

一関市総合戦略策定に係る
アンケート調査結果報告書

令和2年3月
一関市

目次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査の概要	1
(3) 回収結果	2
2. 結婚・出産・子育てに関するアンケート	3
(1) 設問別調査結果	3
(2) 回答者属性別調査結果	24
3. 転出者に関するアンケート	38
(1) 設問別調査結果	38
(2) 回答者属性別調査結果	51
4. 転入者に関するアンケート	56
(1) 設問別調査結果	56
(2) 回答者属性別調査結果	68

1. 調査概要

(1) 調査目的

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

市民の結婚、出産、子育てに関する考えを調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

②転出者に関するアンケート

転出者の転出の理由や転出前後の生活環境の変化などについて調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

③転入者に関するアンケート

転入者の転入の理由や転入前後の生活環境の変化などについて調査し、令和3年度から5年間を計画期間とする「第2期総合戦略」を策定する際の参考とする。

(2) 調査の概要

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 一関市民1,492人

(20歳から39歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

②転出者に関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 転出者453人

(平成30年に一関市から転出された方のうち、18歳から49歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

③転入者に関するアンケート

実施時期 令和元年10月4日から10月18日まで

対象者 転入者466人

(平成30年に一関市に転入された方のうち、18歳から49歳まで(平成31年4月1日現在)の方の中から無作為に抽出)

調査方法 調査票によるアンケート調査(郵送法)

(3) 回収結果

①結婚・出産・子育てに関するアンケート

回答数 419 人 (回収率 28.1%)

②転入者に関するアンケート

回答数 108 人 (回収率 23.2%)

③転出者に関するアンケート

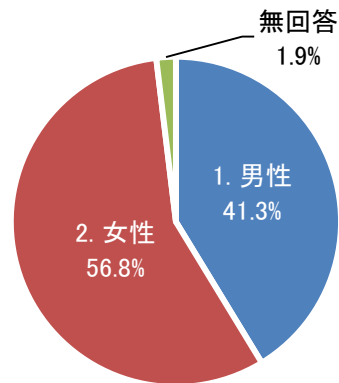
回答数 91 人 (回収率 20.1%)

2. 結婚・出産・子育てに関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

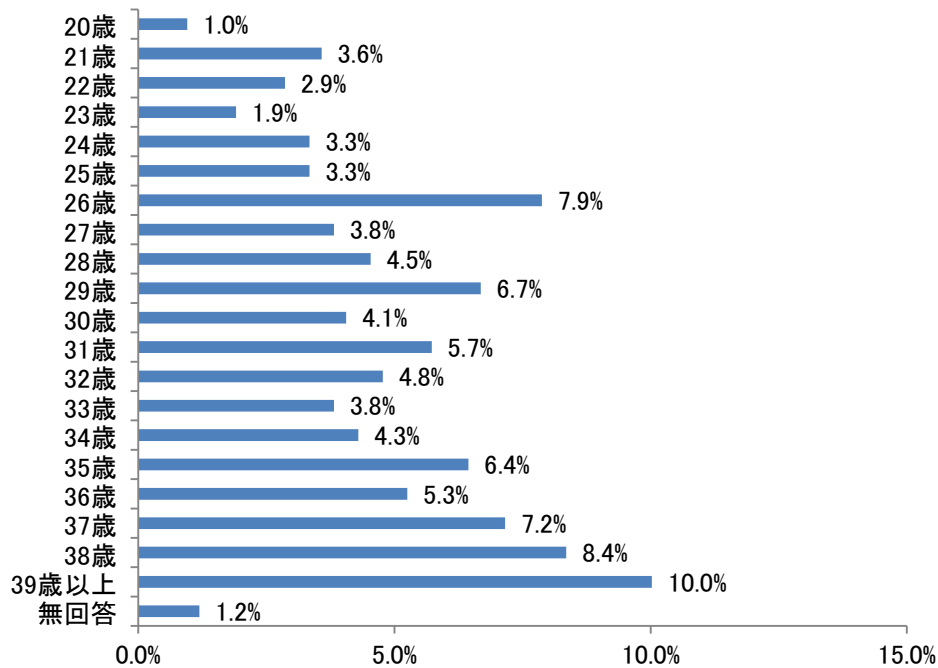
「女性」が56.8%、「男性」が41.3%となっています。



n=419

問2 あなたの年齢はおいくつですか。(1つ選択)

「39歳以上」が10.0%と最も多く、次いで「38歳」が8.4%となっています。

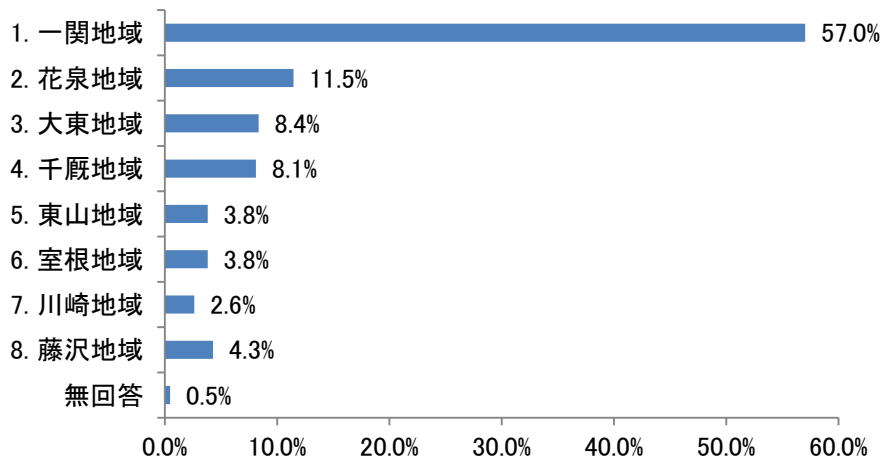


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問3 あなたのお住まいの地域はどちらですか。(1つ選択)

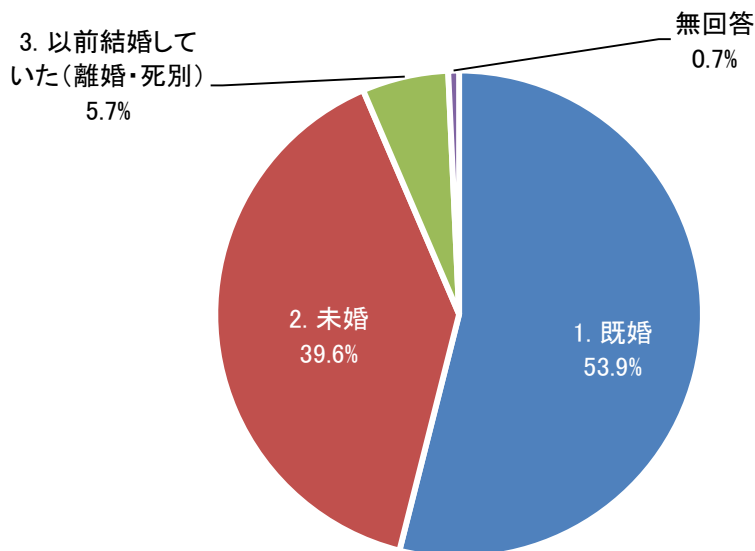
「一関地域」が 57.0%と最も多く、次いで「花泉地域」が 11.5%となっています。



n=419

問4 あなたは、現在結婚されていますか。(1つ選択)

「既婚」が 53.9%、「未婚」が 39.6%、「以前結婚していた(離婚・死別)」が 5.7%となっています。

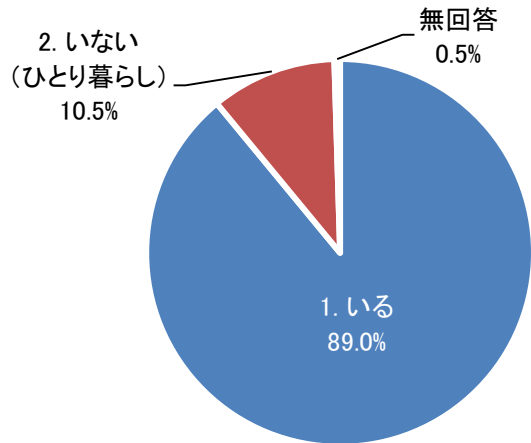


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問5 現在、同居されている方がいらっしゃいますか。(1つ選択)

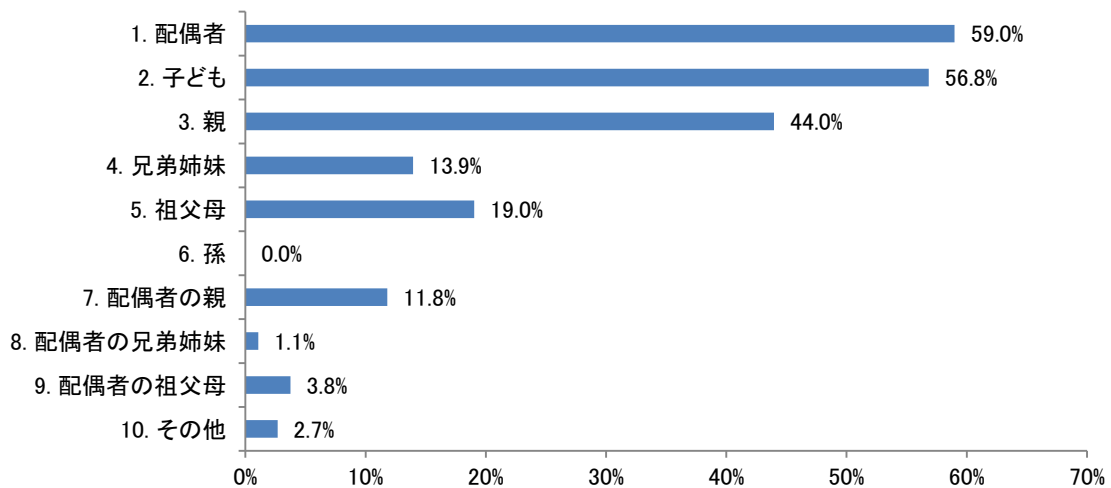
「いる」が89.0%、「いない(ひとり暮らし)」が10.5%となっています。



n=419

問6 問5で「1.いる」を選んだ方にうかがいます。現在どなたと同居されていますか。あなたからみた続柄をお答えください。(あてはまるものすべて選択)

「配偶者」が59.0%と最も多く、「子ども」が56.8%、「親」が44.0%と続いています。

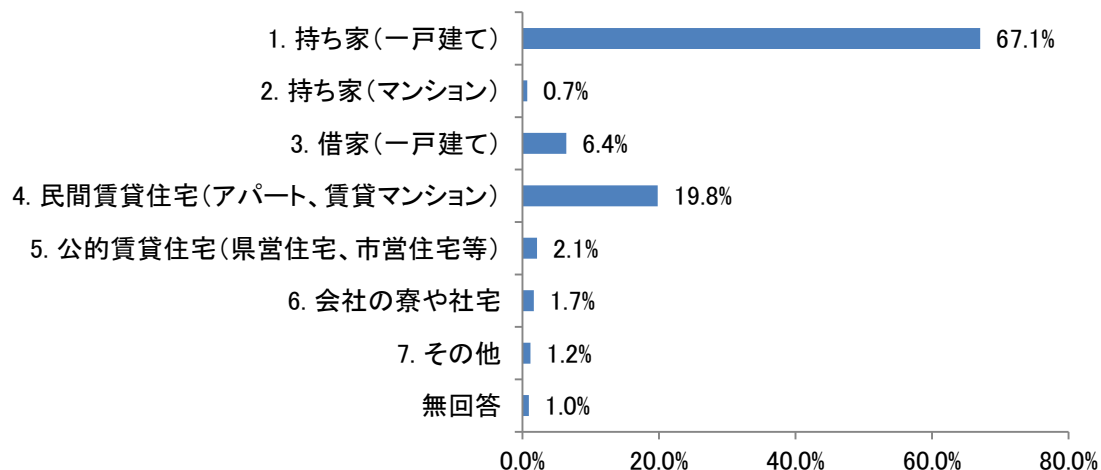


n=373

※複数回答のため、合計は100%にならない

問7 あなたの居住形態はどれですか。(1つ選択)

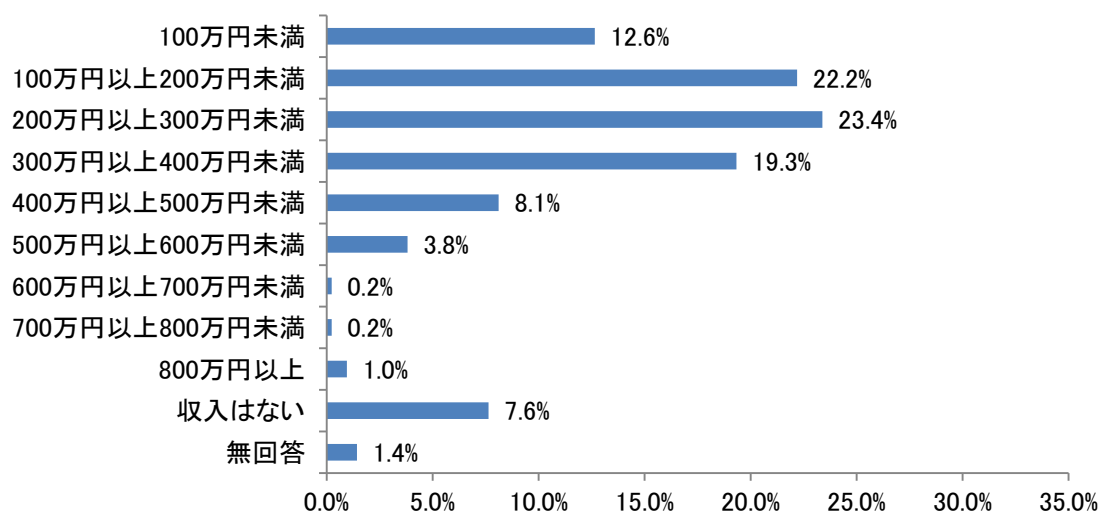
「持ち家(一戸建て)」が67.1%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション)」が19.8%となっています。



n=419

問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

「200万円以上300万円未満」が23.4%と最も多く、次いで「100万円以上200万円未満」が22.2%となっており、「100万円未満」の12.6%と合わせると約6割の方が300万円未満の収入となっています。

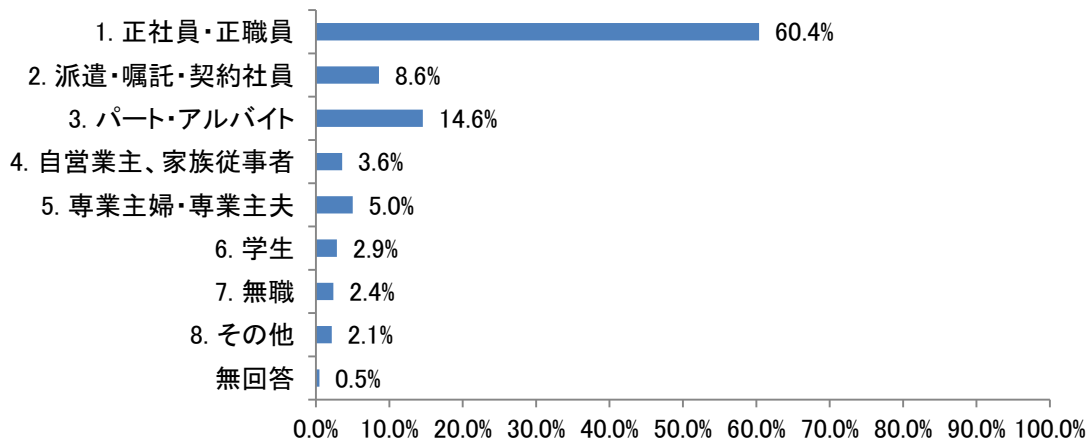


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問10 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

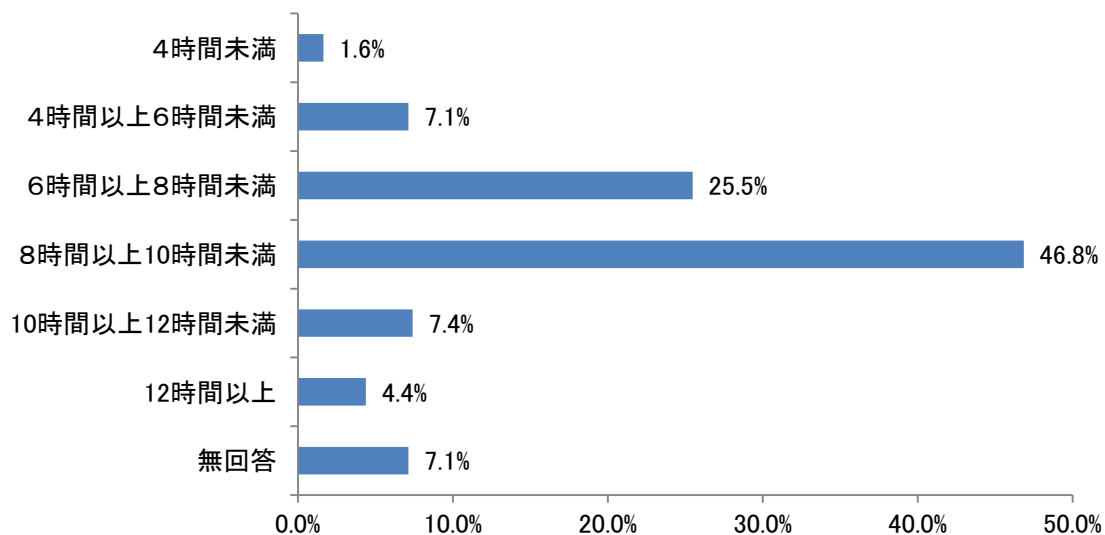
「正社員・正職員」が60.4%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が14.6%となっています。



n=419

問12 問10で「1. 正社員・正職員」～「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にかかっています。あなたの実労働時間は1日どれくらいですか。(1つ選択)

「8時間以上10時間未満」が46.8%と最も多く、次いで「6時間以上8時間未満」が25.5%となっています。

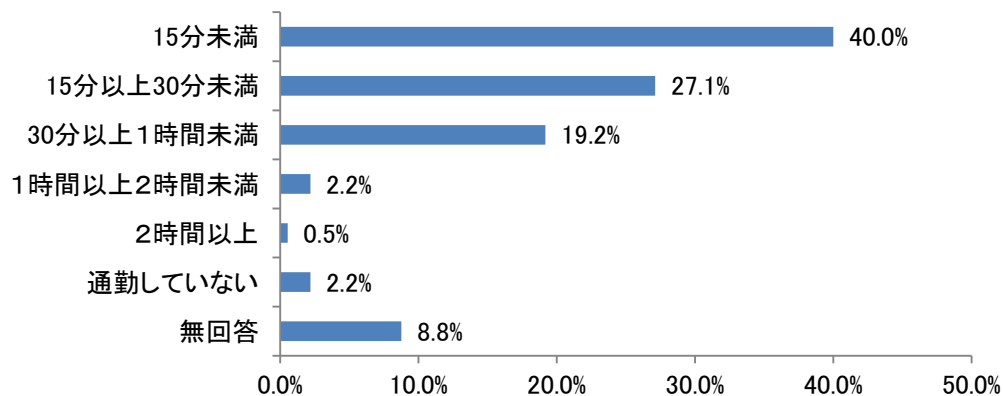


n=365

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 13 問 10 で「1. 正社員・正職員」～「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。あなたの通勤時間は片道どれくらいですか。（1つ選択）

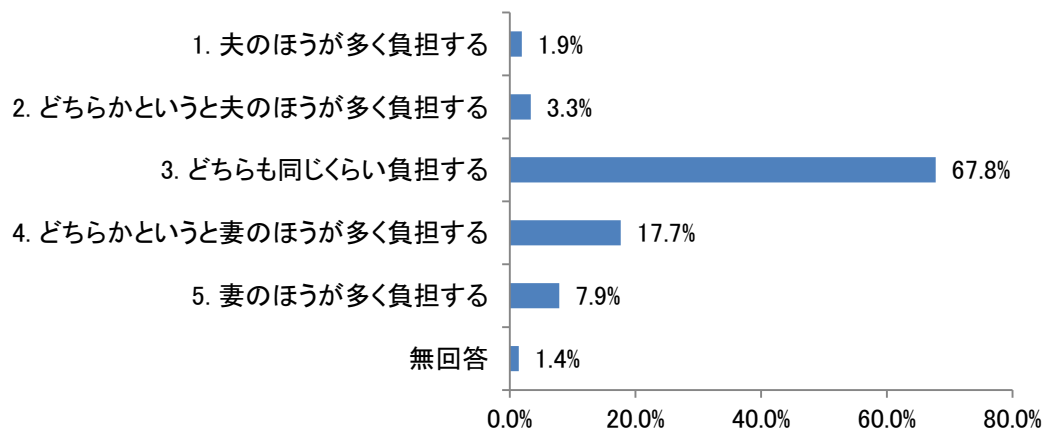
「15分未満」が40.0%と最も多く、次いで「15分以上30分未満」が27.1%となっており、「30分以上1時間未満」の19.2%と合わせると8割以上が1時間未満となっています。



n=365

問 14 【★【全員】お答えください】あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（1つ選択）

「どちらも同じくらい負担する」が67.8%と最も多く、次いで「どちらかというとき妻のほうが多く負担する」が17.7%となっており、約7割が「どちらも同じくらい負担するのがよい」と回答していますが、女性の負担がやや多い傾向がみられます。

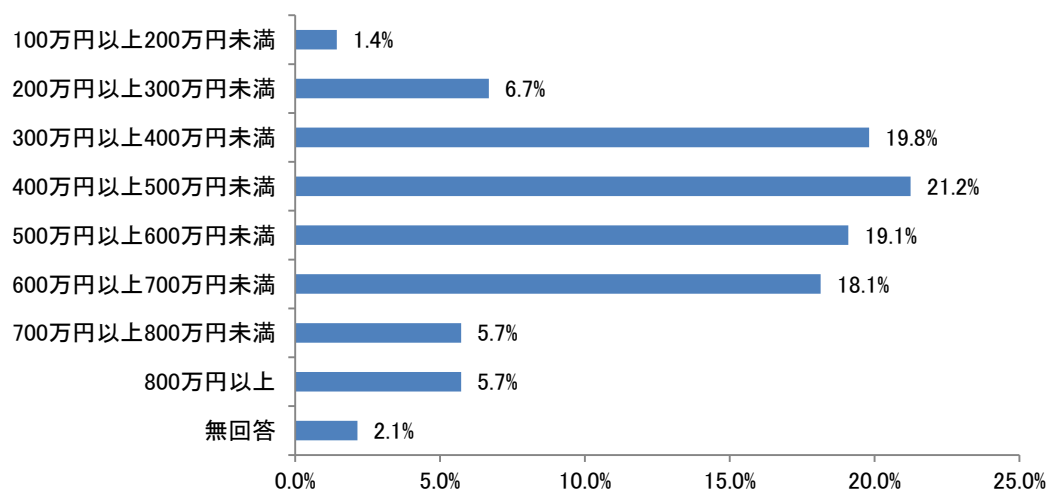


n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 15 【★【全員】お答えください】結婚生活をスタートさせるにあたり、必要な夫婦の合計年収はどのくらいだと思いますか。（1つ選択）

「400万円以上500万円未満」が21.2%と最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が19.8%となっており、「400万円以上500万円未満」を中心に、約8割が300万円以上700万円未満の間で回答しています。



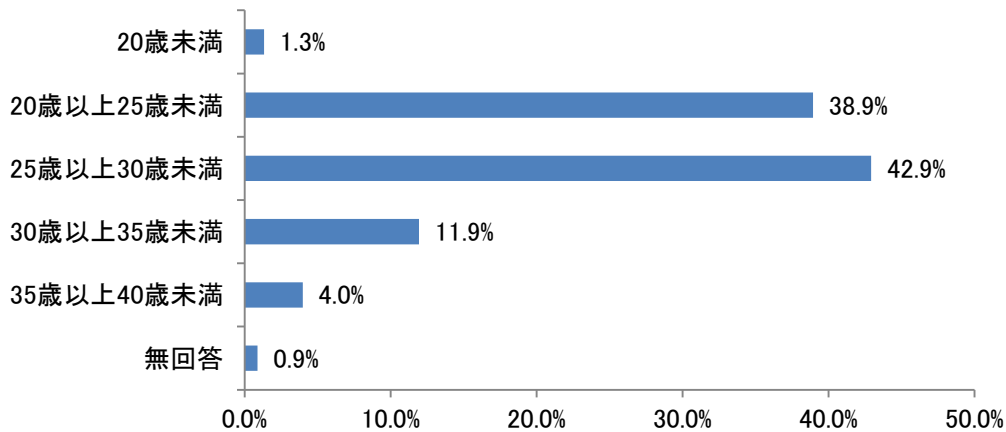
n=419

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

★以下の問 16 から問 24 までの設問は、【既婚】の方のみお答えください。

問 16 結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。

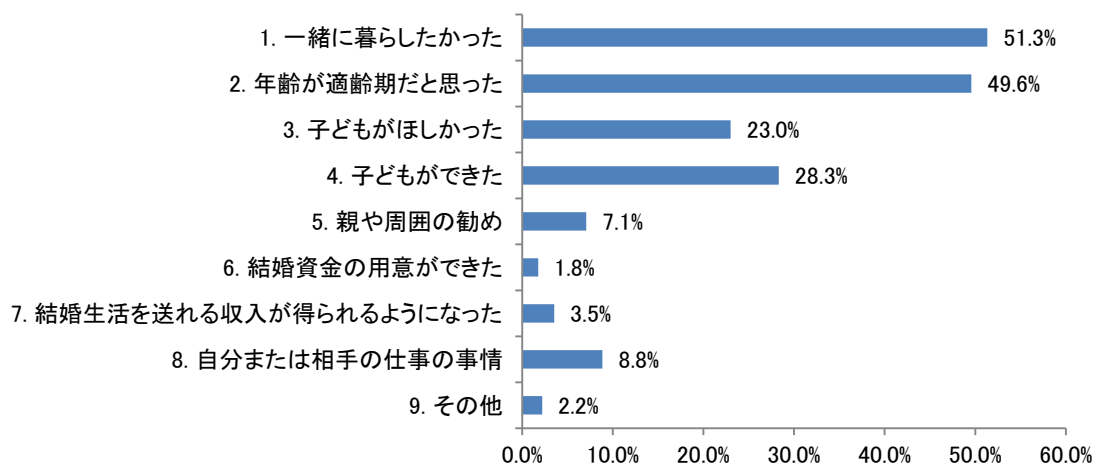
「25 歳以上 30 歳未満」が 42.9%と最も多く、次いで「20 歳以上 25 歳未満」が 38.9%となっており、20 歳代が全体の約 8 割を占めています。



n=226

問 17 結婚時期を決めた要因として大きかったものはどれですか。(あてはまるものすべて選択)

「一緒に暮らしたかった」が 51.3%と最も多く、次いで「年齢が適齢期だと思った」が 49.6%となっています。また、「子どもがほしかった」が 23.0%、「子どもができた」が 28.3%と結婚を決める要因として子どもに関する回答が多くみられます。



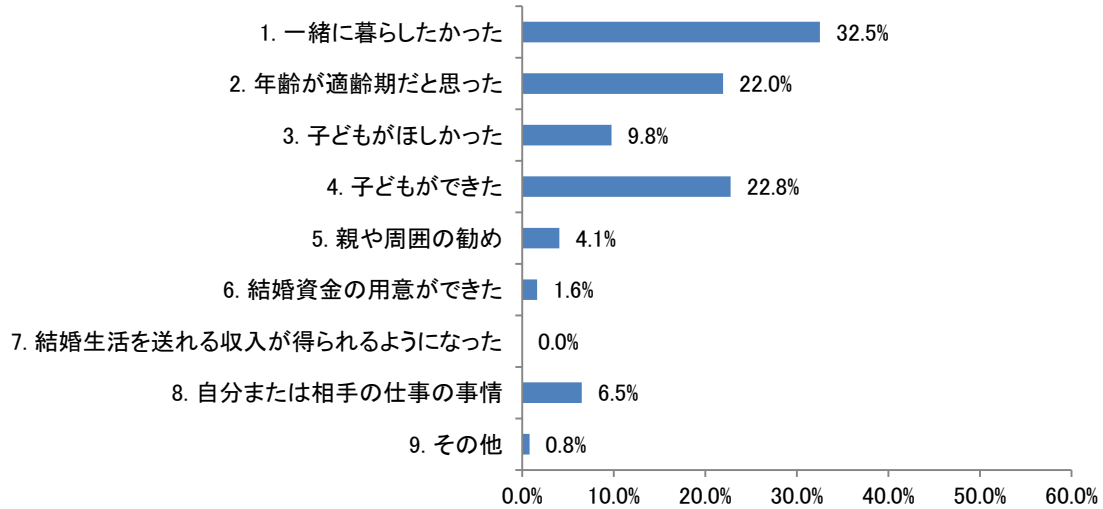
n=226

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 19 問 17 で 2 つ以上選択された方にかがいます。選んだ選択肢の中で、最も大きな要因だったものはどれですか。選択肢の番号をお答えください。（1 つ選択）

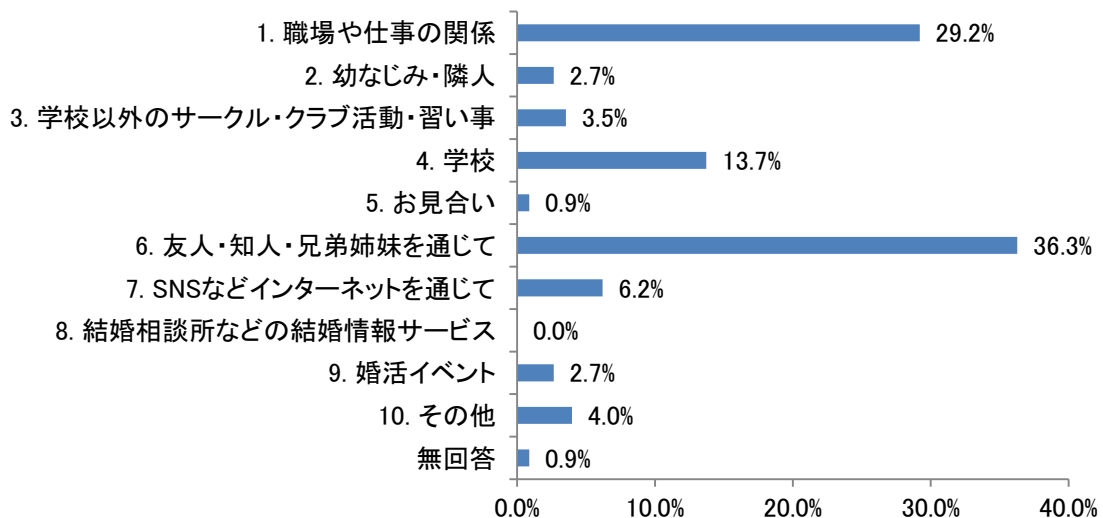
「一緒に暮らしたかった」が 32.5%と最も多く、次いで「子どもができた」が 22.8%となっています。



n=123

問 20 現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1 つ選択）

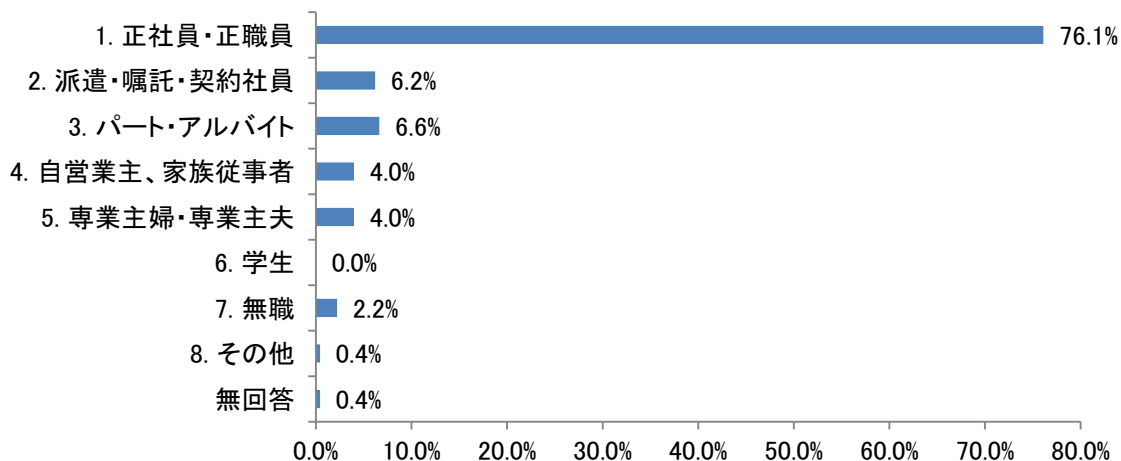
「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」が 36.3%と最も多く、次いで「職場や仕事の関係」が 29.2%となっています。



n=226

問 22 あなたの配偶者の就労状況を教えてください。(1つ選択)

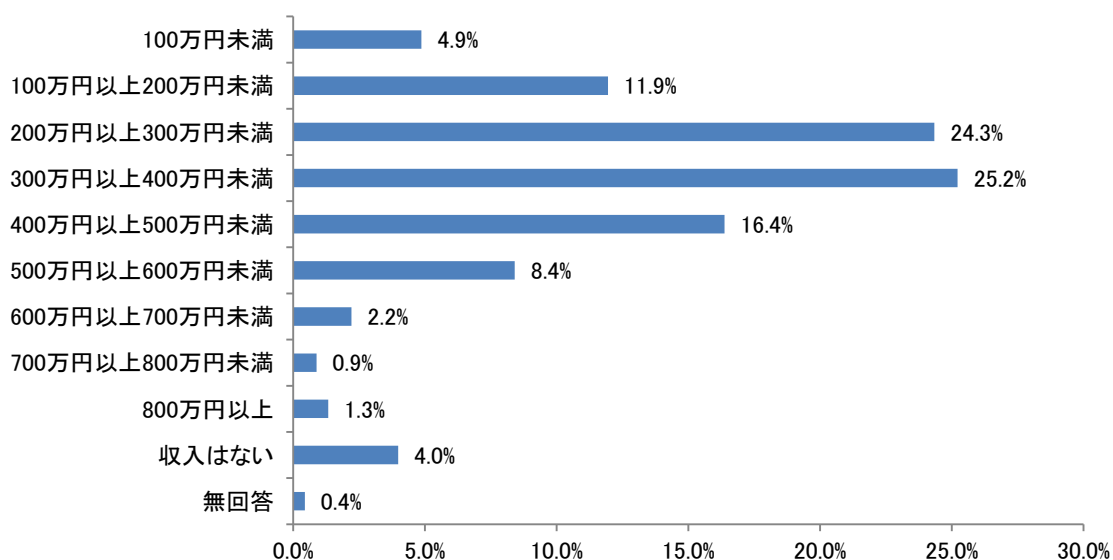
「正社員・正職員」が 76.1%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が 6.6%となっています。



n=226

問 24 あなたの配偶者の年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

「300万円以上400万円未満」が 25.2%と最も多く、次いで「200万円以上300万円未満」が 24.3%となっています。

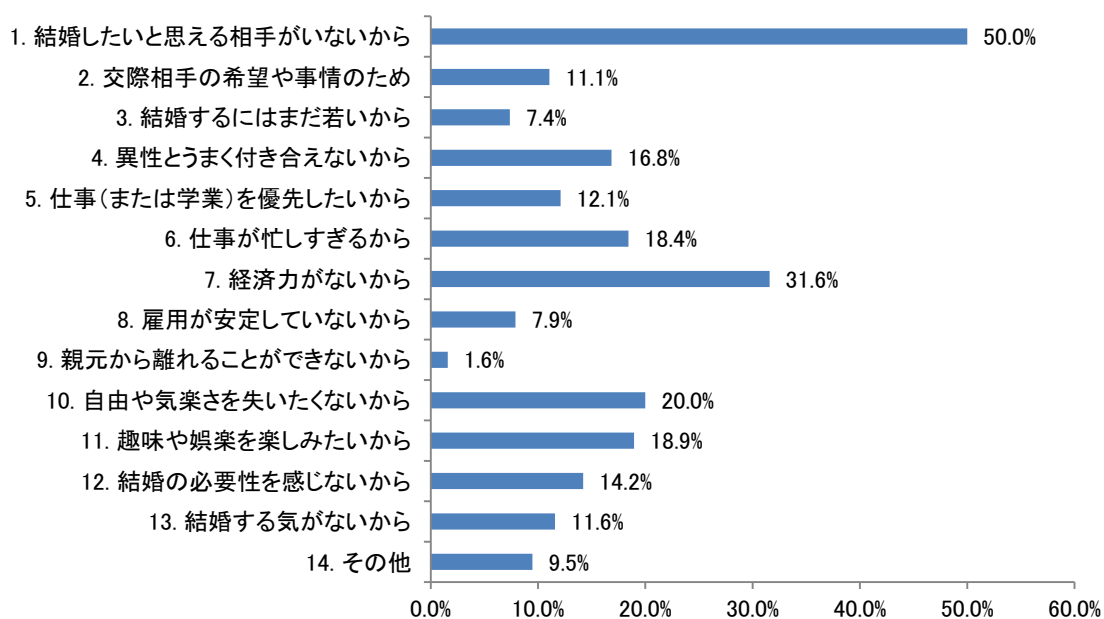


n=226

★以下の問 25 から問 32 までの設問は、【未婚】の方、または【以前結婚していた】方のみお答えください。

問 25 現在、あなたが結婚（再婚）していない理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択）

「結婚したいと思える相手がいないから」が 50.0%と最も多く、次いで「経済力がないから」が 31.6%となっています。また、「仕事（または学業）を優先したいから」が 12.1%、「仕事が忙しすぎるから」が 18.4%、「雇用が安定していないから」が 7.9%と、仕事に関する回答が多くみられます。



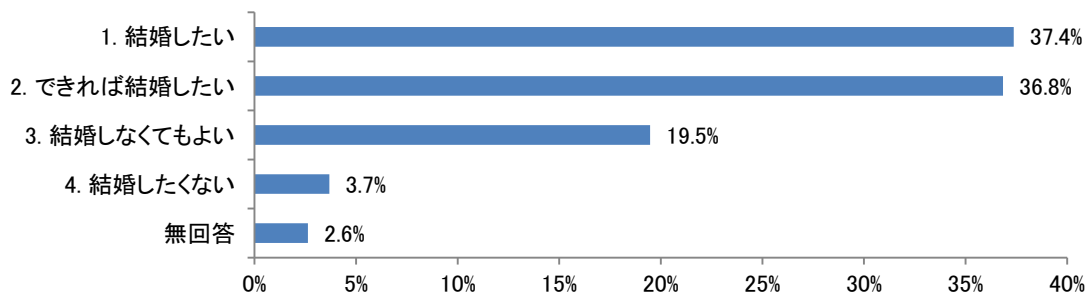
n=190

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 27 あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。（1つ選択）

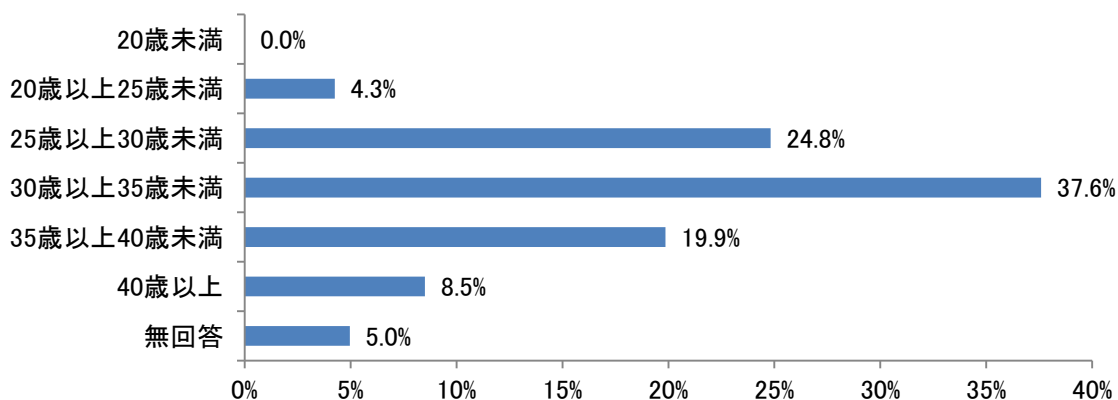
「結婚したい」が37.4%と最も多く、次いで「できれば結婚したい」が36.8%となっており、合わせて74.2%の方が結婚したいと考えています。



n=190

問 28 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。何歳くらいで結婚したいですか。その年齢をお書きください。

「30歳以上35歳未満」が37.6%と最も多く、次いで「25歳以上30歳未満」が24.8%となっており、約6割の方が20歳代後半から30歳代前半での結婚を希望しています。

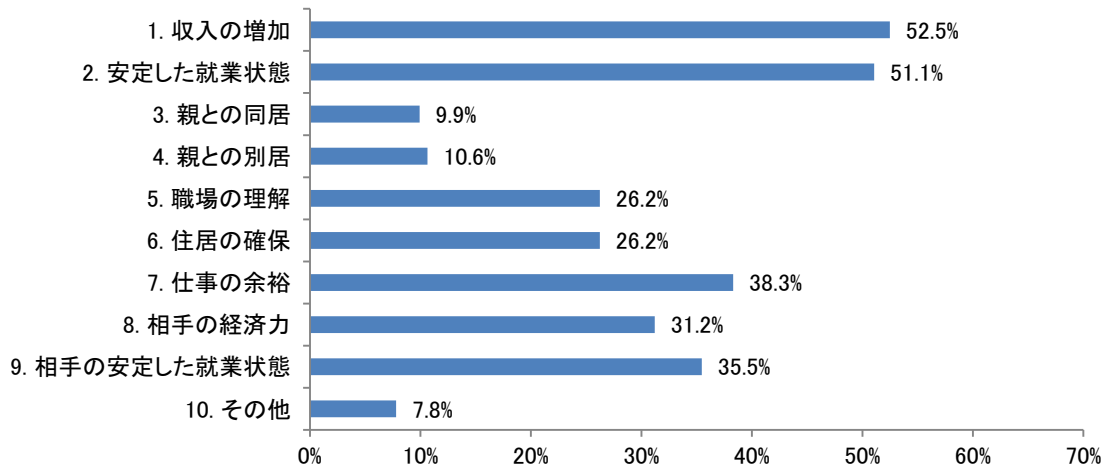


n=141

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 29 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。（あてはまるものすべて選択）

「収入の増加」が 52.5%と最も多く、次いで「安定した就業状態」が 51.5%となっています。また、「相手の経済力」が 31.2%、「相手の安定した就業状態」が 35.5%と、相手にも同様の条件を求める回答が多くみられます。

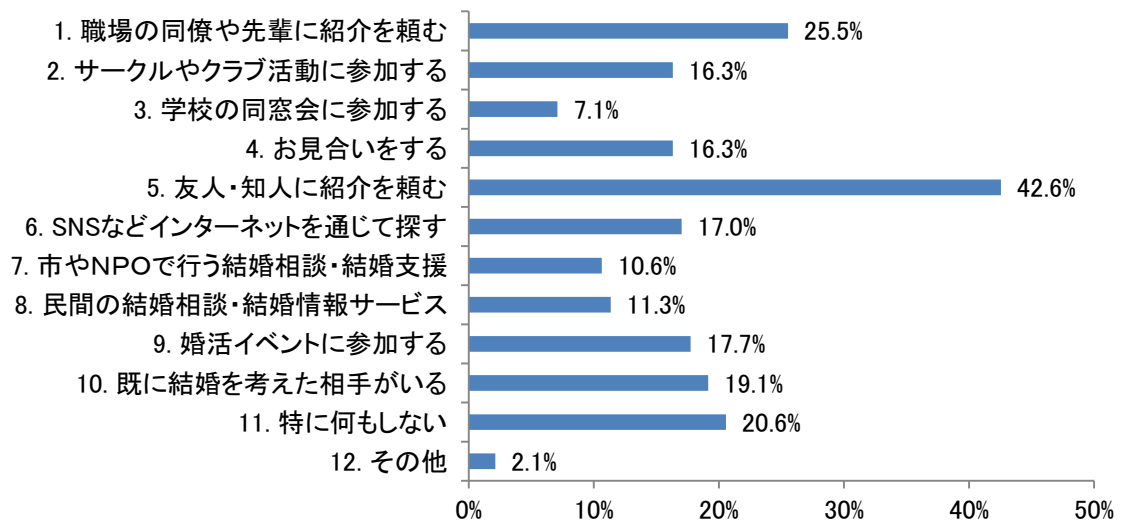


n=141

※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 31 問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。（あてはまるものすべて選択）

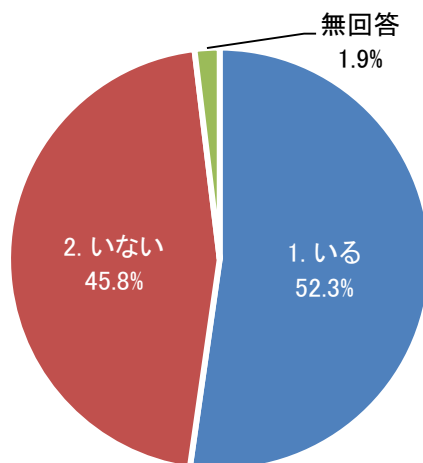
「友人・知人に紹介を頼む」が 41.7%と最も多く、次いで「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」が 25.0%となっており、身近な人の紹介による出会いを求める傾向がみられます。



n=141 ※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 33 [★【全員】お答えください] あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(1つ選択)

「いる」が52.3%、「いない」が45.8%となっています。

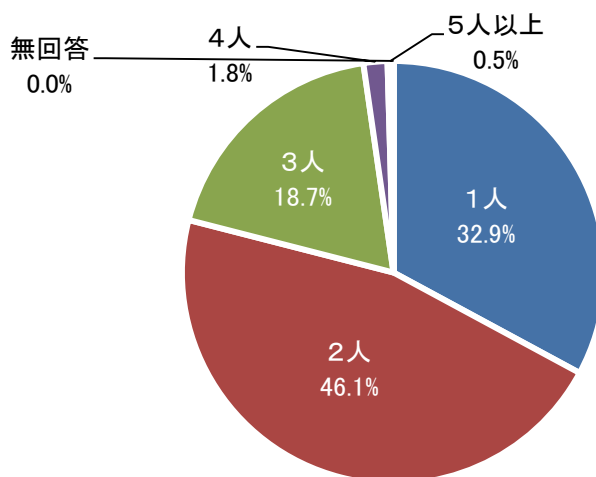


n=419

★以下の問 34 から問 44 までの設問は、【子どもがいる】方のみお答えください。

問 34 お子さんは何人いらっしゃいますか。(同居・別居は問いません) (1つ選択)

「2人」が46.1%と最も多く、次いで「1人」が32.9%となっています。

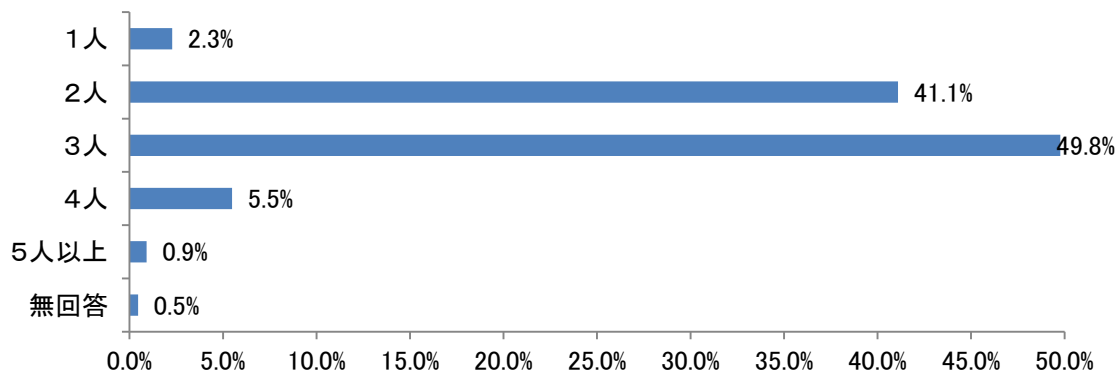


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 35 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。(1つ選択)

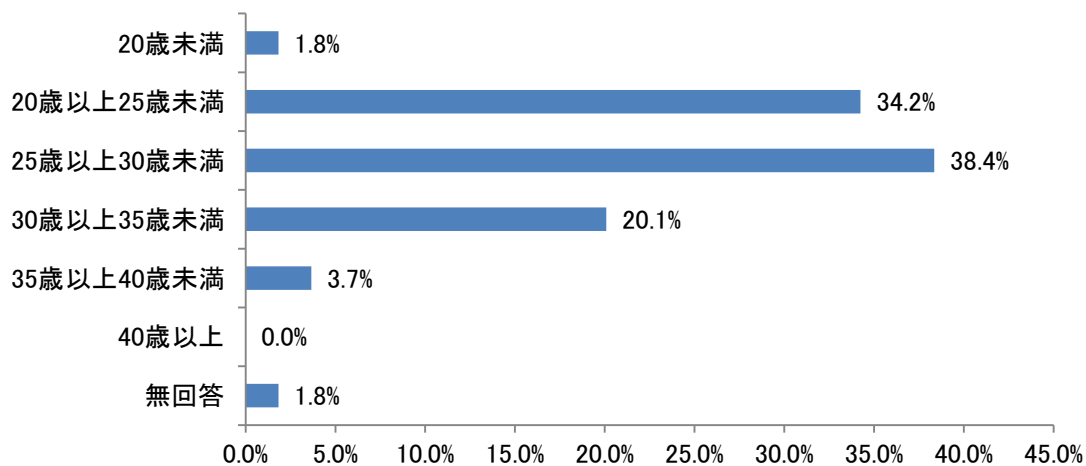
「3人」が49.8%と最も多く、次いで「2人」が41.1%となっており、問34の結果と比較すると実際の子どもの数より多い結果となっています。



n=219

問 36 初めてお子さんをお持ちになった年齢をお書きください。

「25歳以上30歳未満」が38.4%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」が34.2%となっており、7割以上の方が20歳代となっています。

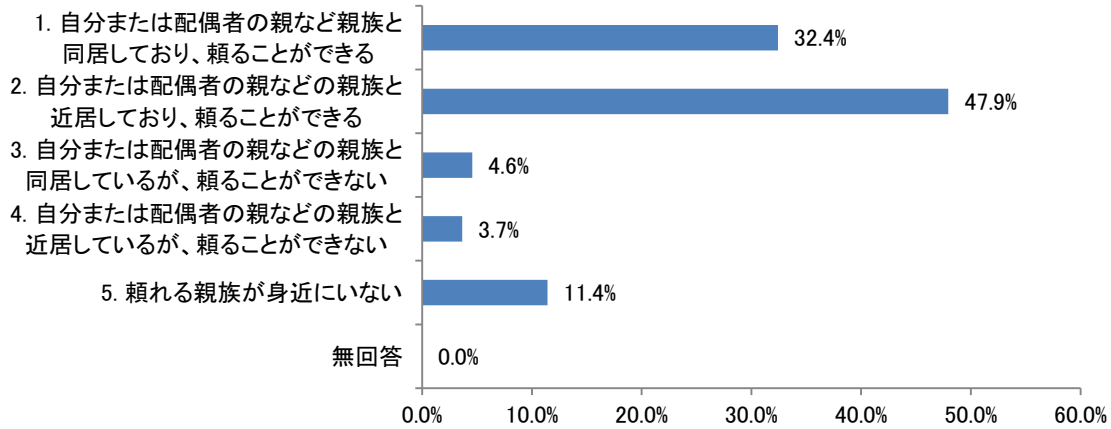


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 37 あなたが子育てをするにあたり、頼れる親族の方は身近にいますか。(1つ選択)

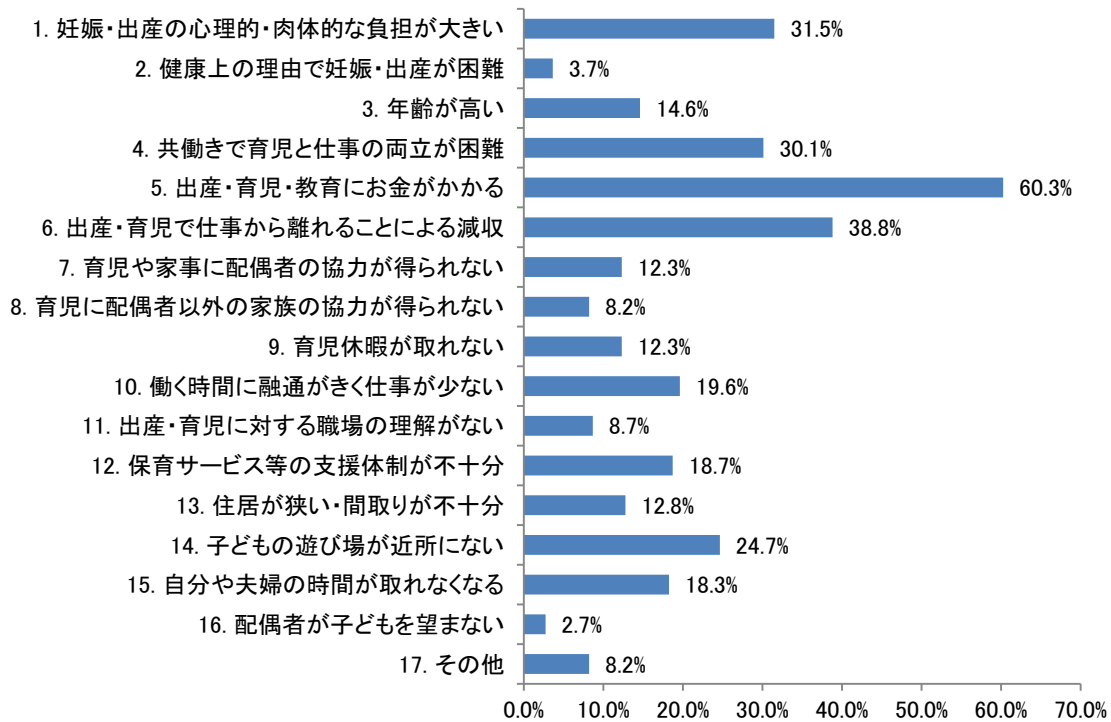
「自分または配偶者の親などの親族と近居しており、頼ることができる」が 47.9%と最も多く、次いで「自分または配偶者の親など親族と同居しており、頼ることができる」が 32.4%となっており、頼ることができると回答した方は8割を超えています。



n=219

問 38 2人目以降のお子さんについてうかがいます。お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

「出産・育児・教育にお金がかかる」が 60.3%と最も多く、次いで「出産・育児で仕事から離れることによる減収」が 38.8%となっており、経済的な理由が支障になっているとみられます。



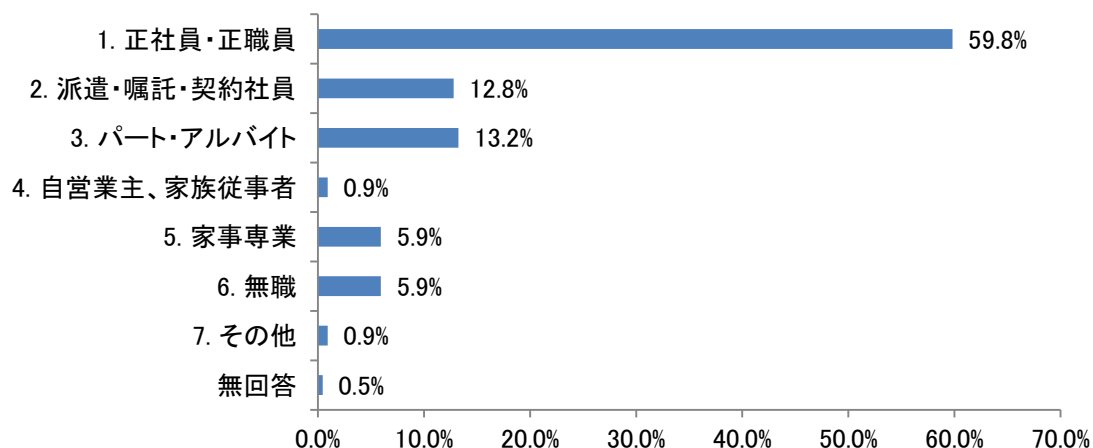
n=219

※複数回答のため、合計は100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 40 第1子出産前の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。(1つ選択)

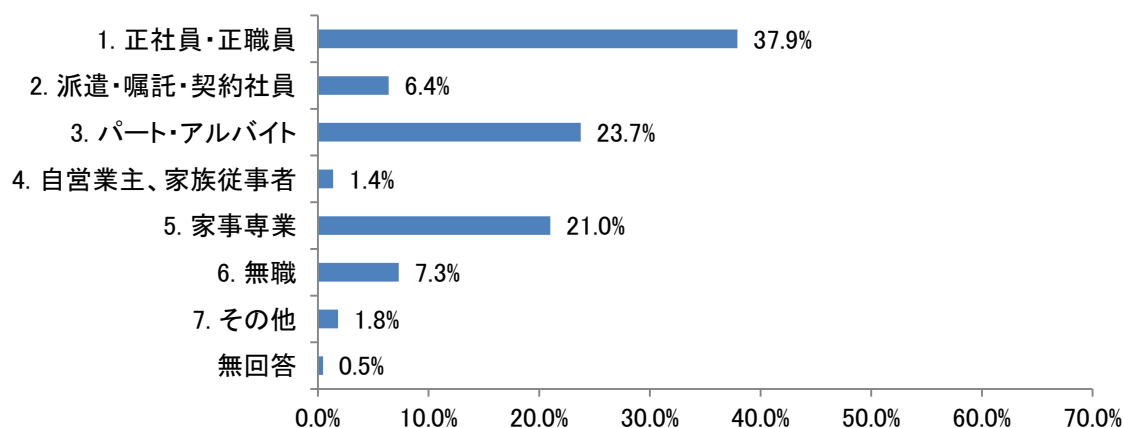
「正社員・正職員」が59.8%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が13.2%となっています。



n=219

問 42 第1子出産後の就労状況を教えてください。 ※男性の方は、配偶者の状況についてお答えください。

「正社員・正職員」が37.9%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が23.7%となっています。また、問40の結果と比較すると「正社員・正職員」の割合が下がり、「パート・アルバイト」、「家事専業」の割合が上昇しています。

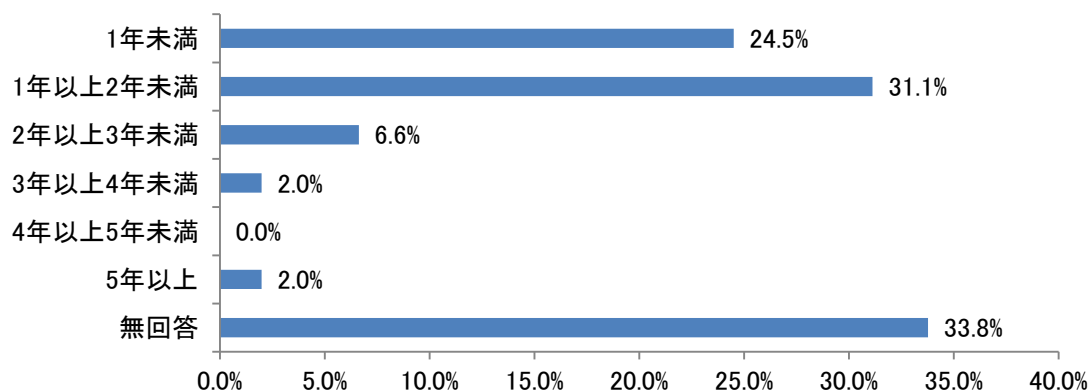


n=219

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 44 問 42 で「1. 正社員・正職員」から「4. 自営業主、家族従事者」を選んだ方にうかがいます。出産後どのくらいの期間で就労されましたか。○年○か月のようにお書きください。

「1年以上2年未満」が31.1%と最も多く、次いで「1年未満」が24.5%となっており、半数以上の方が2年未満と回答しています。

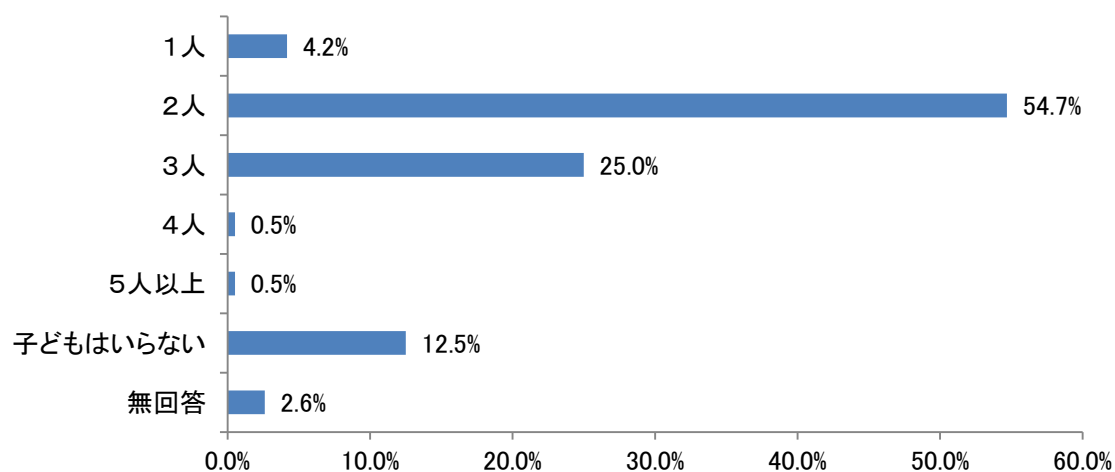


n=151

★以下の問 45 から問 52 までの設問は、【子どもがいない】方のみお答えください。

問 45 あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。（1つ選択）

「2人」が54.7%と最も多く、次いで「3人」が25.0%となっています。

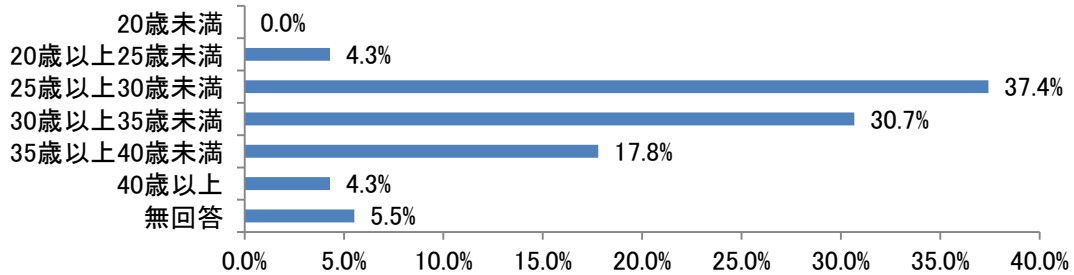


n=192

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 46 問 45 で「1人」から「5人以上」を選んだ方にうかがいます。理想的には何歳くらいで子ども（第1子）を持ちたいと思いますか。実際にどうであるかは別として、あなたにとって理想の年齢をお書きください。

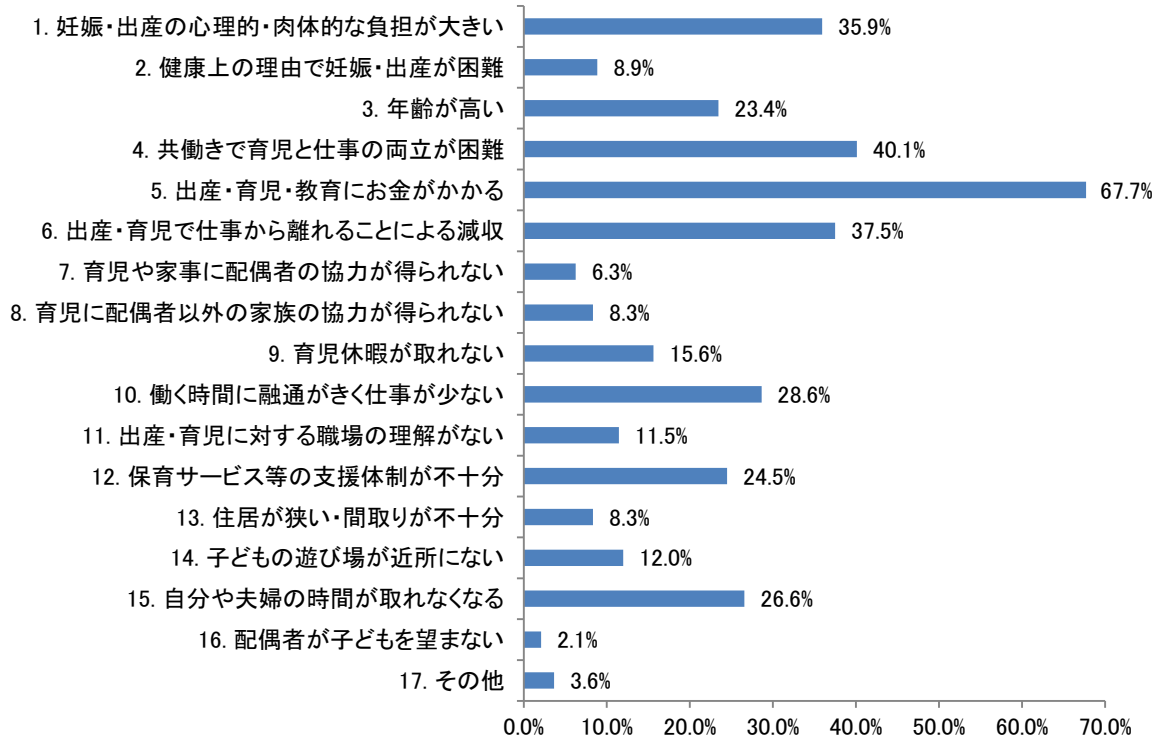
「25歳以上30歳未満」が37.4%と最も多く、次いで「30歳以上35歳未満」が30.7%となっており、20代後半から30代前半の回答が約7割となっています。



n=163

問 47 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）

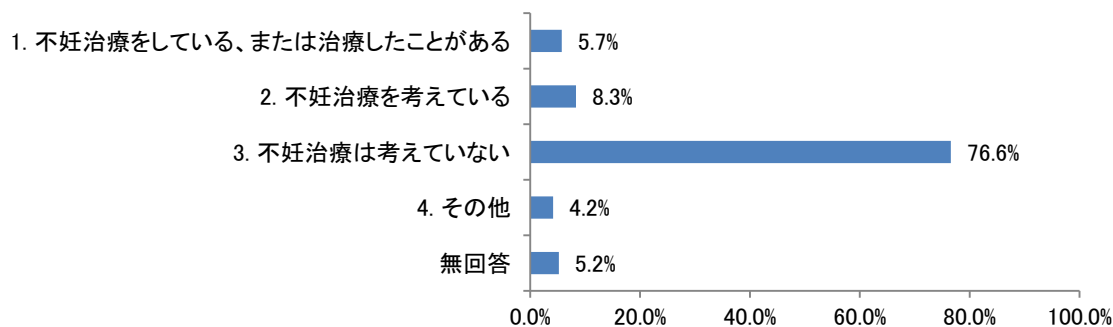
「出産・育児・教育にお金がかかる」が67.7%と最も多く、次いで「共働きで育児と仕事の両立が困難」が40.1%となっています。



n=192

問 49 不妊治療についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

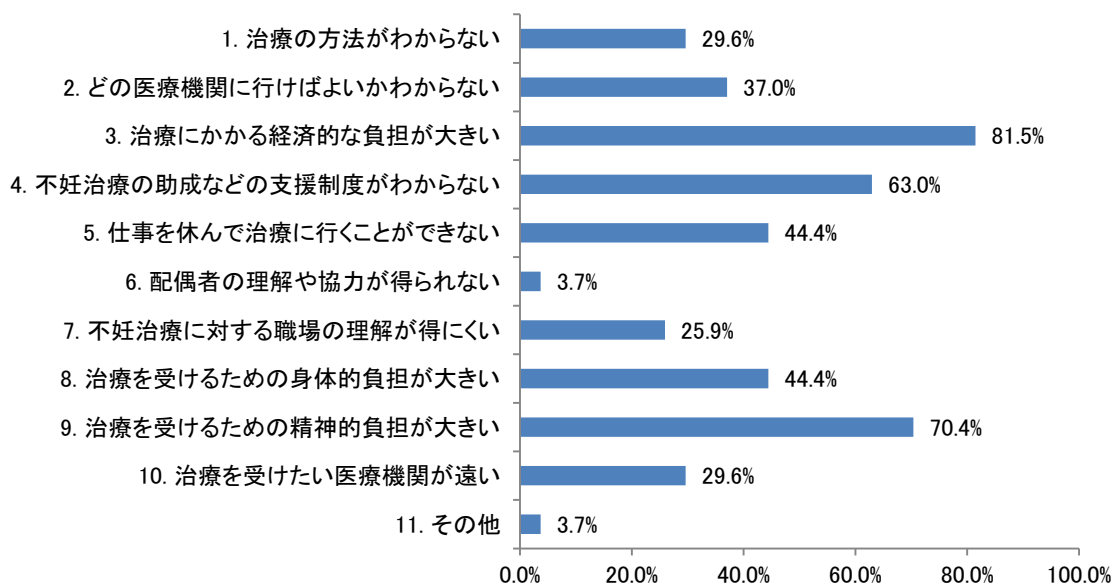
「不妊治療は考えていない」が 76.6%と最も多く、次いで「不妊治療を考えている」が 8.3%となっています。



n=192

問 51 問 49 で「1. 不妊治療をしている、または治療したことがある」または「2. 不妊治療を考えている」を選んだ方にうかがいます。不妊治療について、困っていること、心配していることは何ですか。(あてはまるものすべて選択)

「治療にかかる経済的な負担が大きい」が 81.5%と最も多く、次いで「治療を受けるための精神的負担が大きい」が 70.4%となっています。



n=27

※複数回答のため、合計は 100%にならない

結婚・出産・子育てに関するアンケート【設問別】

問 53 一関市が、結婚・出産・子育てしやすいまちになるためには、現在の状況からどのように変わっていけばよいと思いますか。お考えやご提案がありましたら、記入してください。

問 53（自由記載）では 287 人から意見があり、「保育サービス等の支援体制の充実」が 69 件と最も多く、次いで「公園や室内遊び場など子どもの遊び場の充実」が 63 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

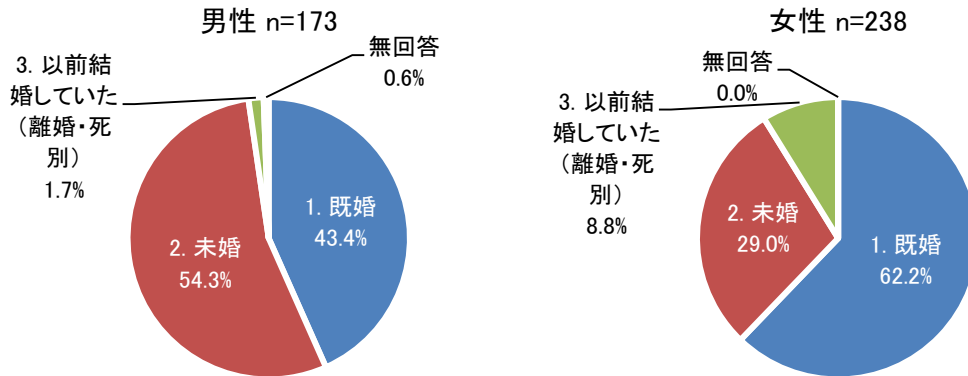
回答内容（要約）	件数
保育サービス等の支援体制の充実	69
公園や室内遊び場など子どもの遊び場の充実	63
医療費の助成・医療環境の充実(不妊治療助成含む)	57
出産・育児・教育への経済的支援	46
収入の増加	42
安定した就業状態	42
出産・育児と仕事が両立できる職場環境整備（育児休暇、職場の理解含む）	41
婚活イベント等の出会いの場の創出	28
市全体のにぎわいの創出や魅力の向上	27
住環境・交通環境の整備や支援	18
教育環境の充実	17
情報提供や相談機能の充実	12
子育てイベントの開催	11
育児への人的協力体制	8
職場の理解（仕事の余裕を含む）	4
その他	32
計	517

(2) 回答者属性別調査結果

問4 【全員】あなたは、現在結婚されていますか。(1つ選択)

1) 男女別

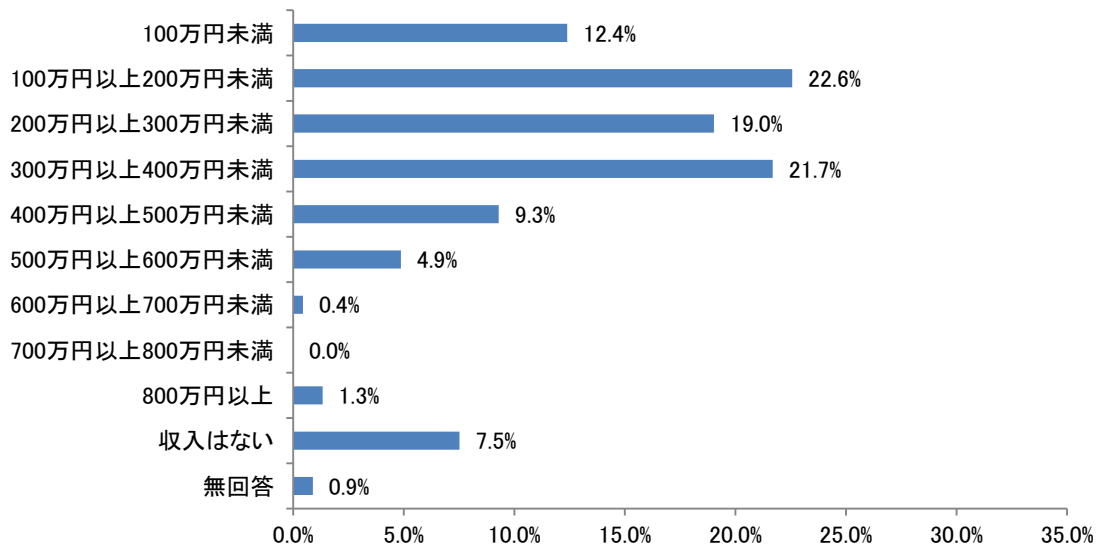
男性では未婚者の割合が既婚者を上回り、女性では既婚者の割合が未婚者を上回るといふ結果となっています。



問9 あなたの年収についてうかがいます。あてはまるものをお選びください。(1つ選択)

1) 問4で「既婚」を選択した方の年収

「100万円以上200万円未満」が22.6%と最も多く、次いで「300万円以上400万円未満」が21.7%となっています。



n=226

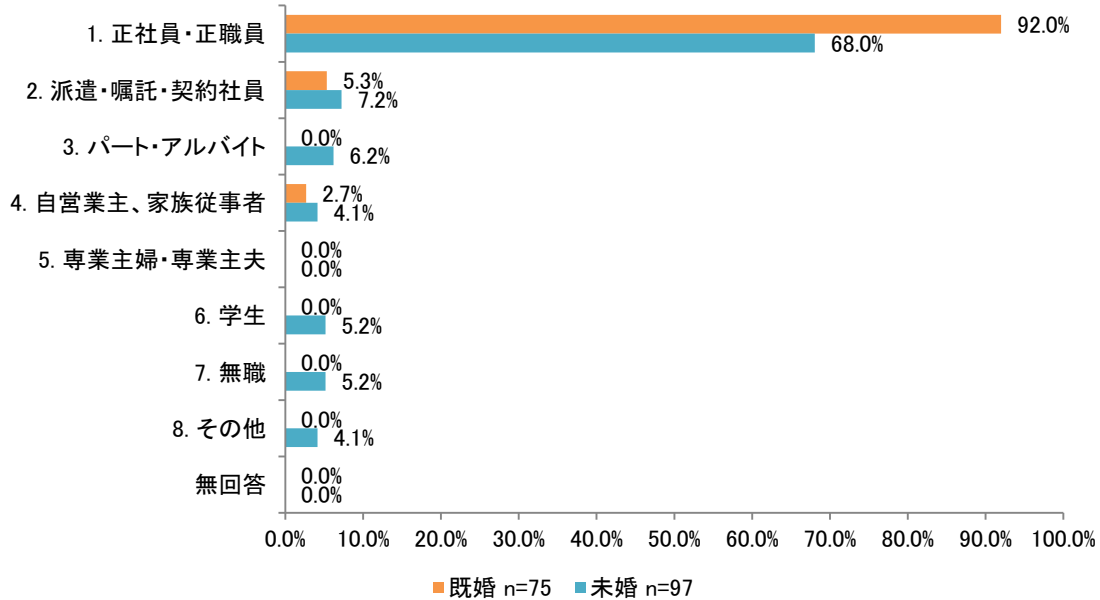
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 10 【全員】あなたの就労状況を教えてください。（1つ選択）

回答者の就労状況について、男女別、既婚・未婚別に示しています。

1) 男性

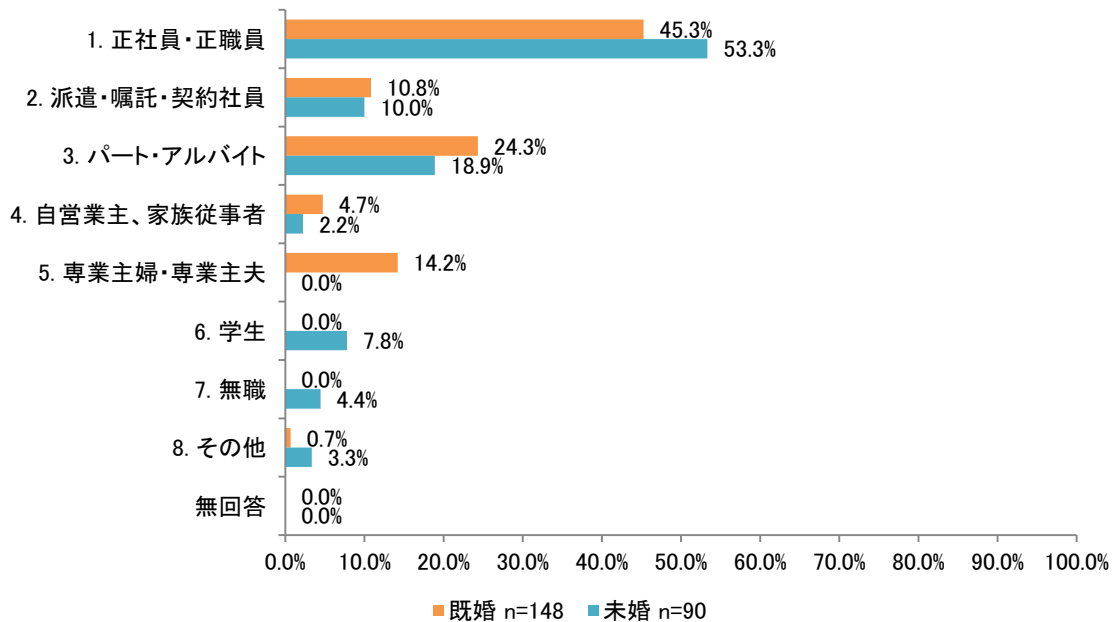
既婚者は、「正社員・正職員」の割合が多く、未婚者は、「派遣・嘱託・契約社員」、「パート・アルバイト」、「無職」の割合がやや多くなっています。



n=173

2) 女性

既婚者は、「パート・アルバイト」、「専業主婦・専業主夫」、の割合が多く、未婚者は、「正社員・正職員」の割合が多くなっています。



n=238

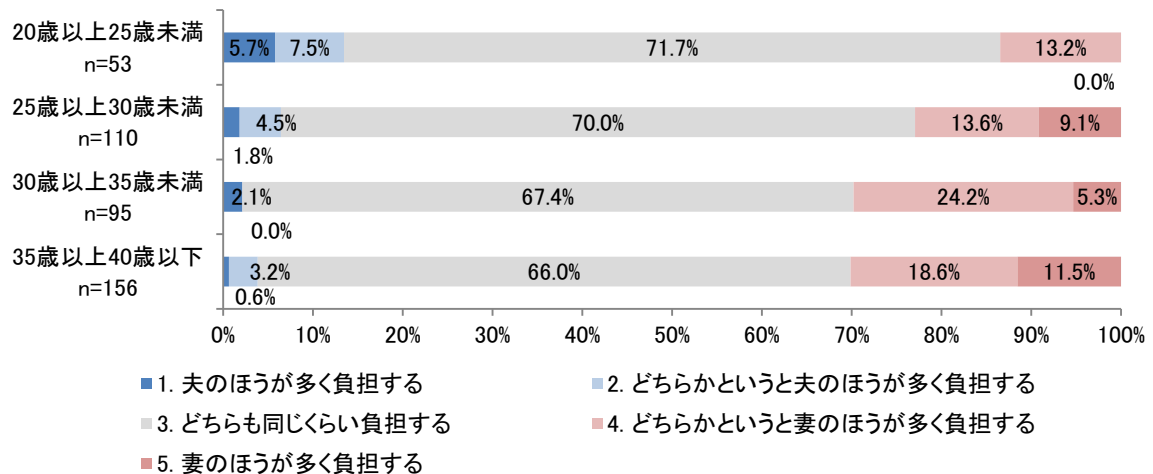
結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 14 【全員】あなたは、夫婦間での家事や育児の負担は、どのようであればよいと思いますか。 ※配偶者がいない方は、いると仮定してお答えください。（1つ選択）

夫婦間での家事や育児の負担の回答割合について、年齢別（5歳階級別）に示しています。

1) 年齢別（5歳刻み）

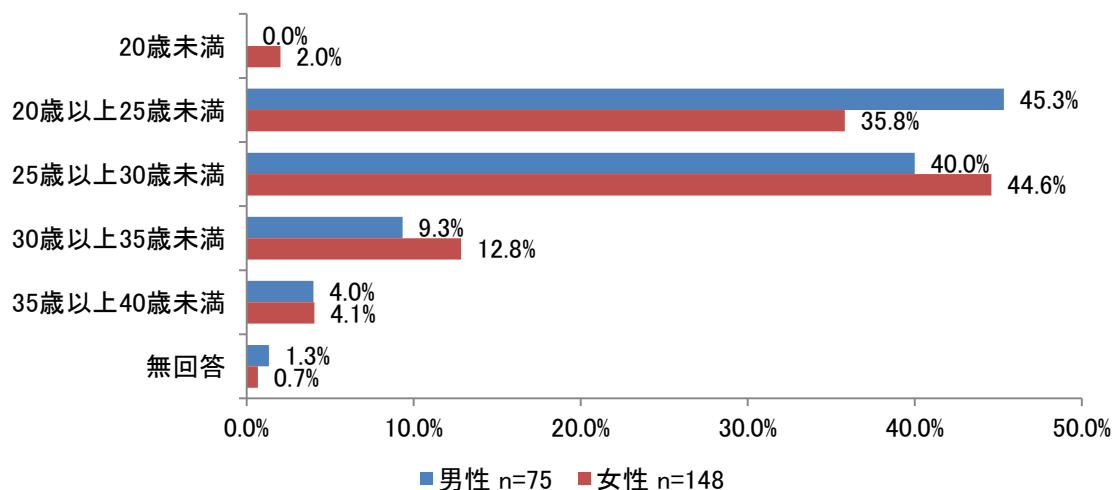
年代が上がるごとに、「夫の方が多く負担する」の割合が減り、「妻の方が多く負担する」の割合が増える傾向にあります。



問 16 【既婚者】結婚されたのは何歳のときですか。その年齢をお書きください。

回答者が結婚した年齢について、男女別に示しています。

男性では「20歳以上 25歳未満の割合が 45.3%と最も多く、女性では「25歳以上 30歳未満」が 44.6%と最も多い結果となっています。

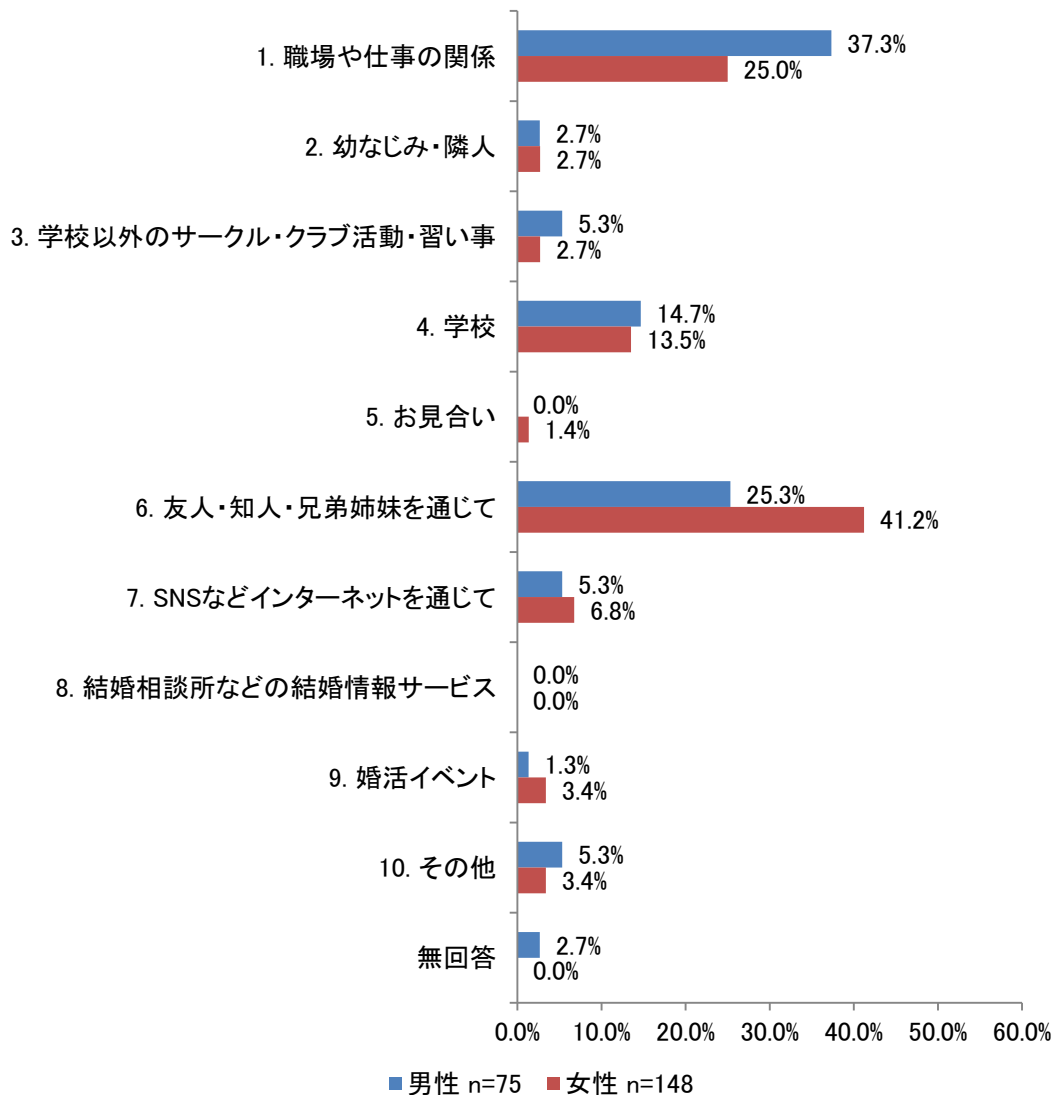


問 20 【既婚者】現在の配偶者とはどのようなきっかけで知り合いましたか。（1つ選択）

回答者の現在の配偶者と知り合ったきっかけについて、男女別、年齢別（5歳階級別）に示しています。

1) 男女別

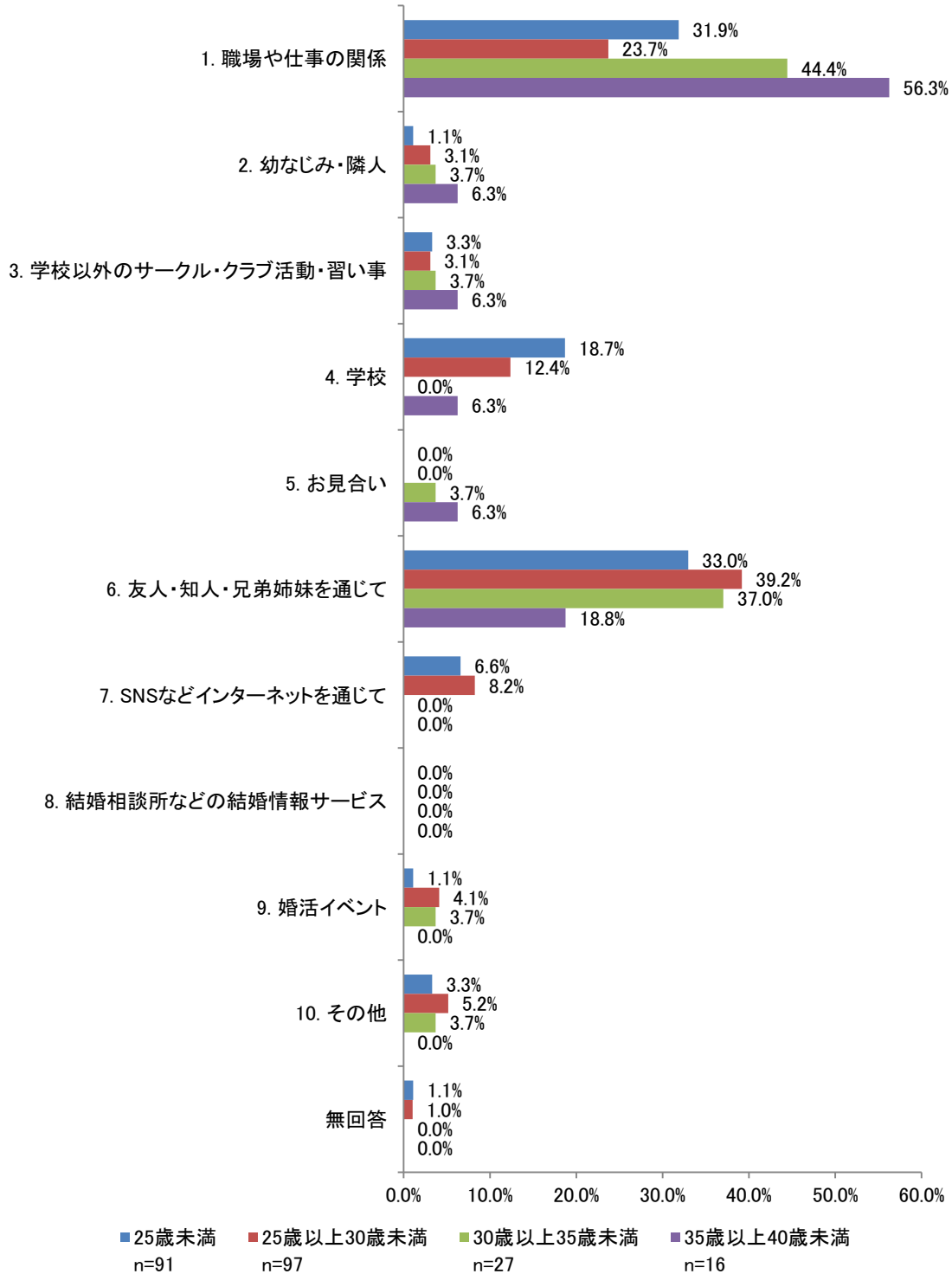
男性では「職場や仕事の関係」の割合が最も多く、女性では「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」の割合が最も多い結果となっています。



結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

2) 5歳階級別

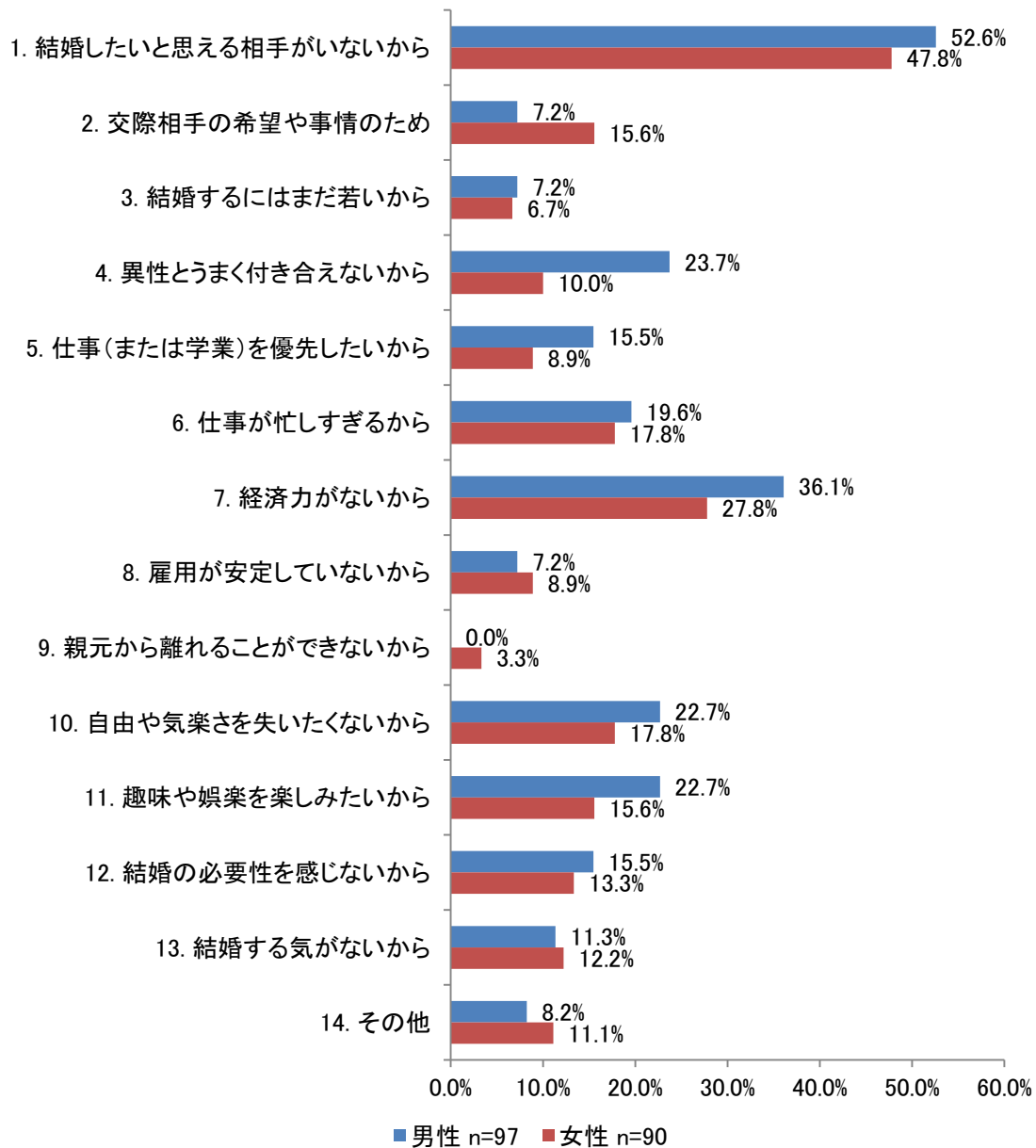
いずれの年代でも「職場や仕事の関係」、「友人・知人・兄弟姉妹を通じて」が多く、20代では「学校」、「SNSなどインターネットを通じて」と回答がみられます。



問 25 【未婚者, 離婚・死別】現在、あなたが結婚（再婚）していない理由を教えてください。（あてはまるものすべて選択）

1) 男女別

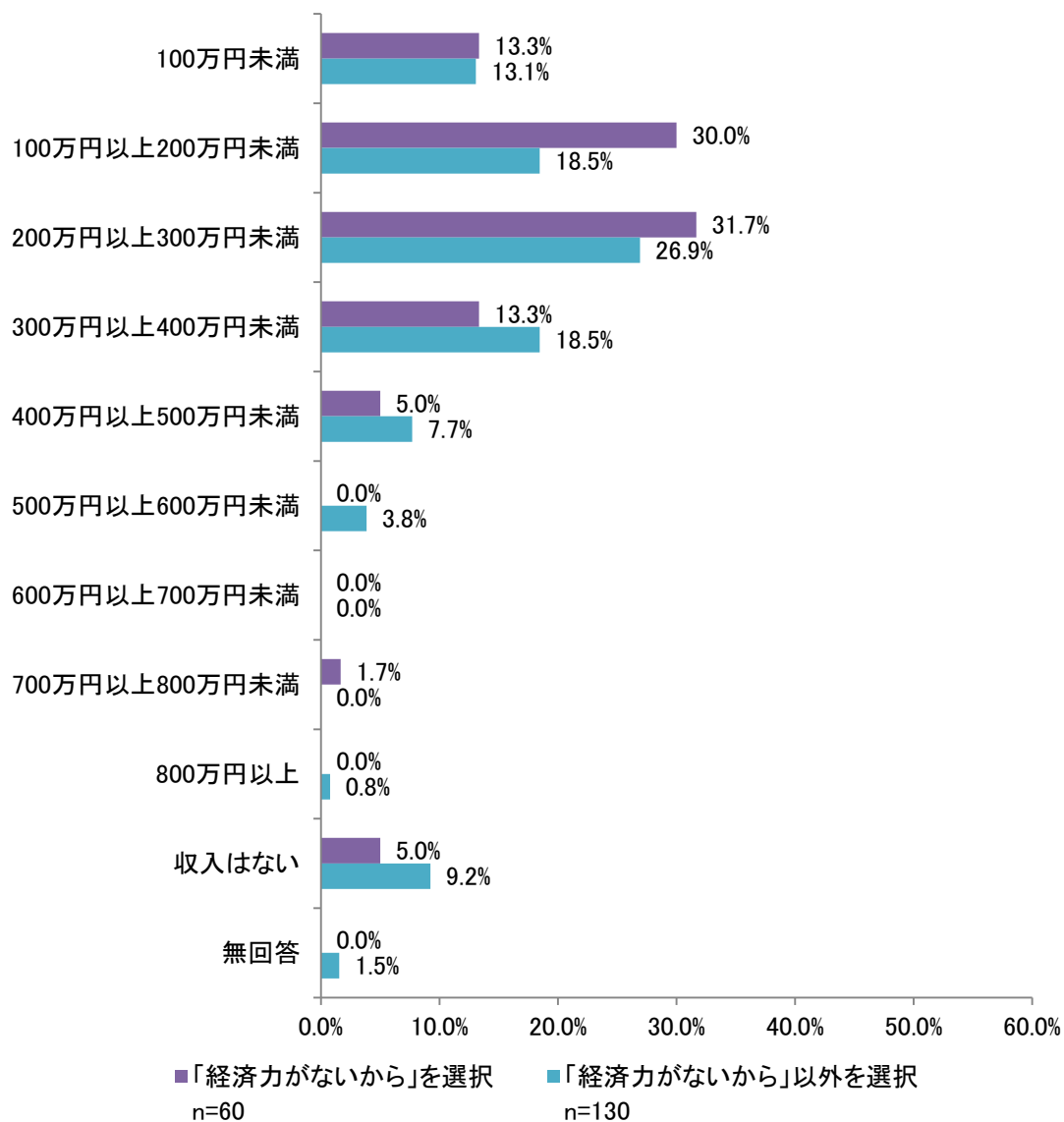
男女ともに「結婚したいと思える相手がないから」が最も多い結果となっています。また、男性では「異性とうまく付き合えないから」、「仕事（または学業）を優先したいから」、「経済力がないから」、「自由や気楽さを失いたくないから」、「趣味や娯楽を楽しみたいから」が多く、女性では「交際相手の希望や事情のため」が多い傾向がみられます。



※複数回答のため、合計は100%にならない

2) 問 25 で選択肢 7 「経済力がないから」を選択した・しない別の年収

問 25 で選択肢 7 「経済力がないから」を選択した方の年収は、300 万円未満が 7 割を超えている一方、選択していない方では 300 万円未満が約 5 割となっています。

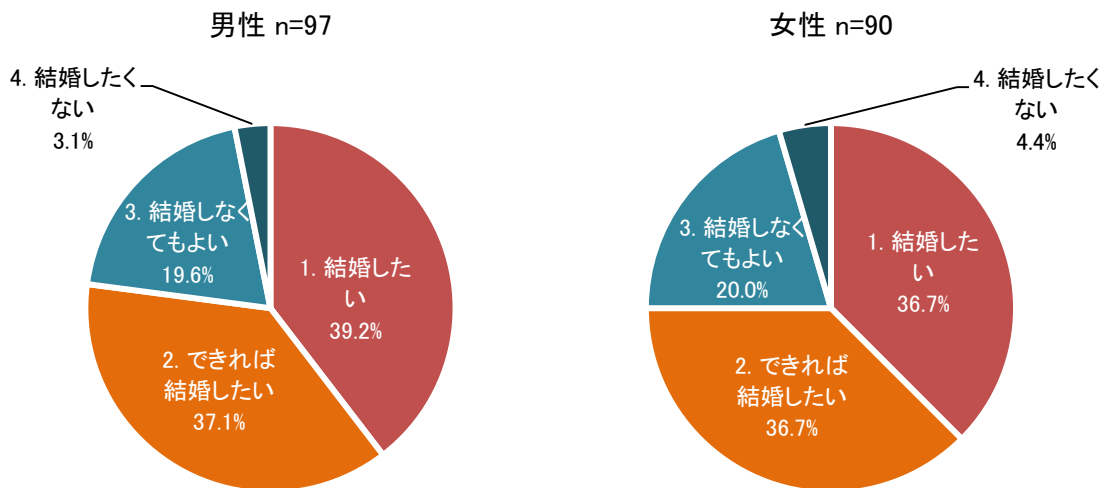


問 27 【未婚者, 離婚・死別】あなたは、結婚についてどのようにお考えですか。
(1つ選択)

回答者の結婚に対する考えについて、男女別、年齢別（5歳階級別）分けた結果を示しています。

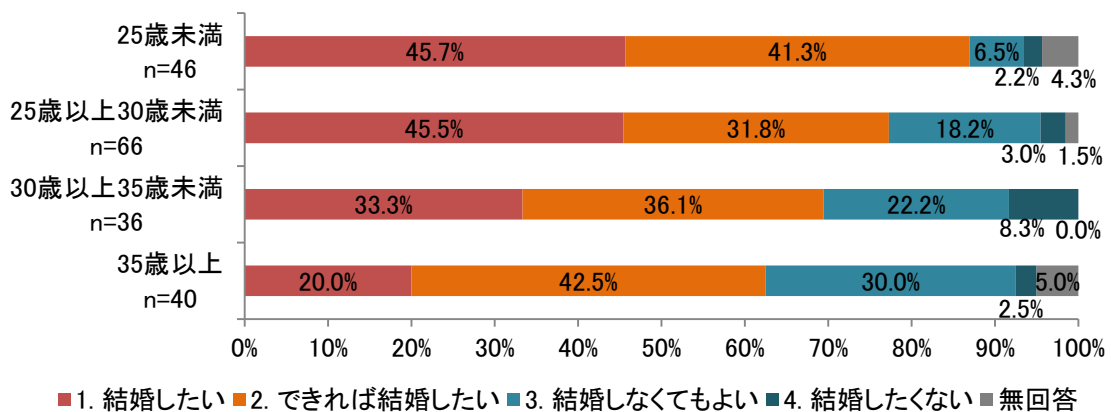
1) 男女別

男女ともに「結婚したい」「できれば結婚したい」と回答した方の割合が7割を超えています。



2) 年代別（5歳階級別）

20代の回答では「結婚したい」の割合が多い一方、30代の回答では「結婚しなくてもよい」の割合が増えている傾向がみられます。

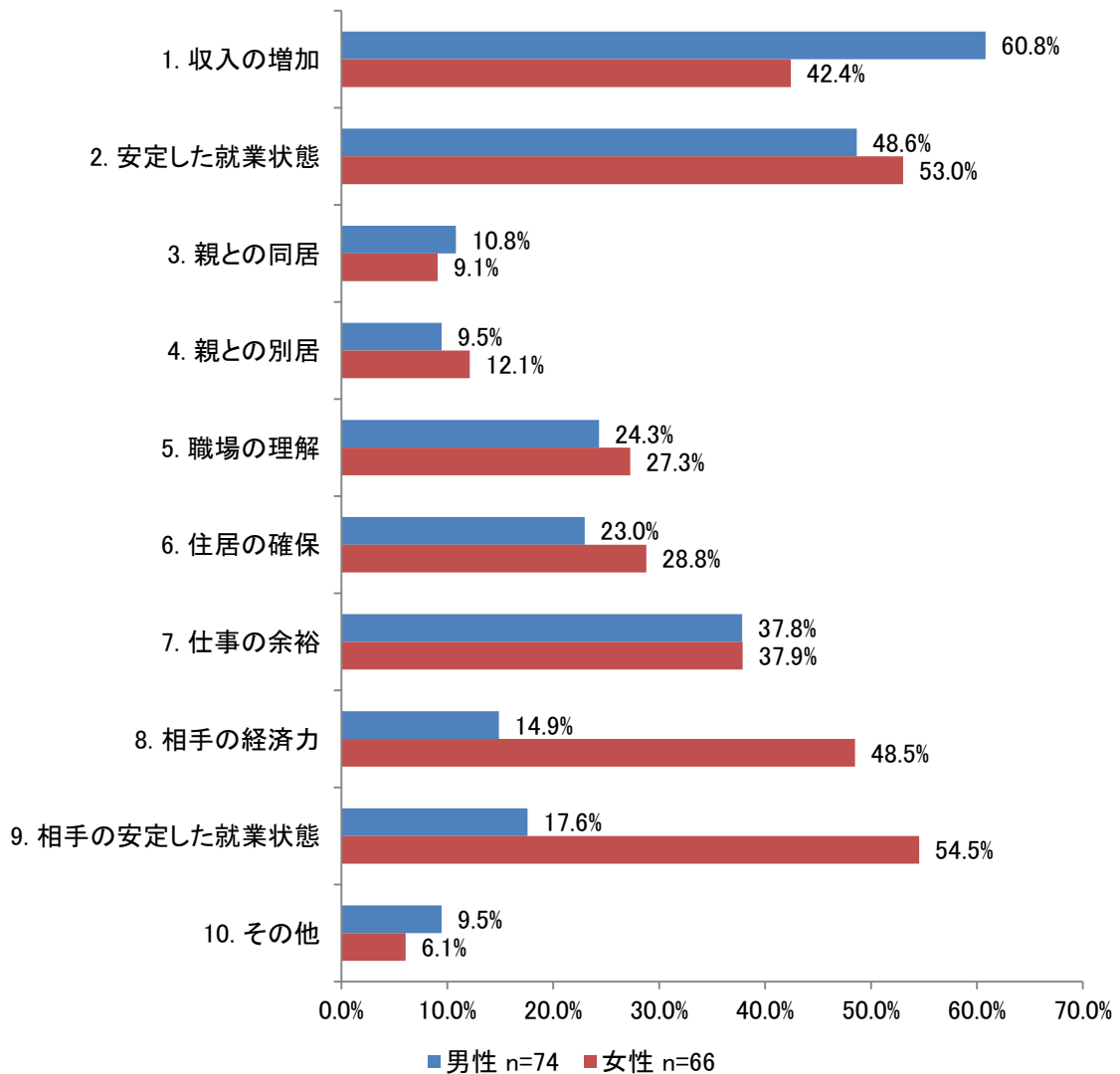


問 29 【未婚者, 離婚・死別】問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。今後結婚するとしたら、どのような条件が必要ですか。(あてはまるものすべて選択)

問 29 で尋ねた今後結婚するとしたらどのような条件が必要か、男女別に示しています。

1) 男女別

男女ともに、「安定した就業状態」の割合が多くなっています。また、男性は「収入の増加」と回答した方の割合が多くなっており、女性は「相手の経済力」や「相手の安定した就業状態」と回答した方の割合が多い結果となっています。

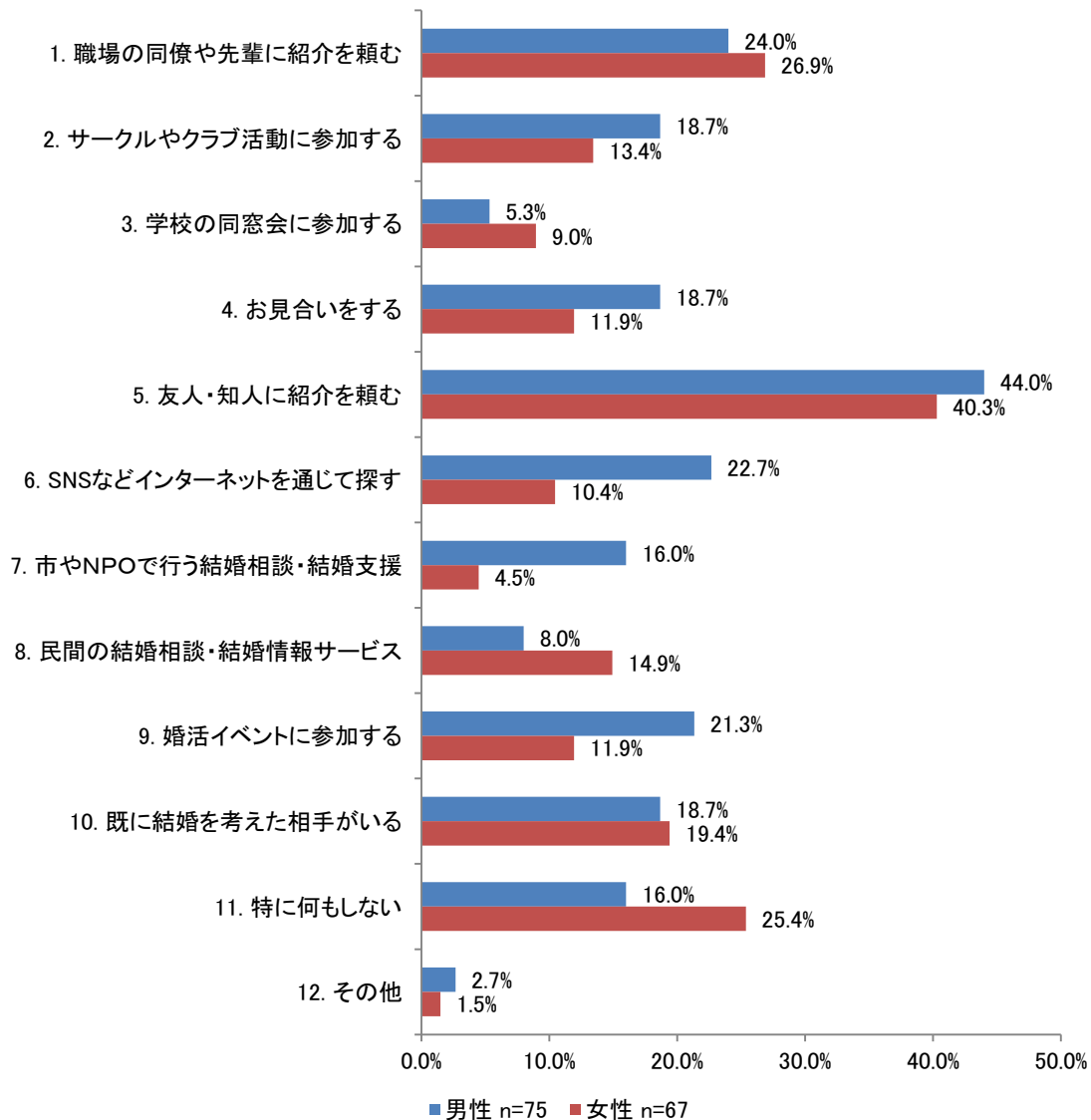


※複数回答のため、合計は 100%にならない

問 31 【未婚者, 離婚・死別】問 27 で「1. 結婚したい」または「2. できれば結婚したい」を選んだ方にうかがいます。結婚相手との出会いを求めるとしたら、どのようなことに取り組みたいと思いますか。(あてはまるものすべて選択)

1) 男女別

男女ともに「友人・知人に紹介を頼む」が最も多く、次いで「職場の同僚や先輩に紹介を頼む」となっています。また、男性は「お見合いをする」、「SNS などインターネットを通じて探す」、「市やNPOで行う結婚相談・結婚支援」、「婚活イベントに参加する」の割合が多く、女性は「民間の結婚相談・結婚情報サービス」、「特に何もしない」の割合が多い結果となっています。



※複数回答のため、合計は 100%にならない

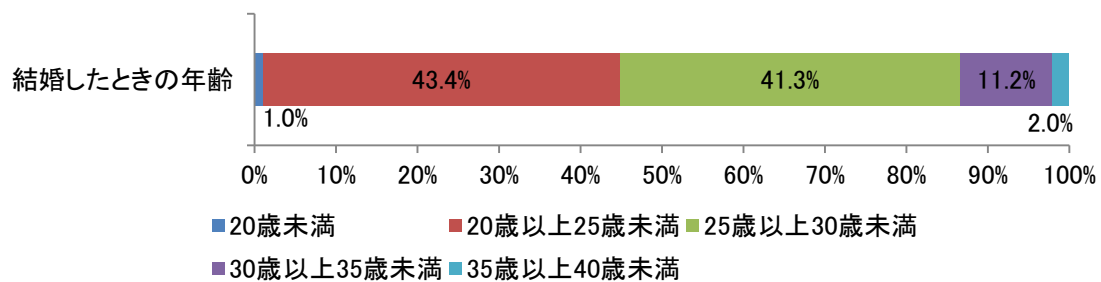
問 33 【全員】あなたにお子さんはいらっしゃいますか。(1つ選択)

回答者のお子さんの有無について、年齢別（5歳階級別）にみると、年齢が高くなるほど子どもがいる方が増えています。

n=419

1) 「子どもがいる」と回答した方の結婚した年齢（問 16）5歳階級別割合

子どもがいると回答した方の、問 16 で尋ねた結婚したときの年齢を示しています。



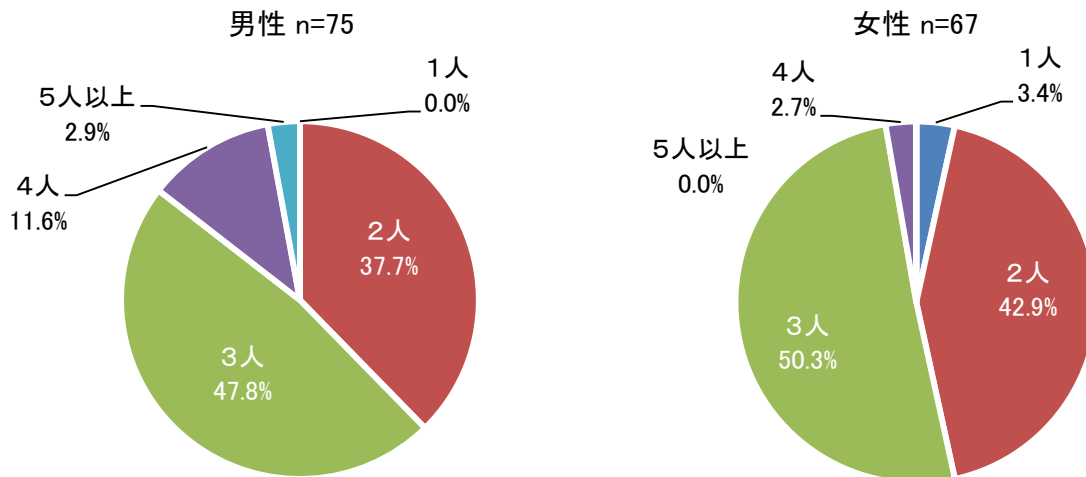
n=219

問 35 【子どもがいる】あなたにとって理想の子どもの数は何人ですか。(1つ選択)

回答者の理想の子どもの数を、男女別、問 16 で尋ねた結婚時の年齢別、問 36 で尋ねた第 1 子出産時年齢別に示しています。

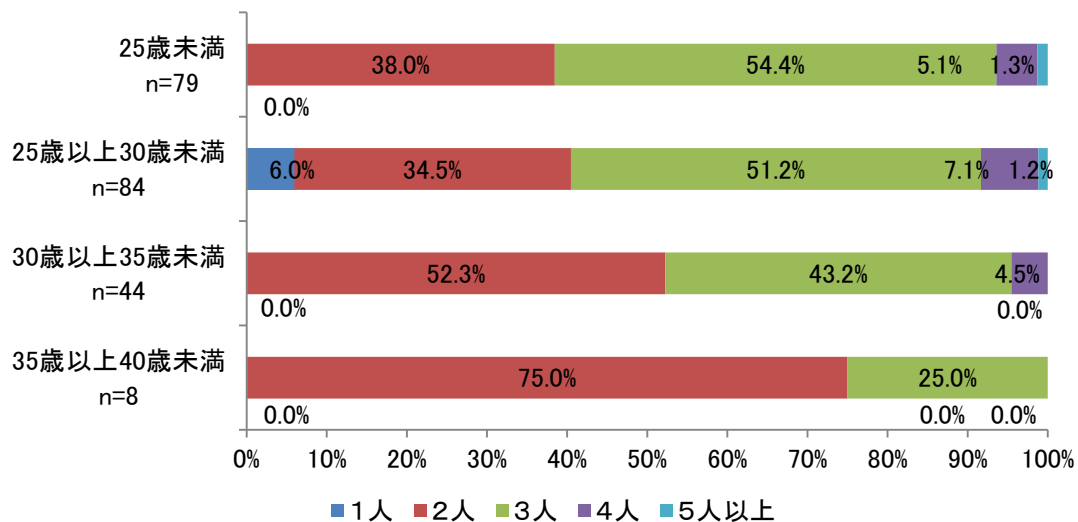
1) 男女別

男女別の結果を見ると、男女ともに「3人」と回答した割合が最も高い結果となっています。男性では「4人」と回答した方が 11.6%に対し、女性では 2.7%と差があります。



2) 第 1 子出産時年齢別

30 歳未満の年齢では「3人」と回答した割合が多い一方、30 歳以上の年齢では、「2人」と回答した割合が多い結果となっています。

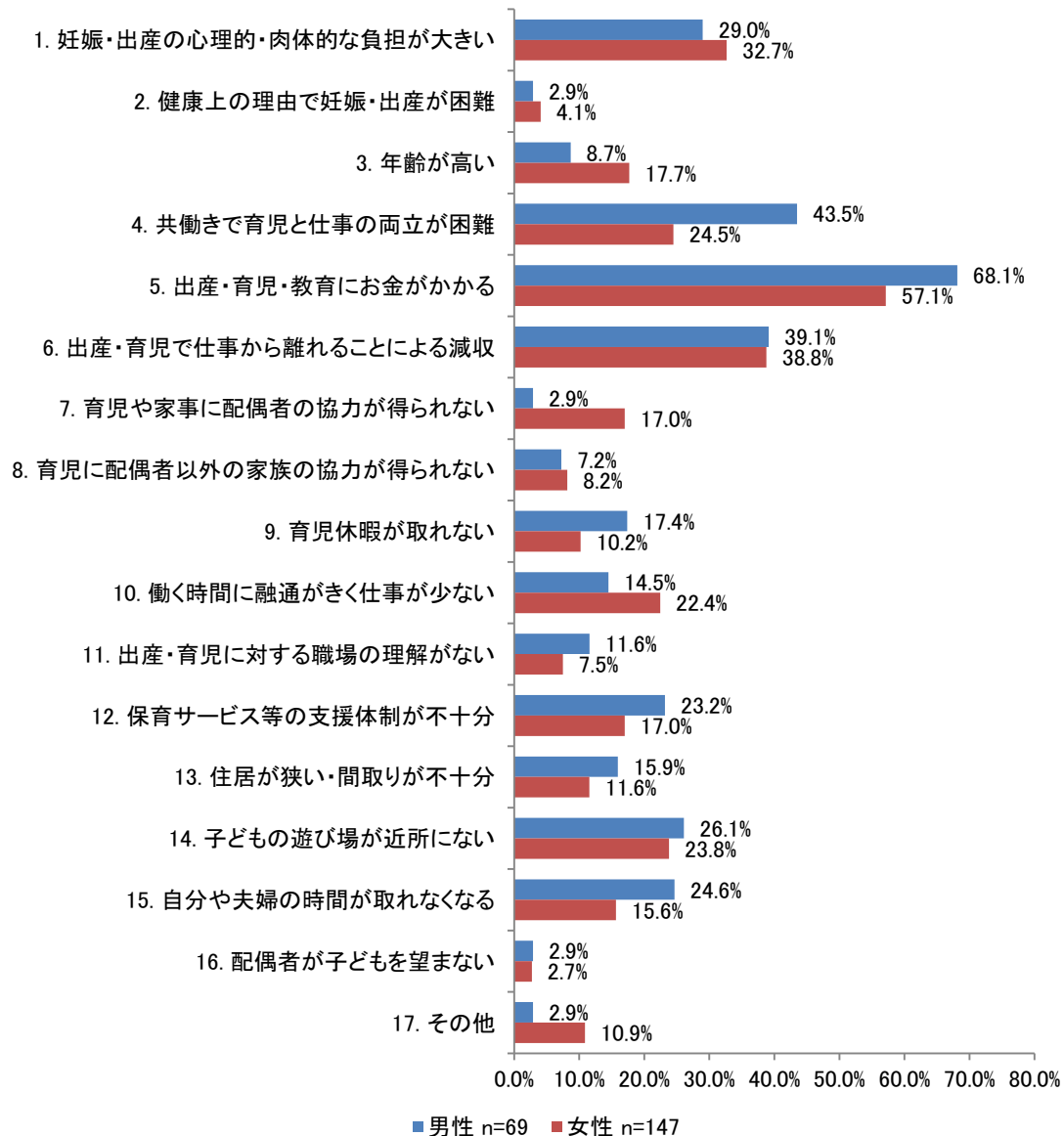


結婚・出産・子育てに関するアンケート【属性別】

問 38 【子どもがいる】 2人目以降のお子さんについてうかがいます。お子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことはどのようなことですか。（あてはまるものすべて選択）

回答者のお子さんが1人の方は2人目以降の出産について支障になると想定されること、2人以上お子さんがいる方は出産前に支障だと感じていたことについて男女別に示しています。

男女ともに「出産・育児・教育にお金がかかる」が最も多い結果となっています。また、「共働きで育児と仕事の両立が困難」では男性が多く、「育児や家事に配偶者の協力が得られない」では女性が多い結果となっています。

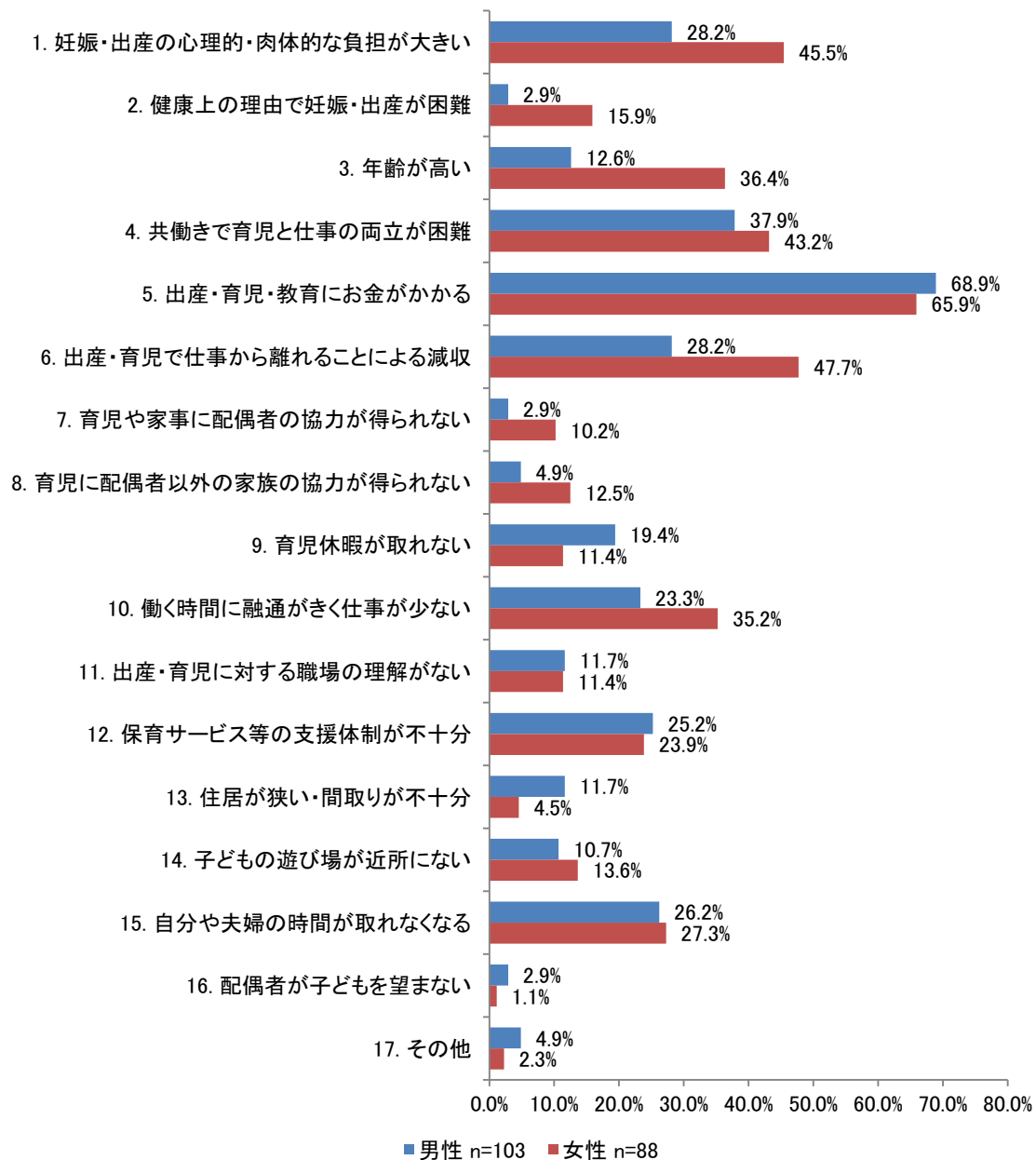


※複数回答のため、合計は100%にならない

問 47 【子どもがいない】 出産や子育てについて、支障になりそうだと感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべて選択)

回答者が出産や子育てにおいて支障になりそうだと感じることについて、男女別に示しています。

男女ともに「出産・育児・教育にお金がかかる」が最も多い結果となっています。また、男性では「育児休暇が取れない」、「住居が狭い・間取りが不十分」の割合が多く、女性では「妊娠・出産の心理的・肉体的な負担が大きい」、「健康上の理由で妊娠・出産が困難」、「出産・育児で仕事から離れることによる減収」、「育児や家事に配偶者の協力が得られない」、「育児に配偶者以外の家族の協力が得られない」、「働く時間に融通がきく仕事が少ない」の割合が多い結果となっています。



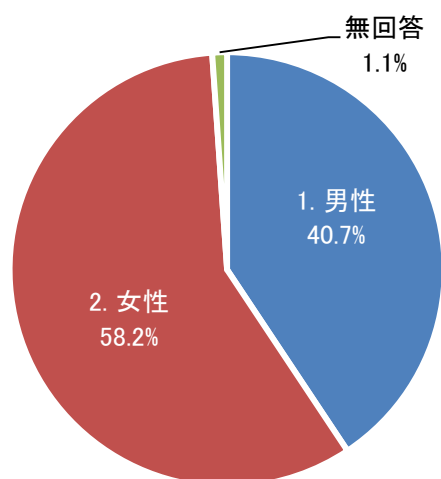
※複数回答のため、合計は100%にならない

3. 転出者に関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

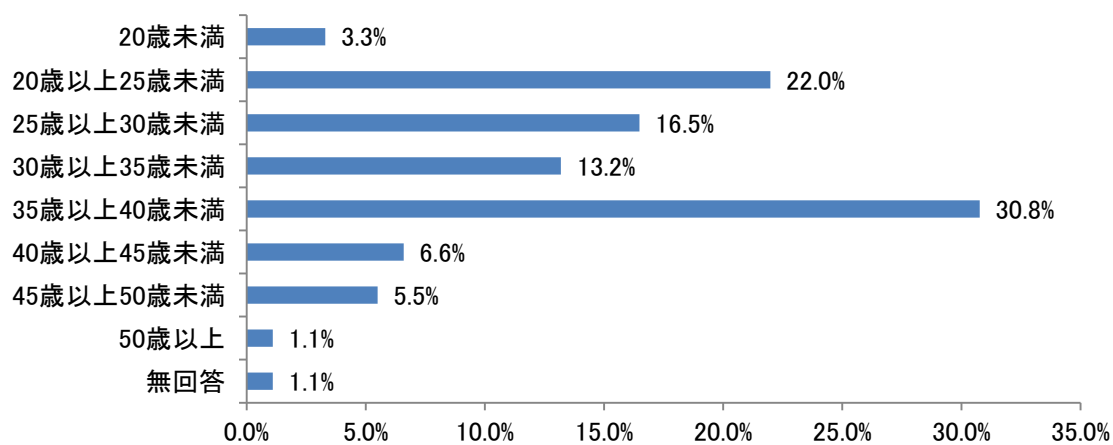
「女性」が58.2%、「男性」が40.7%となっています。



n=91

問2 あなたの年齢をお書きください。

5歳年齢階級別にみると、「35歳以上40歳未満」が30.8%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」の22.0%となっています。

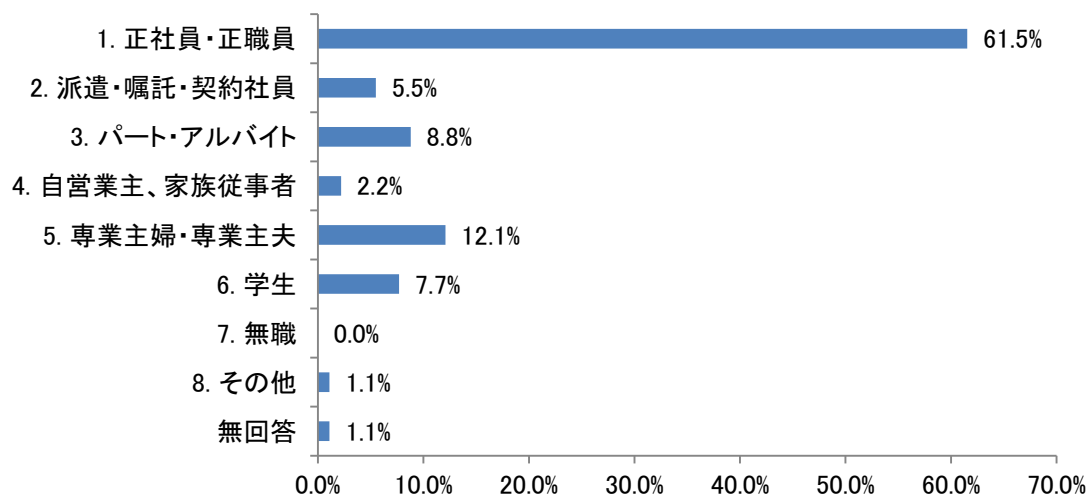


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問3 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

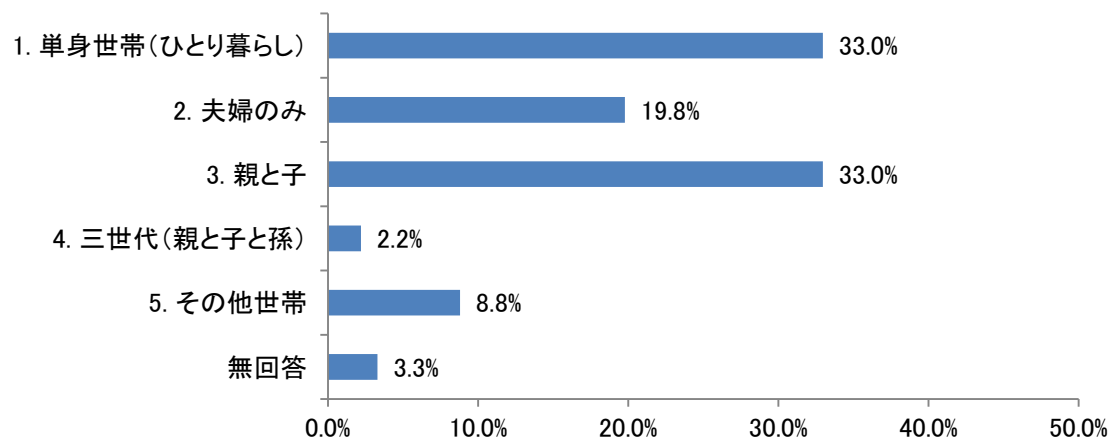
「正社員・正職員」が61.5%と最も多く、次いで「専業主婦・専業主夫」が12.1%となっています。



n=91

問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。(1つ選択)

「単身世帯(ひとり暮らし)」と「親と子」が33.0%と最も多くなっています。

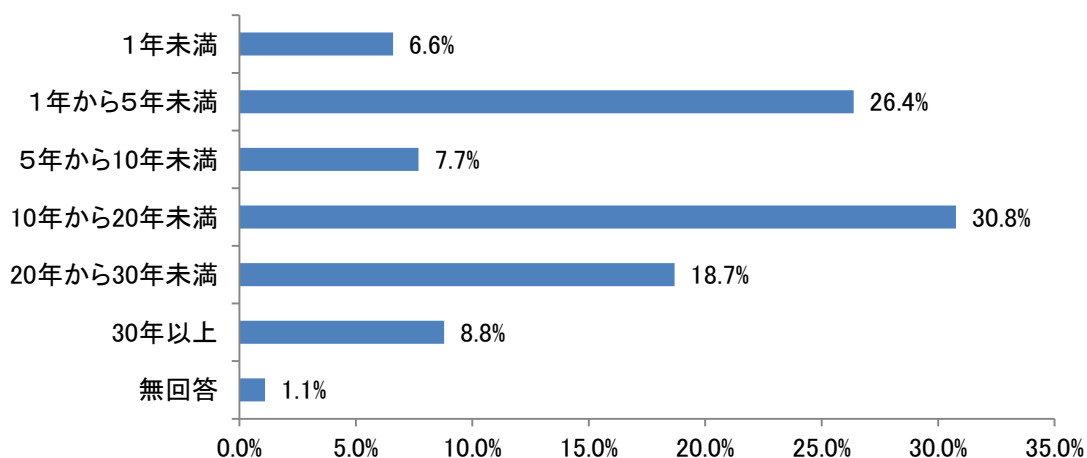


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問7 一関市にはおおむね何年、お住まいになりましたか。(1つ選択)

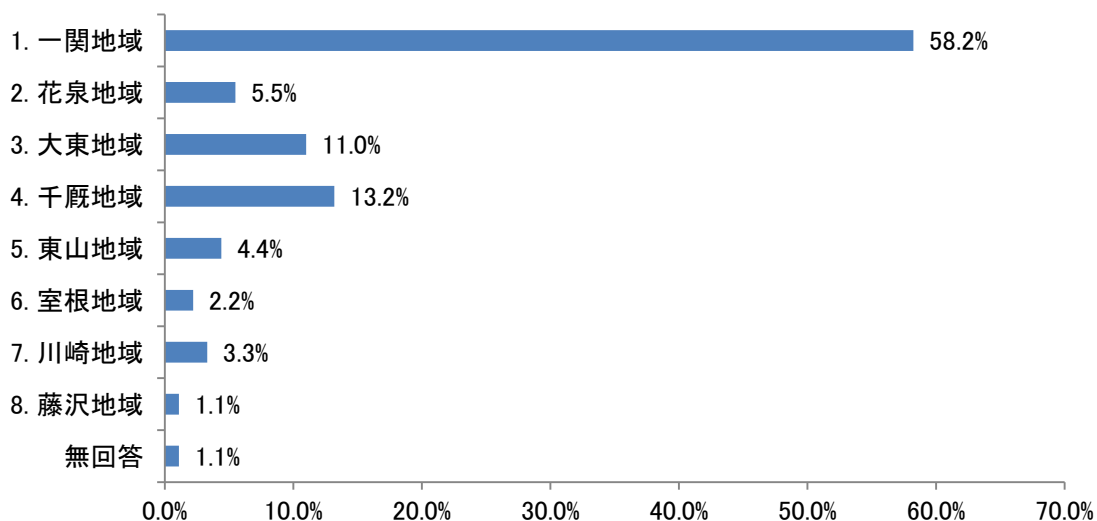
「10年から20年未満」が30.8%と最も多く、次いで「1年から5年未満」が26.4%となっています。



n=91

問8 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。(1つ選択)

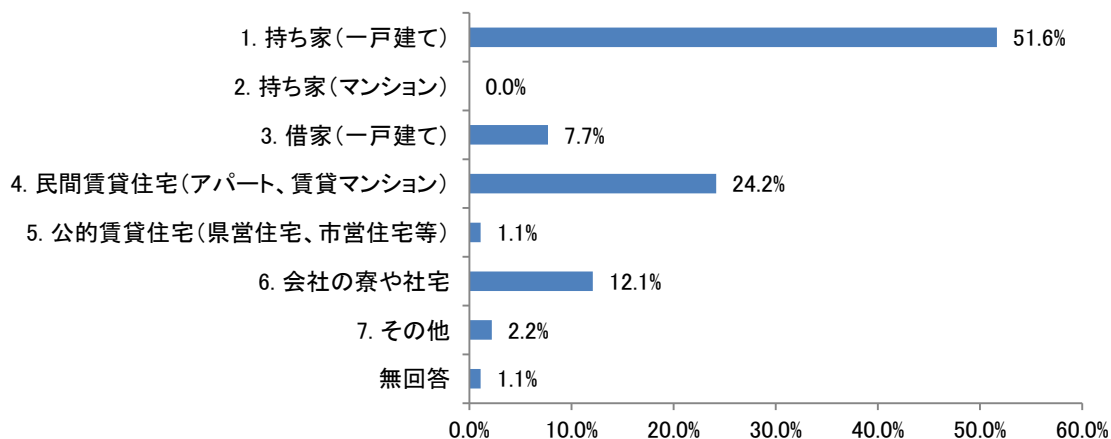
「一関地域」が58.2%と最も多く、次いで「千厩地域」が13.2%となっています。



n=91

問9 一関市でお住まいになられていたときの居住形態について教えてください。
(1つ選択)

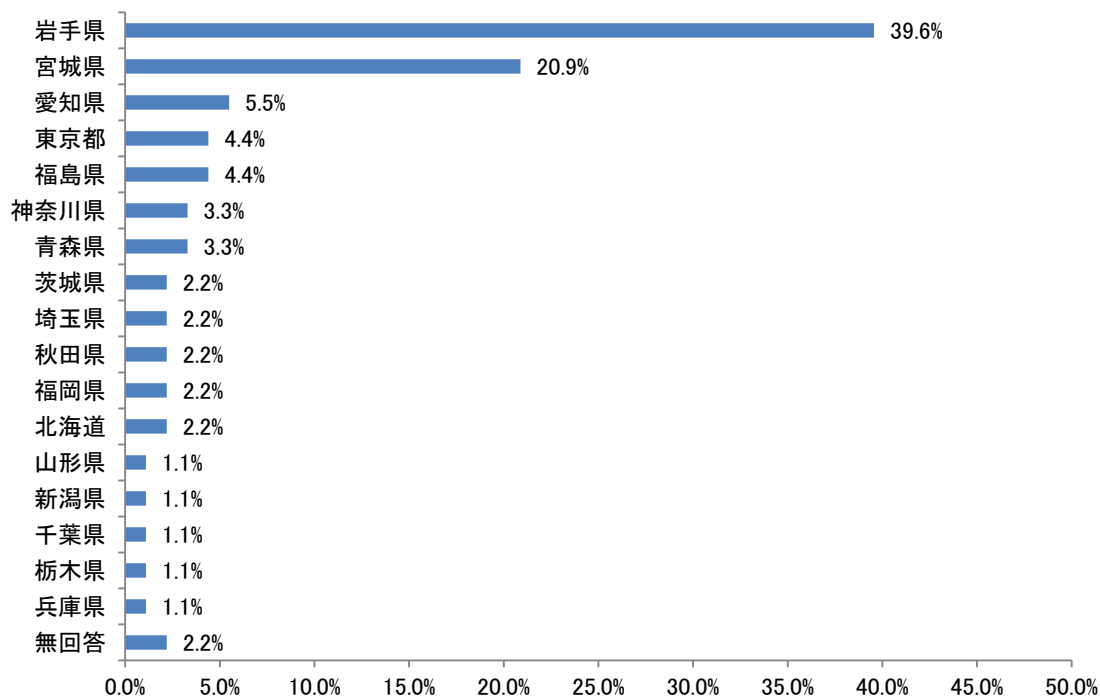
「持ち家（一戸建て）」が51.6%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅（アパート、賃貸マンション）」が24.2%となっています。



n=91

問11 転出先の都道府県名と市区町村名をお書きください。

都道府県別にみると、「岩手県内」が39.6%と最も多く、次いで「宮城県内」が20.9%となっています。

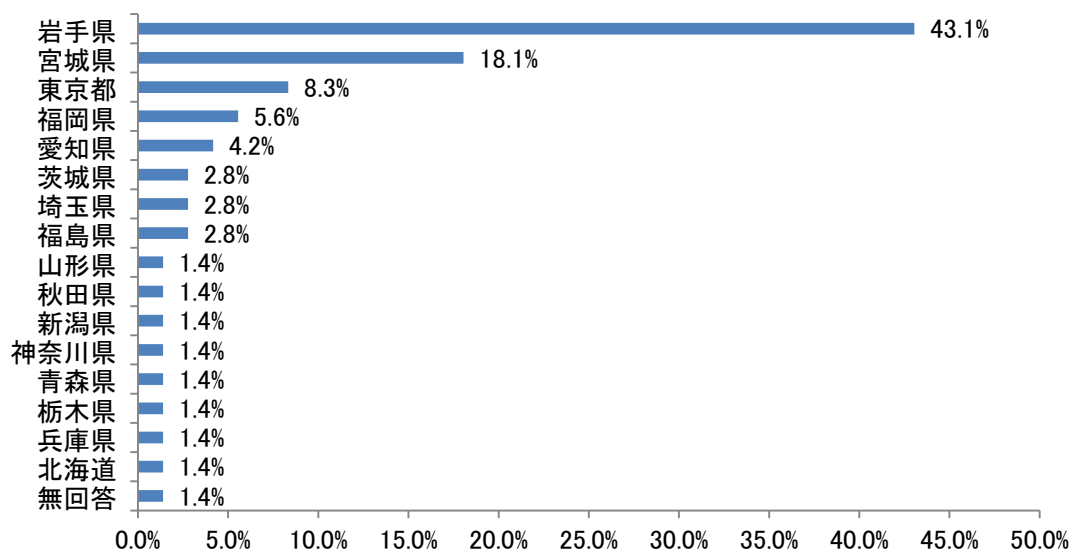


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 12 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。(勤務されている方のみお書きください)

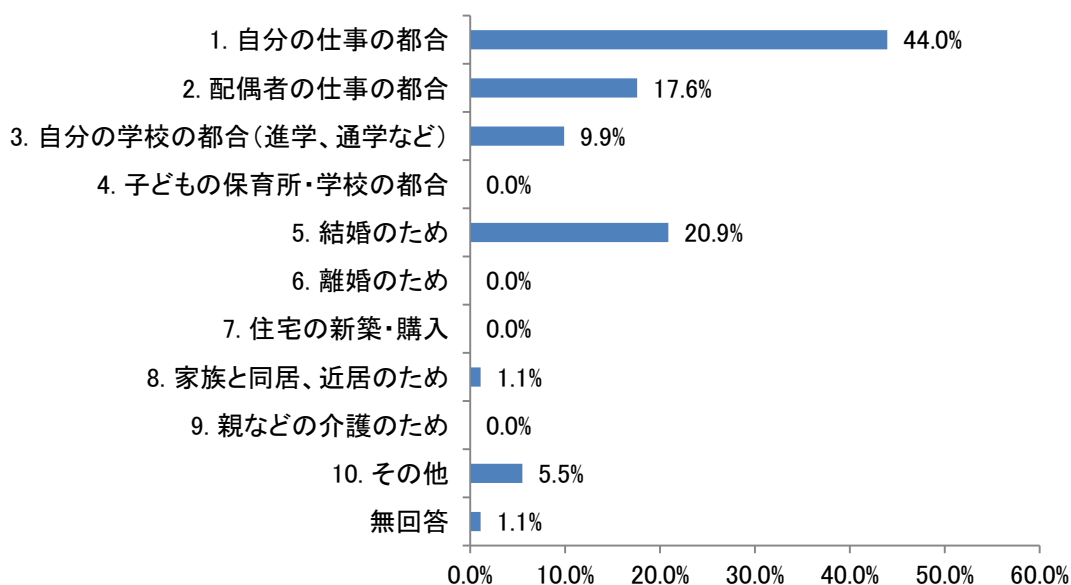
都道府県別にみると、「岩手県内」が 43.1%と最も多く、次いで「宮城県内」が 18.1%となっています。



n=72

問 13 一関市から転出された主な理由は何ですか。(1つ選択)

「自分の仕事の都合」が 44.0%と最も多く、次いで「結婚のため」が 20.9%となっています。また、「自分の仕事の都合」と「配偶者の仕事の都合」を合わせると 6割を超えています。

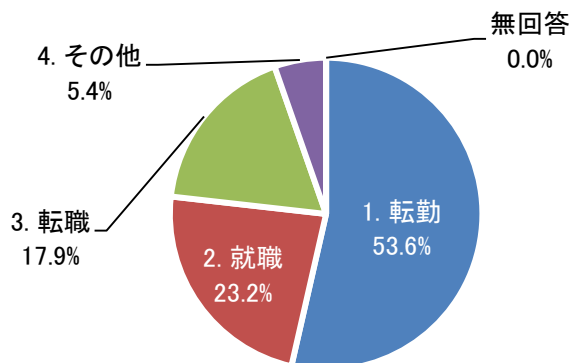


n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 15 問 13 で「1. 自分の仕事の都合」または「2. 配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）

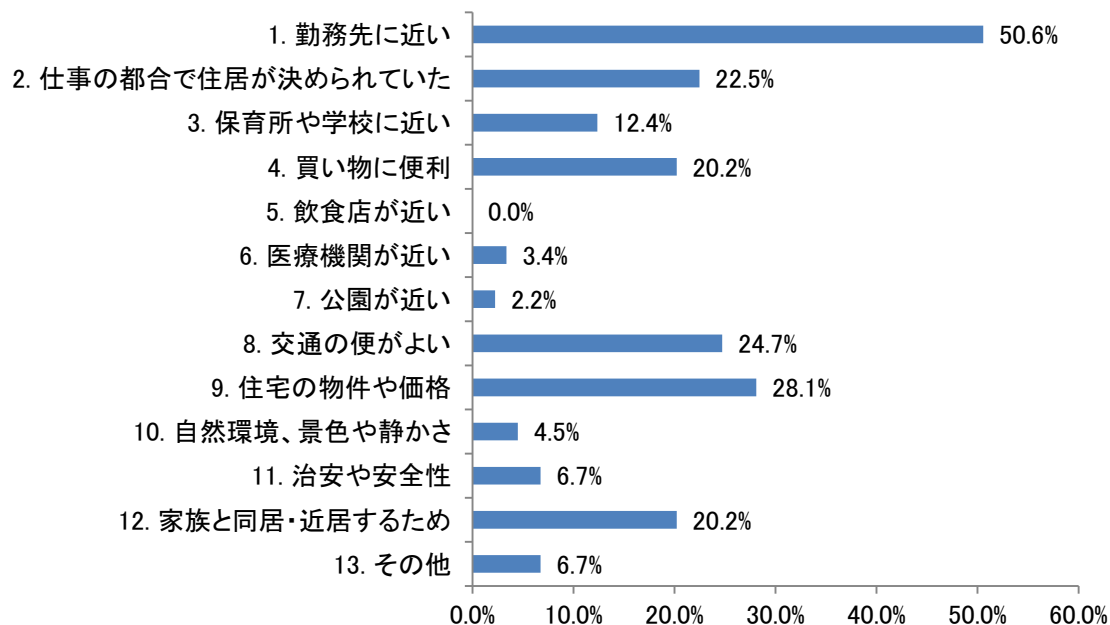
「転勤」が 53.6% と最も多く、次いで「就職」が 23.2% となっています。



n=56

問 17 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。（あてはまるもの3つまで選択）

「勤務先に近い」が 50.6% と最も多く、次いで「住宅の物件や価格」が 28.1% となっています。



n=89

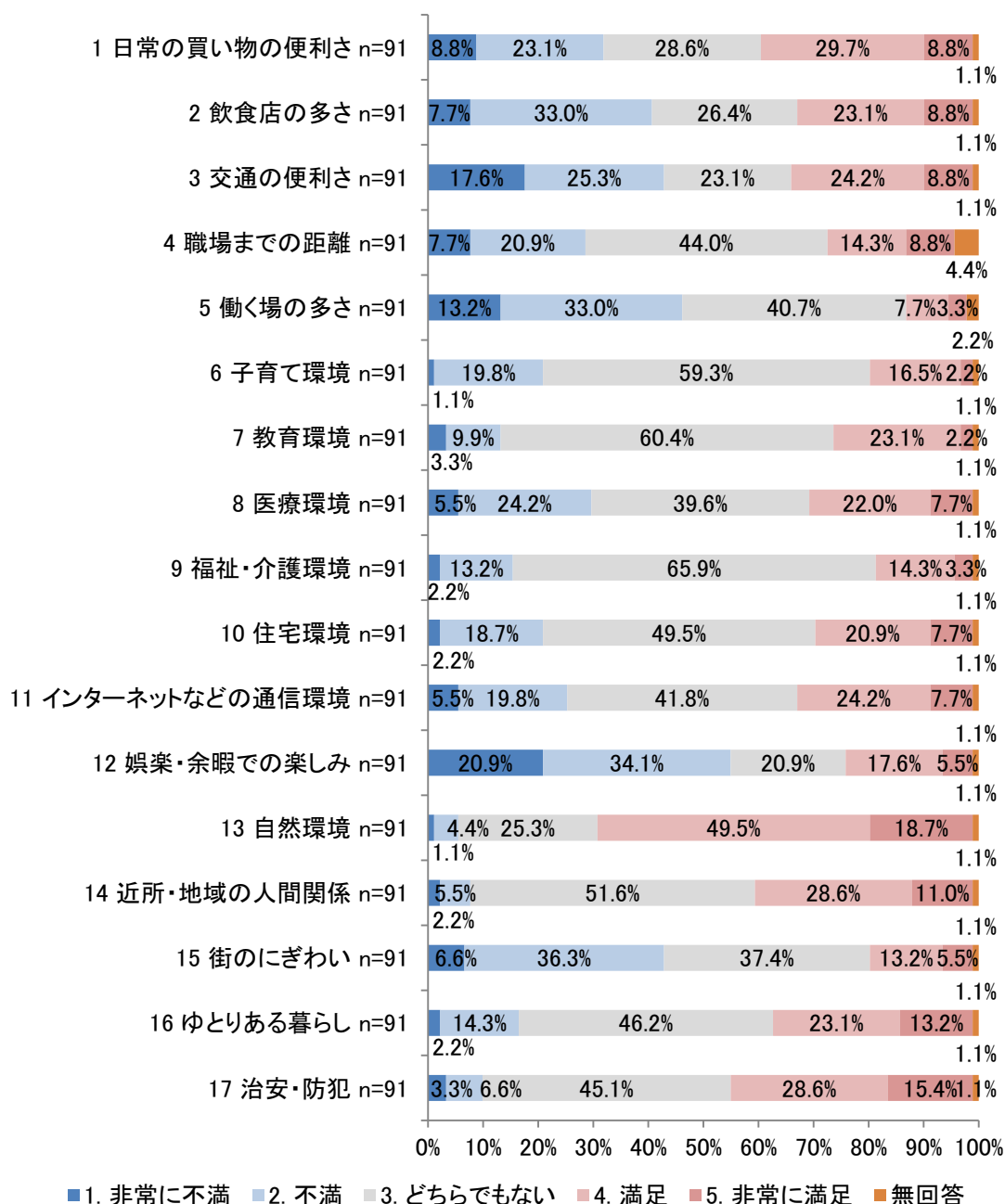
※複数回答のため、合計は 100% にならない

転出者に関するアンケート【設問別】

問 19 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

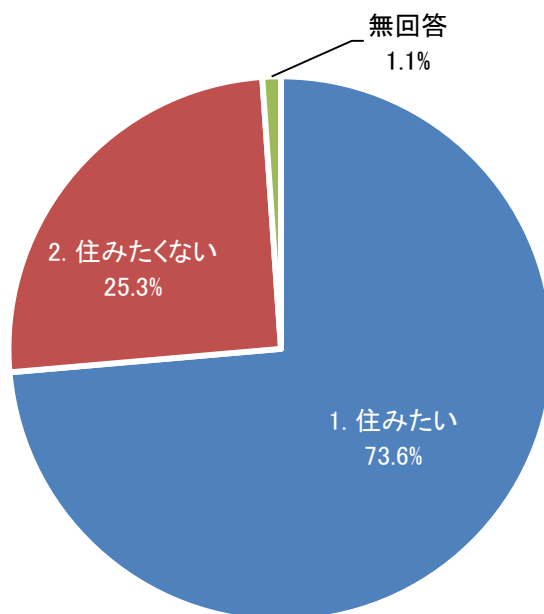
「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 55.0%と最も多く、「働く場の多さ」が 46.2%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 68.2%と最も多く、「治安・防犯」が 44.0%と続いています。



問 20 機会があれば、もう一度一関市に住みたいと思いますか。(1つ選択)

「住みたい」が73.6%、「住みたくない」が25.3%となっています。



n=91

転出者に関するアンケート【設問別】

問 21 問 20 で「1. 住みたい」を選んだ方は住みたいと思う理由を、「2. 住みたくない」を選んだ方は住みたくないと思う理由をお書きください。

問 21（自由記載）では、一関市に住みたいと思う理由について 64 人から意見があり、「実家・地元・住み慣れている」が 29 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の状況」が 12 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

住みたいと思う理由

回答内容（要約）	件数
実家・地元・住み慣れている	29
商業・サービス業の状況	12
交通の利便性	11
自然環境	11
住みやすさ	10
子育てしやすい環境	9
ゆとりある暮らし	8
近所・地域の人間関係	5
医療・福祉環境	4
日常の生活の利便性	4
観光の状況	2
治安・防犯	2
気候	2
住環境	1
娯楽・余暇での楽しみ	1
その他	7
計	118

転出者に関するアンケート【設問別】

問 21 (自由記載) では、一関市に住みたくないと思う理由について 20 人から意見があり、「日常の生活の利便性」が 7 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の状況」が 6 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

住みたくないと思う理由

回答内容 (要約)	件 数
日常の生活の利便性	7
商業・サービス業の状況	6
交通の利便性	4
住環境	3
娯楽・余暇での楽しみ	3
雇用の状況	2
就職・就業の状況	2
飲食店の多さ	2
近所・地域の間人関係	2
労働条件	2
医療・福祉環境	1
自然環境	1
転勤・就職・転職	1
気候	1
その他	7
計	44

転出者に関するアンケート【設問別】

問 22 あなたは、どのような状況になれば、または、どのようなことが満たされれば、一関市に住むことを検討すると思いますか。その内容をお書きください。

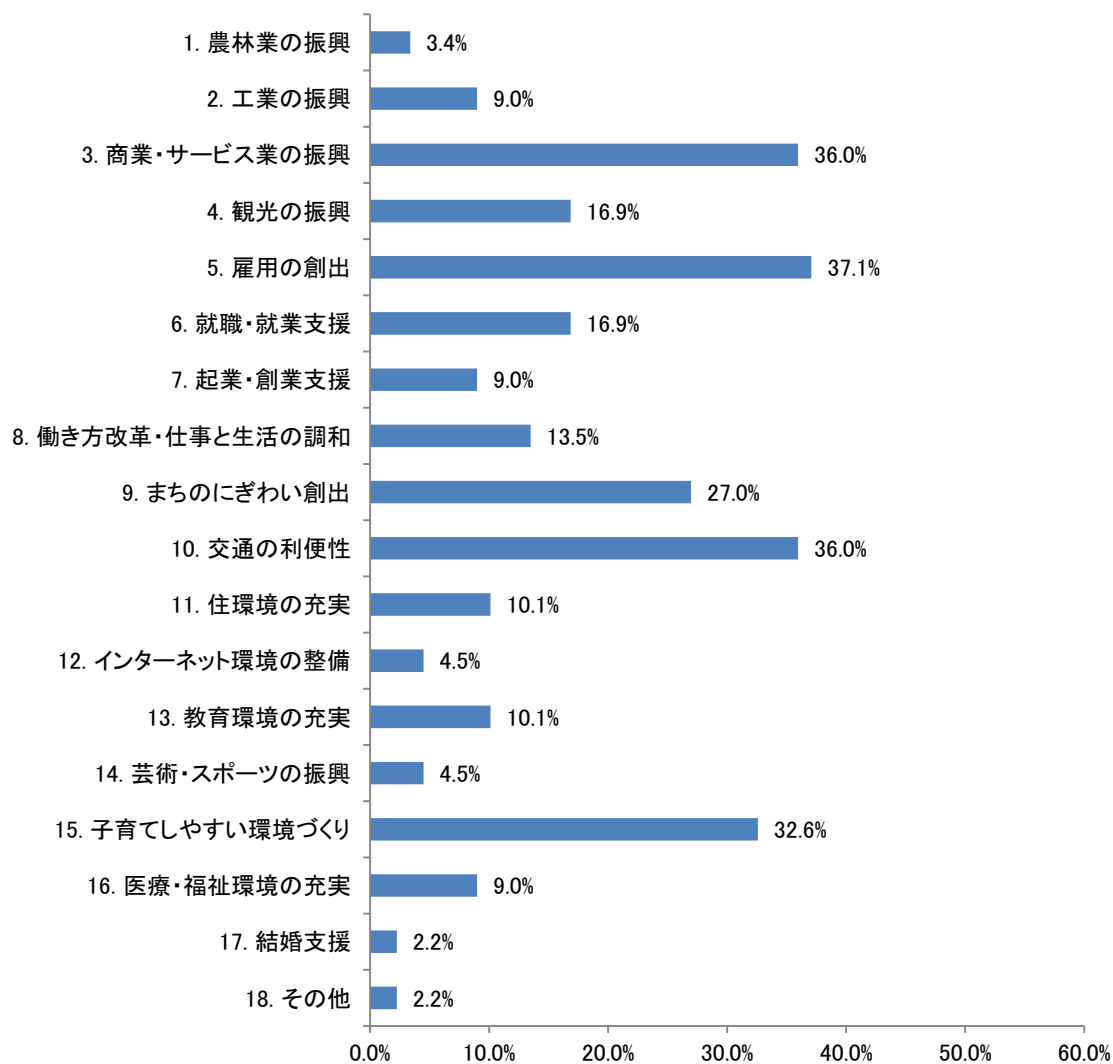
問 22（自由記載）では 74 人から意見があり、「転勤・就職・転職」が 20 件と最も多く、次いで「雇用の創出」、「就職・就業支援」が 15 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

回答内容（要約）	件 数
転勤・就職・転職	20
雇用の創出	15
就職・就業支援	15
交通の利便性	13
商業・サービス業の振興	10
娯楽・余暇での楽しみ	9
労働条件の改善	8
医療・福祉環境の充実	6
日常の生活の便利さ	6
子育てしやすい環境づくり	5
まちなぎわい創出	4
職場・学校までの距離	4
住環境の充実	3
近所・地域の人間関係の良さ	2
観光の振興	1
教育環境の充実	1
結婚支援	1
自然環境の良さ	1
移住者に対する支援	1
その他	10
計	135

問 23 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「雇用の創出」が 37.1%と最も多く、次いで「商業・サービス業の振興」と「交通の利便性」が 36.0%となっています。



n=89

※複数回答のため、合計は 100%にならない

転出者に関するアンケート【設問別】

問 25 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

問 25（自由記載）では 60 人から意見があり、「雇用の創出」、「就職・就業支援」が 19 件と最も多く、次いで「娯楽・余暇での楽しみ」が 17 件となっています。

なお、一人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

回答内容（要約）	件 数
雇用の創出	19
就職・就業支援	19
娯楽・余暇での楽しみ	17
商業・サービス業の振興	11
子育てしやすい環境づくり	9
交通の利便性	8
労働条件の改善	8
観光の振興	6
まちのにぎわい創出	4
公園等の整備	4
起業・創業支援	3
住環境の充実	3
近所・地域の人間関係治安の良さ	3
移住者に対する支援	3
行事・イベントの充実	3
医療・福祉環境の充実	2
農林業の振興	1
工業の振興	1
教育環境の充実	1
職場・学校までの距離	1
ゆとりある暮らし	1
広報・PR活動の充実	1
その他	9
計	137

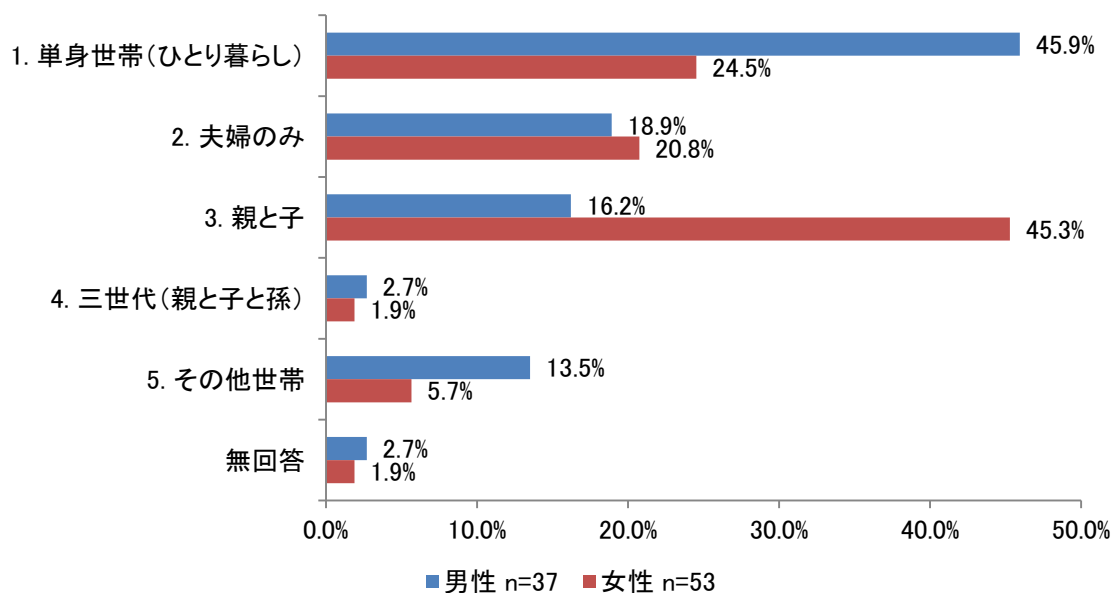
(2) 回答者属性別調査結果

問5 あなたの家族構成を教えてください。(1つ選択)

問5で尋ねた家族構成について、男女別に示しています。

男性では「単身世帯(ひとり暮らし)」が最も割合が高く、女性では「親と子」の割合が最も高い結果となっています。

1) 男女別

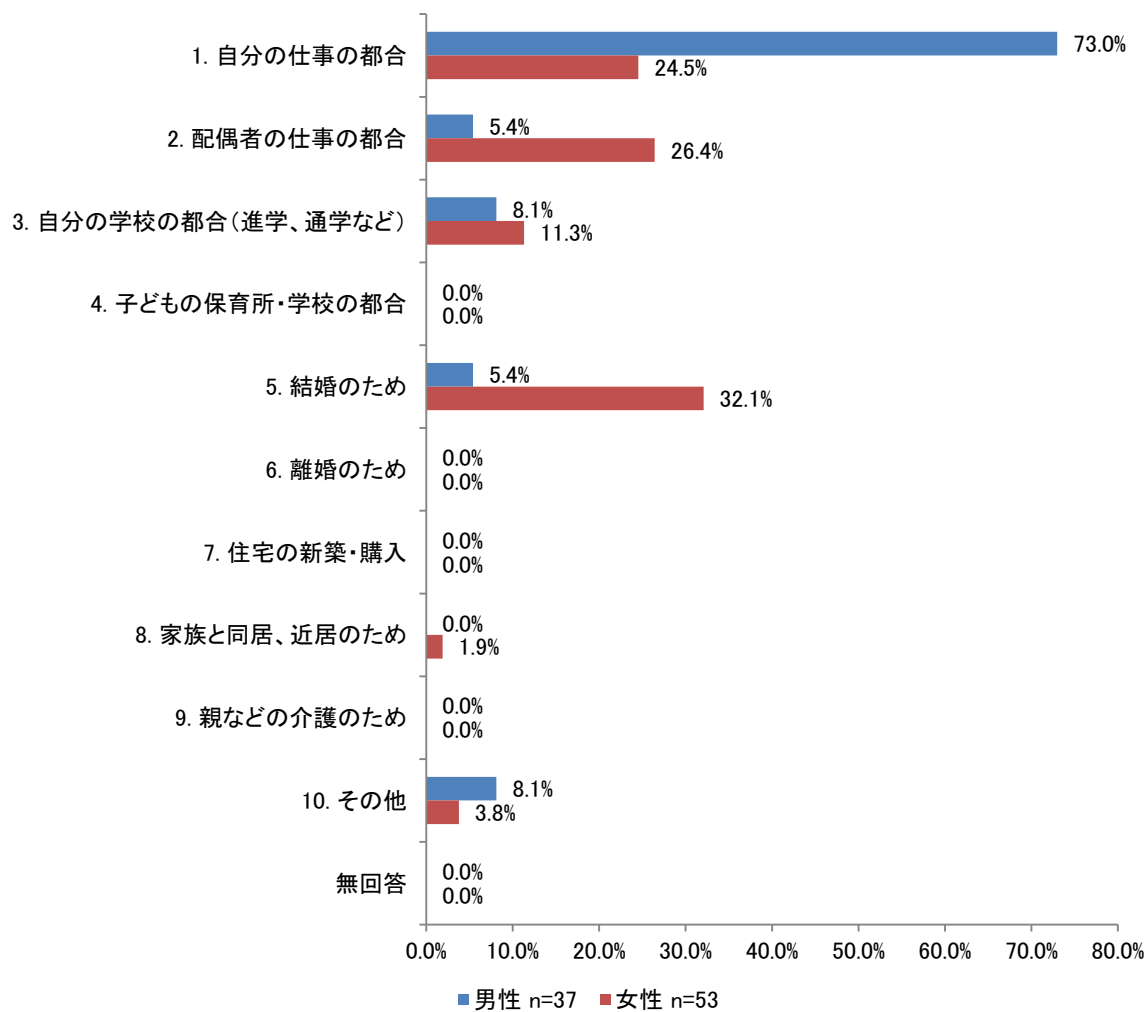


問 13 一関市から転出された主な理由は何ですか。(1つ選択)

問 13 で尋ねた転出理由について、男女別に示しています

1) 男女別

男性は「自分の仕事の都合」が多い一方、女性は「配偶者の仕事の都合」が多い結果となっています。また、「結婚のため」では女性が突出して多くなっています。

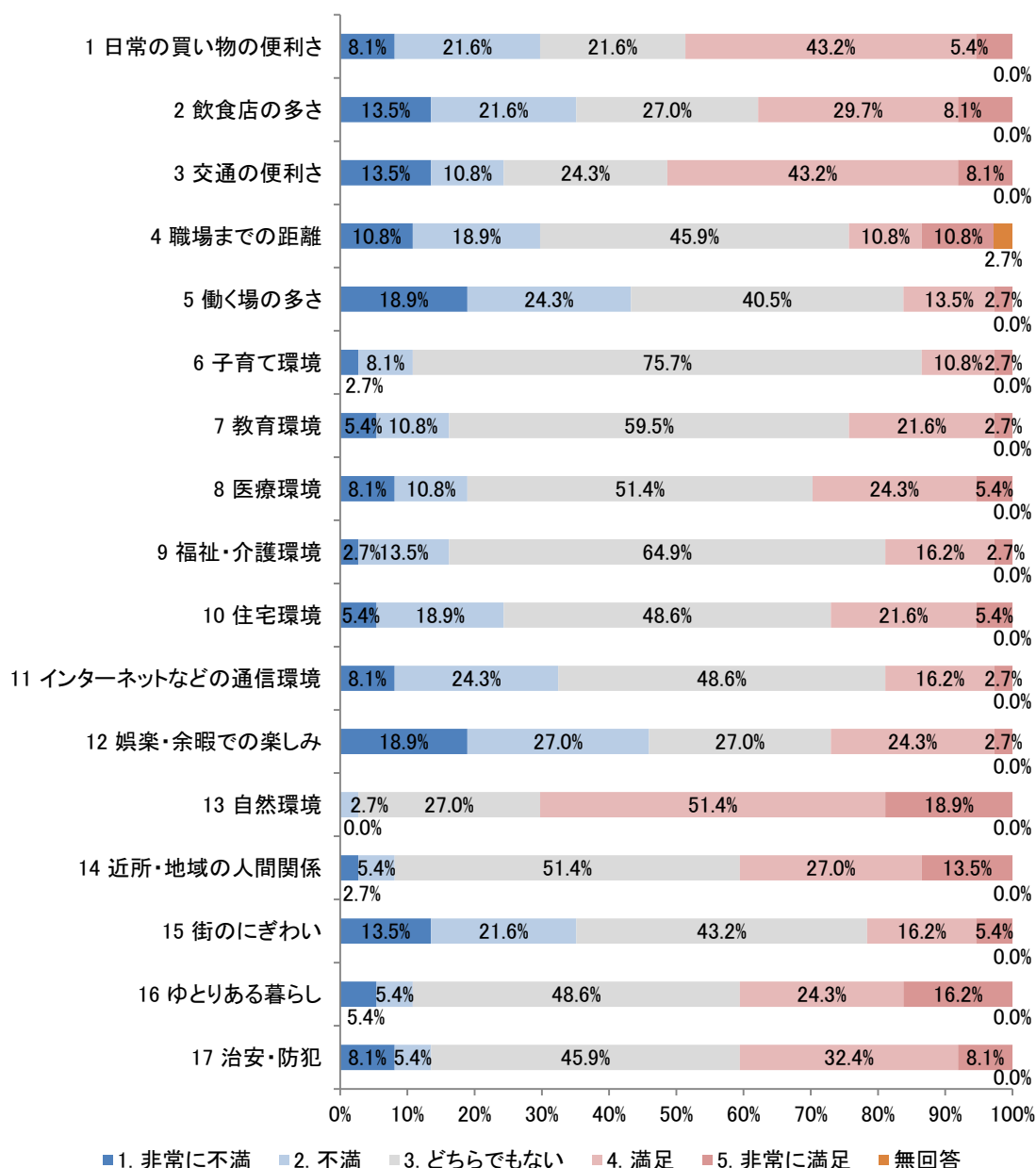


問 19 一関市の満足度 現在お住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

1) 男性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が45.9%と最も多く、「働く場の多さ」が43.2%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が70.3%と最も多く、「交通の便利さ」が51.3%と続いています。



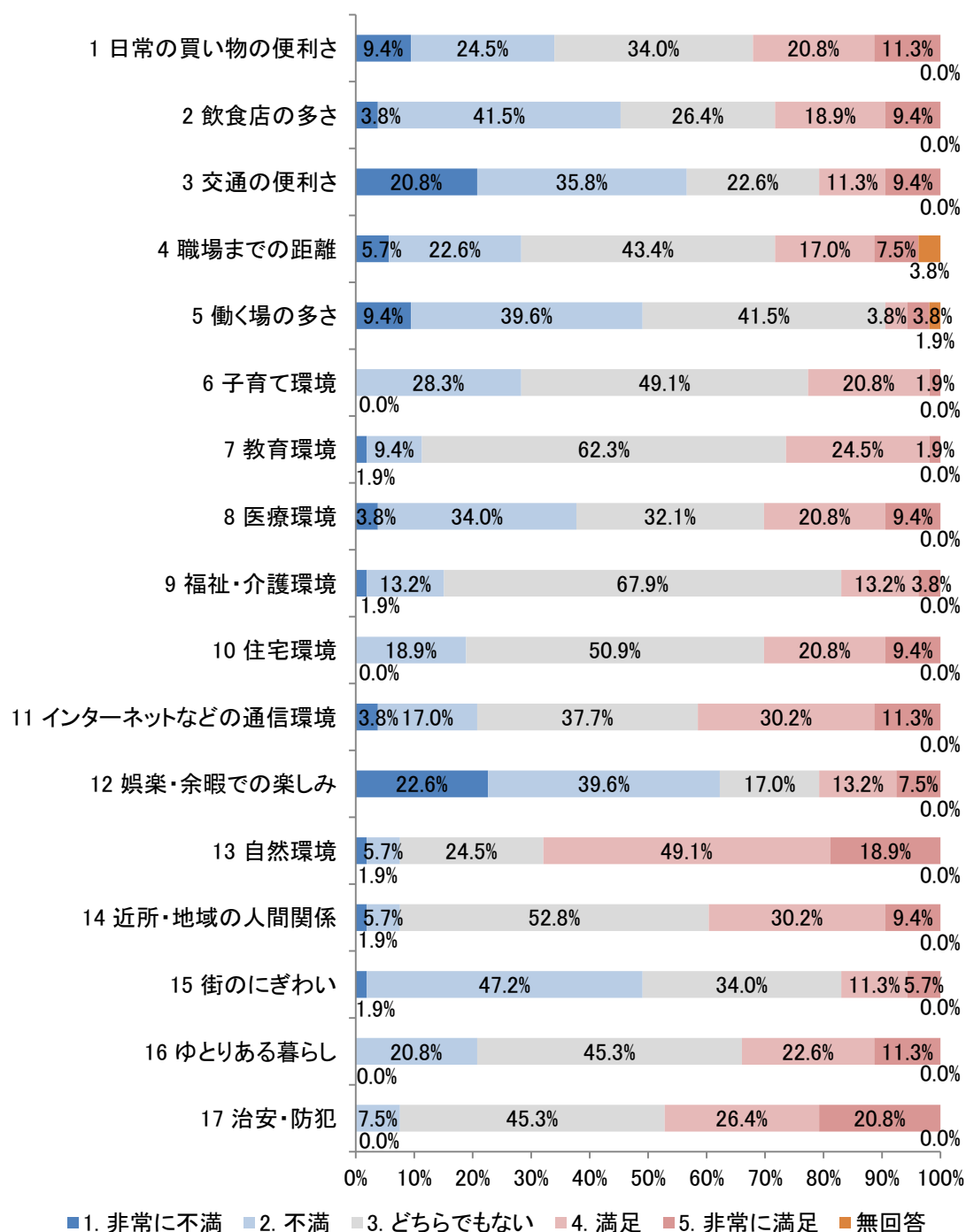
n=37

転出者に関するアンケート【属性別】

2) 女性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 62.2%と最も多く、「交通の便利さ」が 56.6%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 68.0%と最も多く、「治安・防犯」が 47.2%と続いています。



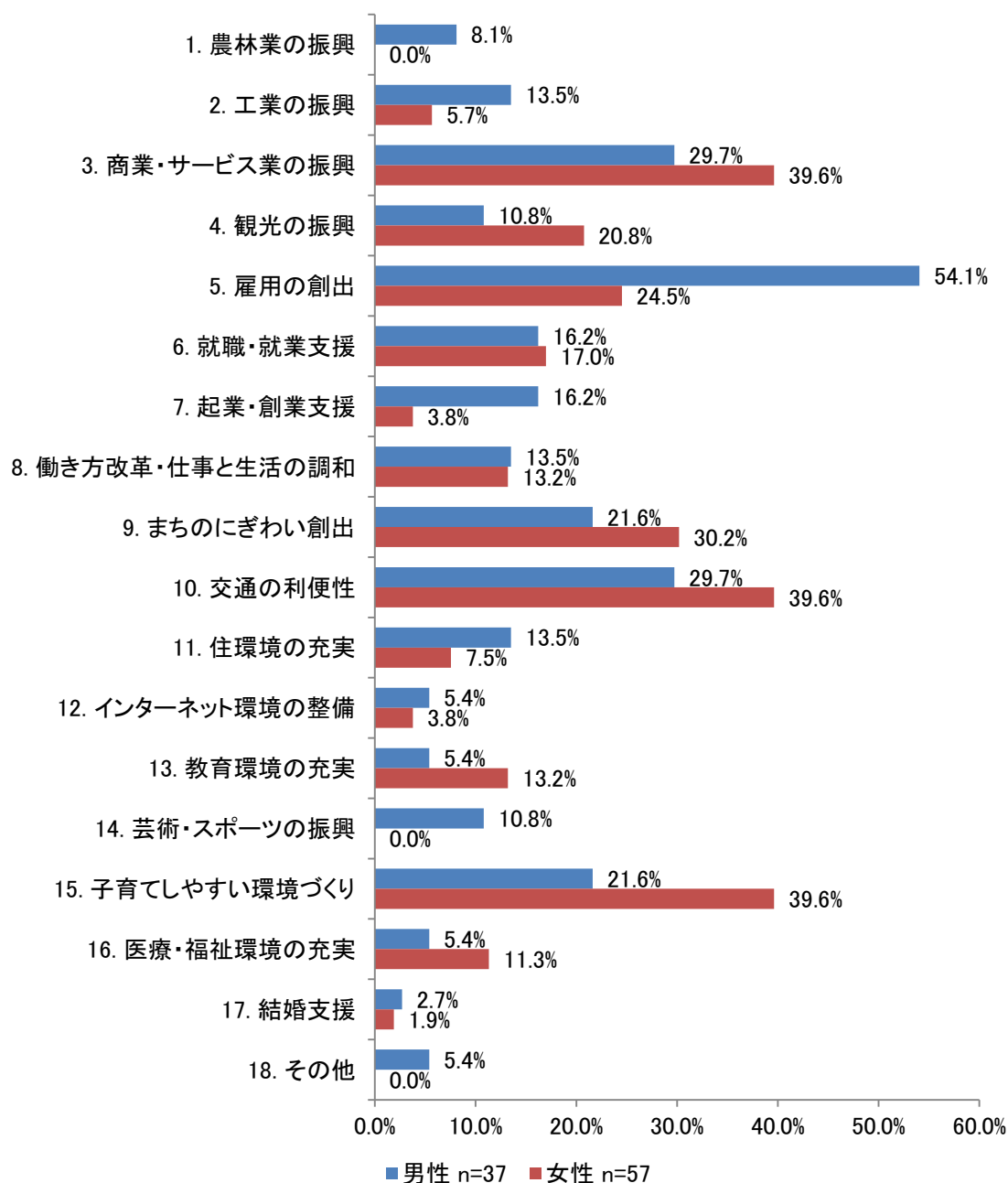
n=53

問 23 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問 23 で尋ねた若者から住んでみたいと思われるまちになるために力を入れたほうがよい分野について、男女別に示しています。

1) 男女別

男性では「雇用の創出」が最も多く、女性では「商業・サービス業の振興」、「交通の利便性」、「子育てしやすい環境づくり」が同率で最も多い結果となっています。



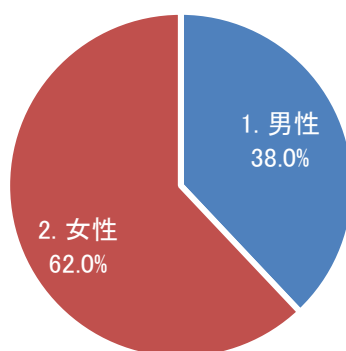
※複数回答のため、合計は100%にならない

4. 転入者に関するアンケート

(1) 設問別調査結果

問1 あなたの性別を教えてください。(1つ選択)

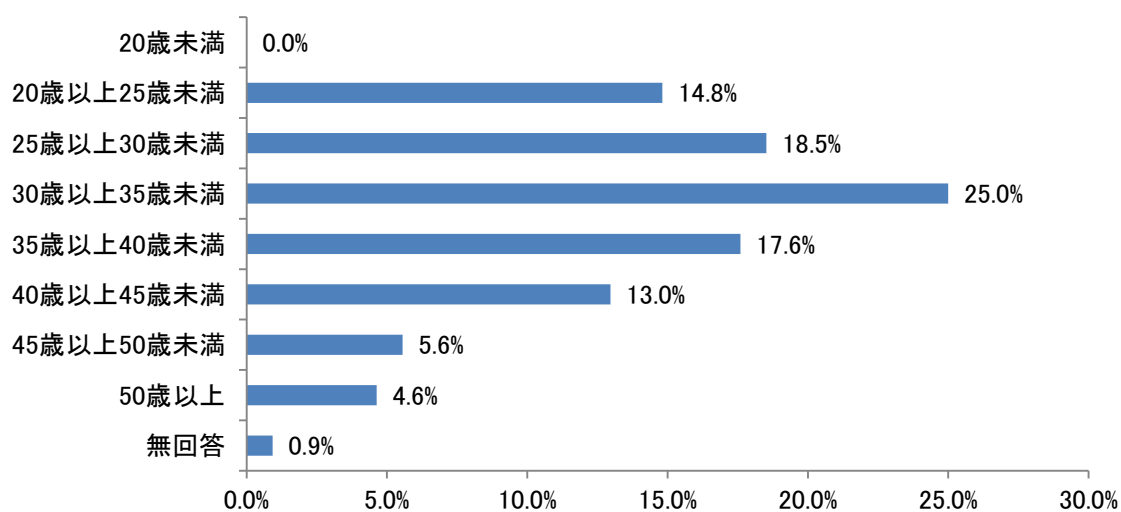
「女性」が62.0%、「男性」が38.0%となっています。



n=108

問2 あなたの年齢をお書きください。

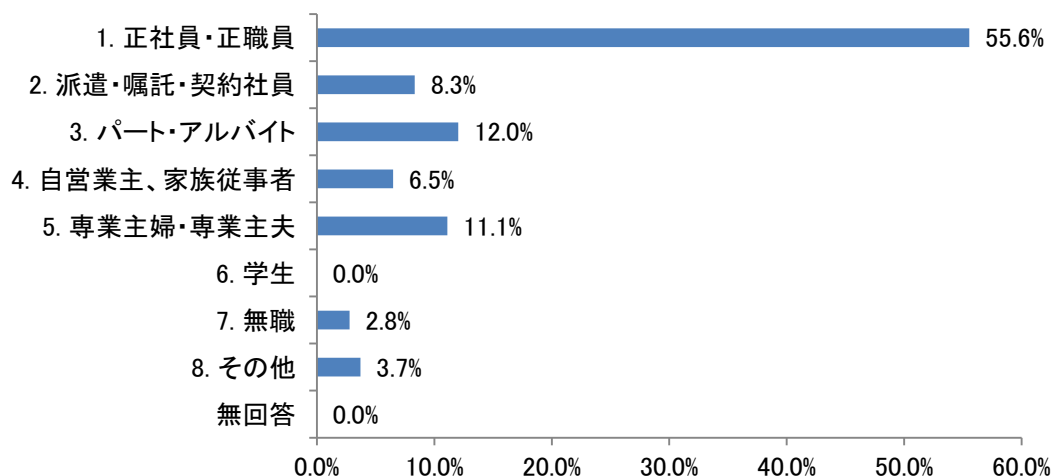
5歳年齢階級別にみると、「35歳以上40歳未満」が25.0%と最も多く、次いで「20歳以上25歳未満」が18.5%となっています。



n=108

問3 あなたの就労状況を教えてください。(1つ選択)

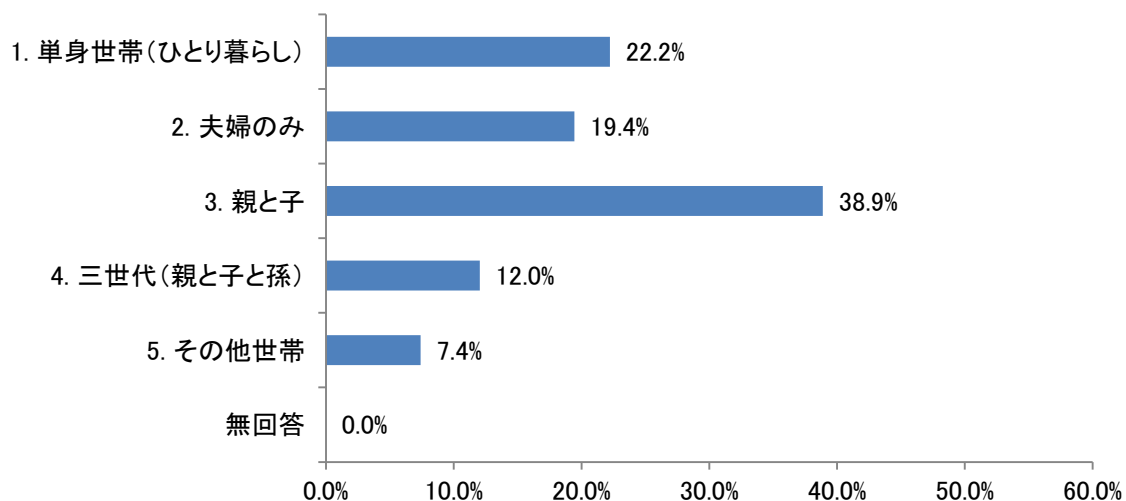
「正社員・正職員」が55.6%と最も多く、次いで「パート・アルバイト」が12.0%となっています。



n=108

問5 あなたの家族構成は、次のどれですか。(1つ選択)

「親と子」が38.9%と最も多く、次いで「単身世帯(ひとり暮らし)」が22.2%となっています。

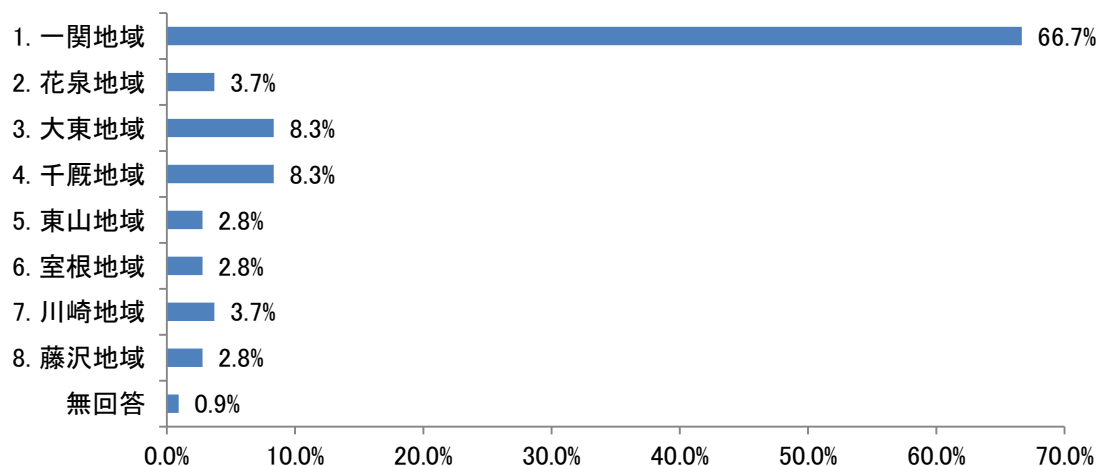


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問7 一関市でお住まいになられていた地域を教えてください。(1つ選択)

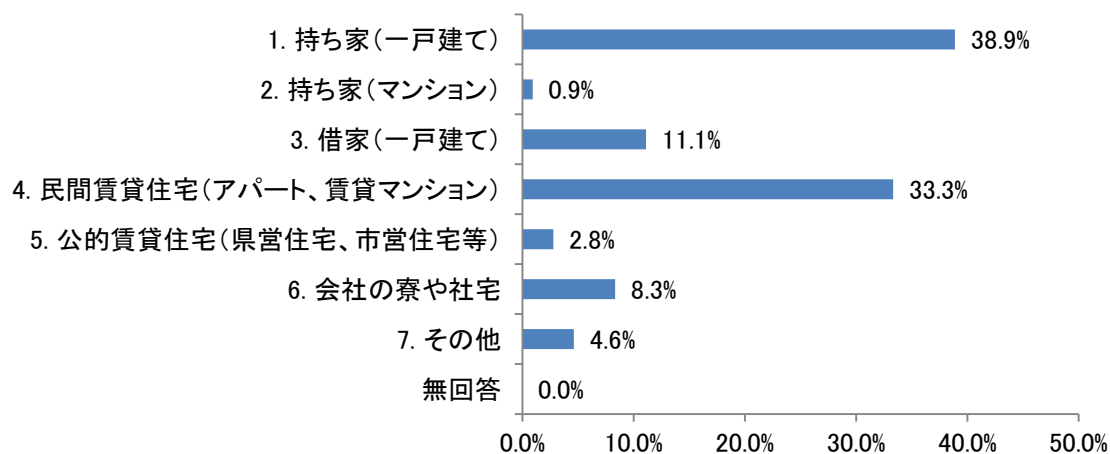
「一関地域」が66.7%と最も多く、次いで「大東地域」と「千厩地域」が8.3%となっています。



n=108

問8 現在の居住形態について教えてください。(1つ選択)

「持ち家(一戸建て)」が38.9%と最も多く、次いで「民間賃貸住宅(アパート、賃貸マンション)」が33.3%となっています。

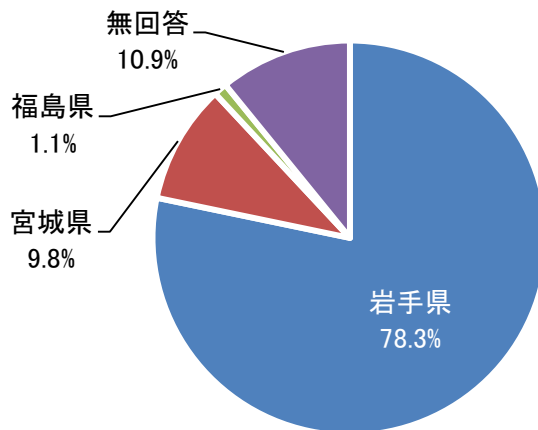


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 10 勤務先の都道府県名と市区町村名をお書きください。(勤務されている方のみお書きください)

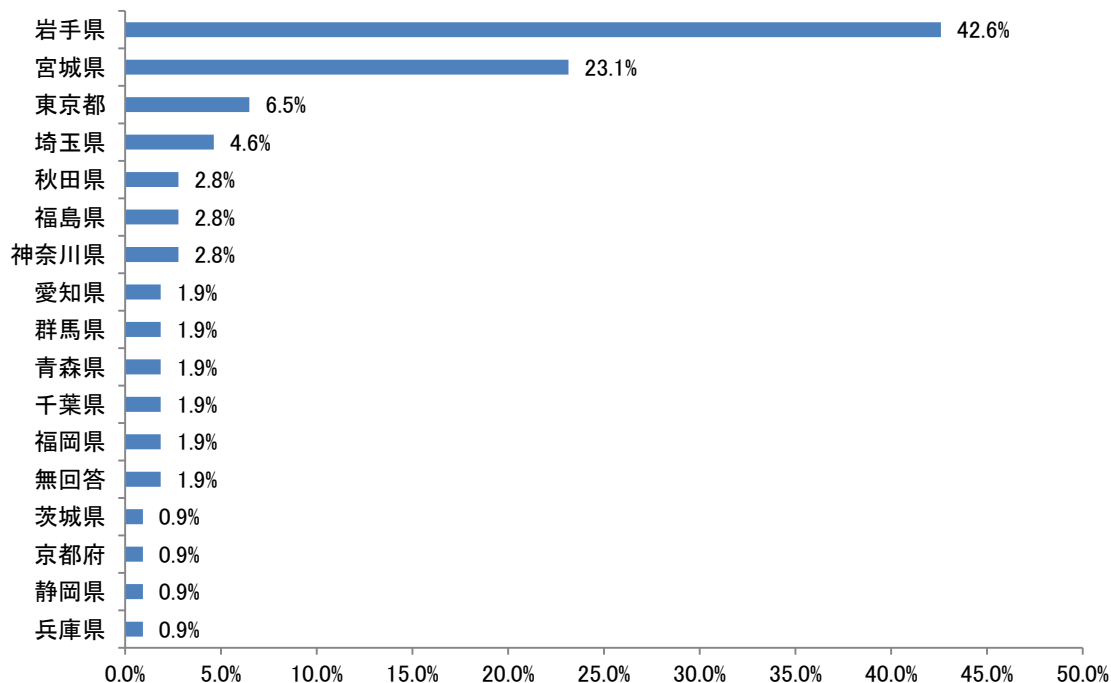
「岩手県内」が78.3%と最も多く、次いで「宮城県内」が9.8%となっています。



n=92

問 11 転入前のお住まいの都道府県名と市区町村名をお書きください。

「岩手県内」が42.6%と最も多く、次いで「宮城県内」が23.1%となっています。

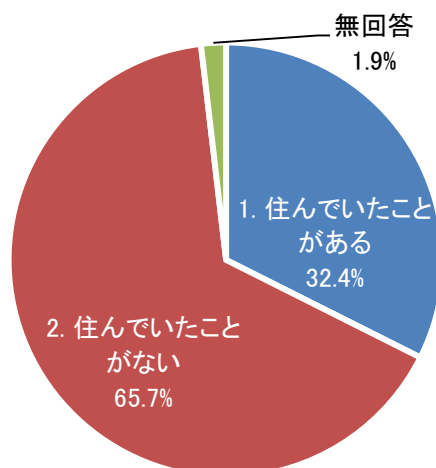


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 12 転入前に一関市（合併した現在の一関市）に住んでいたことがありますか。（1つ選択）

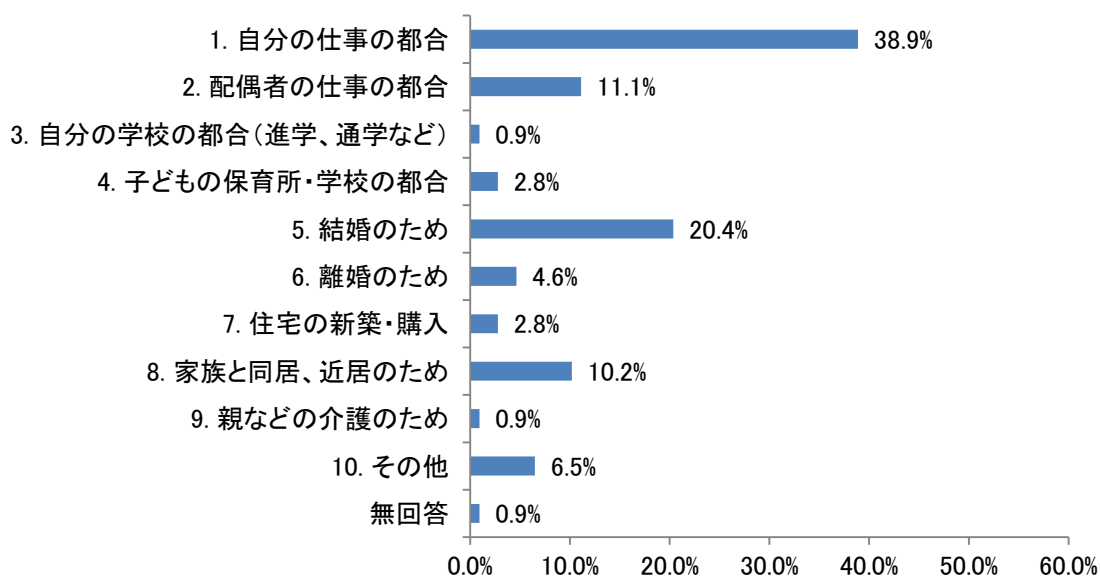
「住んでいたことがない」が 65.7%、「住んでいたことがある」が 32.4%となっています。



n=108

問 13 一関市に転入された主な理由は何ですか。（1つ選択）

「自分の仕事の都合」が 38.9%と最も多く、「結婚のため」が 20.4%となっています。また、「配偶者の仕事の都合」と、「自分の仕事の都合」を合わせると仕事の都合に関する回答が半数を占めています。

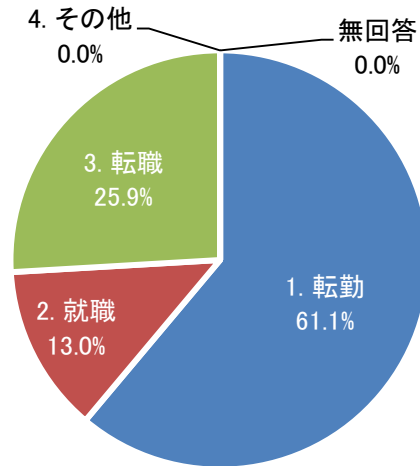


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 15 問 13 で「1. 自分の仕事の都合」または「2. 配偶者の仕事の都合」を選んだ方にうかがいます。仕事の都合の具体的な内容は何ですか。（1つ選択）

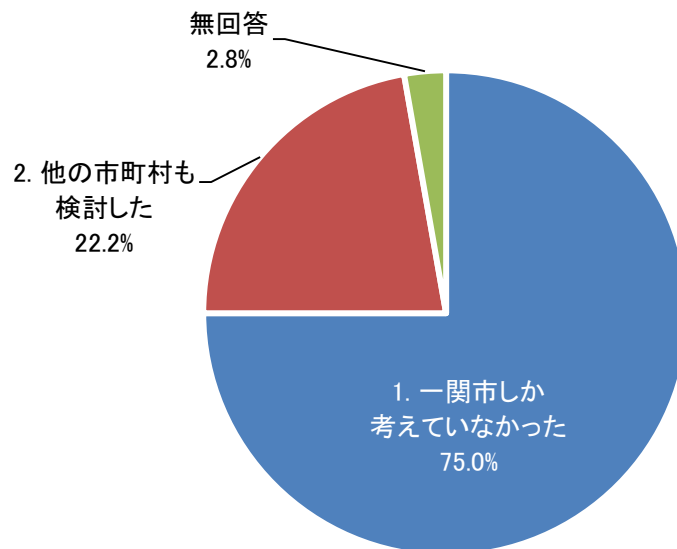
「転勤」が 61.1%と最も多く、次いで「転職」が 25.9%となっています。



n=54

問 17 転居先として一関市以外の市町村を検討していましたか。（1つ選択）

「一関市しか考えていなかった」が 75.0%、「他の市町村も検討した」が 22.2%となっています。

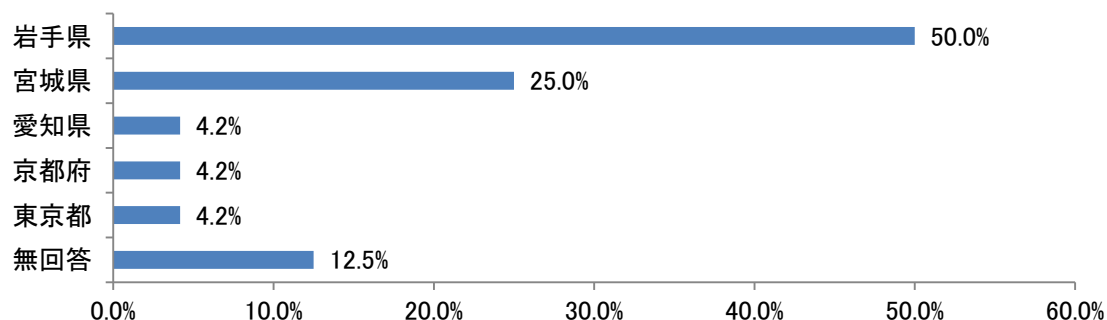


n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 18 問 17 で「2. 他の市町村も検討した」を選んだ方にうかがいます。他にどちらの市町村を検討されていましたか。

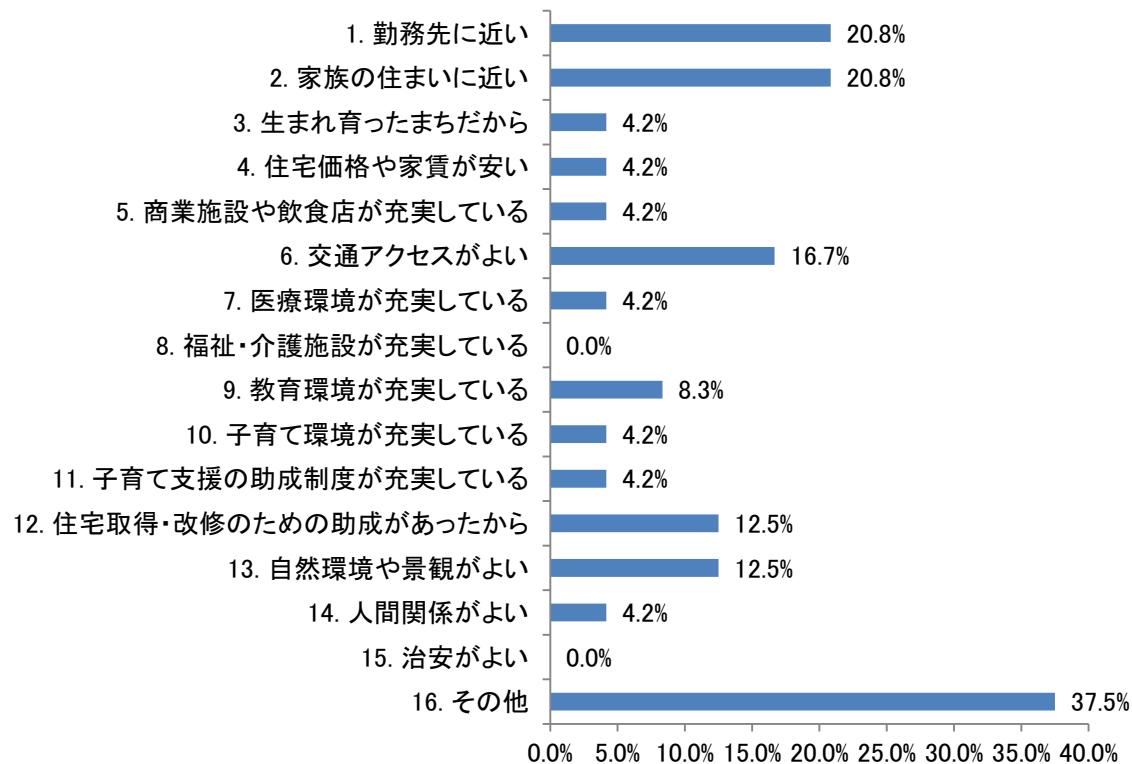
「岩手県内」が 50.0%と最も多く、次いで「宮城県内」が 25.0%となっています。



n=24

問 19 問 17 で「2. 他の市町村も検討した」を選んだ方におうかがいします。他の市町村と検討した結果、一関市に決めた理由として大きかったものは何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「勤務先に近い」と「家族の住まいに近い」が 20.8%と最も多くなっています。



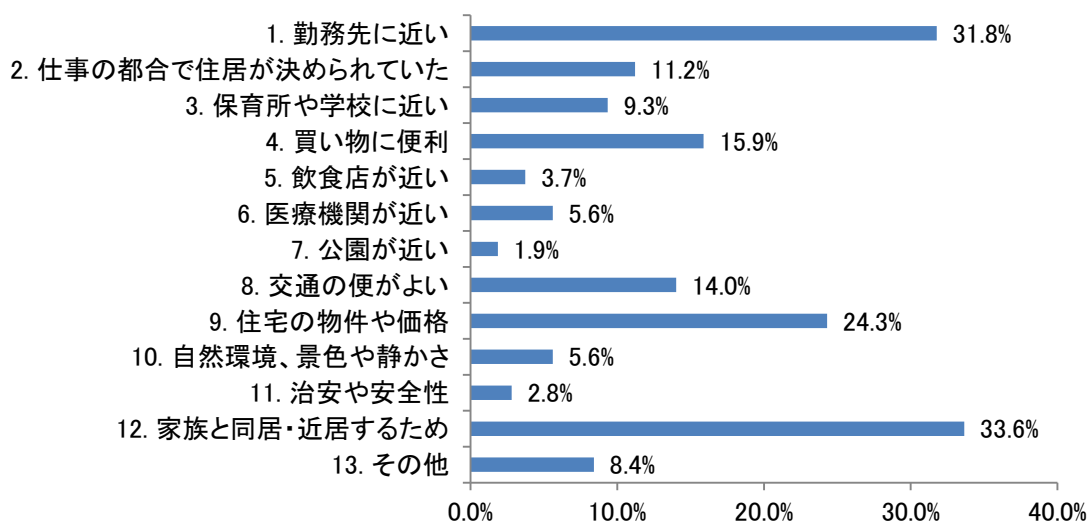
n=24

※複数回答のため、合計は 100%にならない。

転入者に関するアンケート【設問別】

問 21 現在のお住まいを決める際に、重視した居住環境は何ですか。(あてはまるもの3つまで選択)

「家族と同居・近居するため」が33.6%と最も多く、次いで「勤務先に近い」が31.8%となっています。

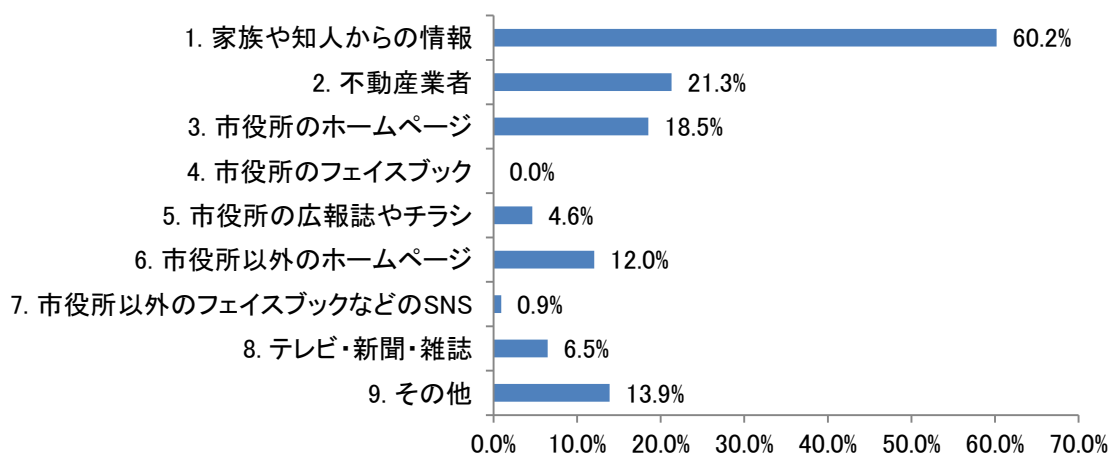


n=107

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 23 転入前に、一関市での生活環境に関する情報はどのような手段で得ていましたか。(あてはまるもの3つまで選択)

「家族や知人からの情報」が60.2%と最も多く、次いで「不動産業者」が21.3%となっています。また、「市役所のホームページ」が18.5%、「市役所以外のホームページ」が12.0%と、インターネットを利用した情報収集がみられました。

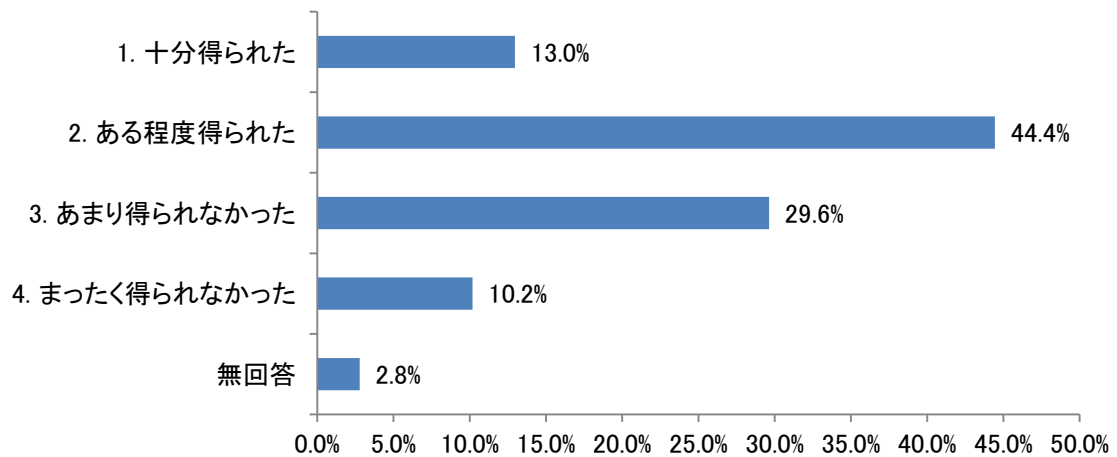


n=108

※複数回答のため、合計は100%にならない

問 25 転入前に、一関市の生活環境に関する情報は十分得られていましたか。(1つ選択)

「ある程度得られた」が44.4%と最も多く、次いで「あまり得られなかった」が29.6%となっています。「十分得られた」と「ある程度得られた」を合わせると半数を超える方が情報を得られたと回答している一方で、「あまり得られなかった」、「まったく得られなかった」という否定的な回答も4割近くに達しています。



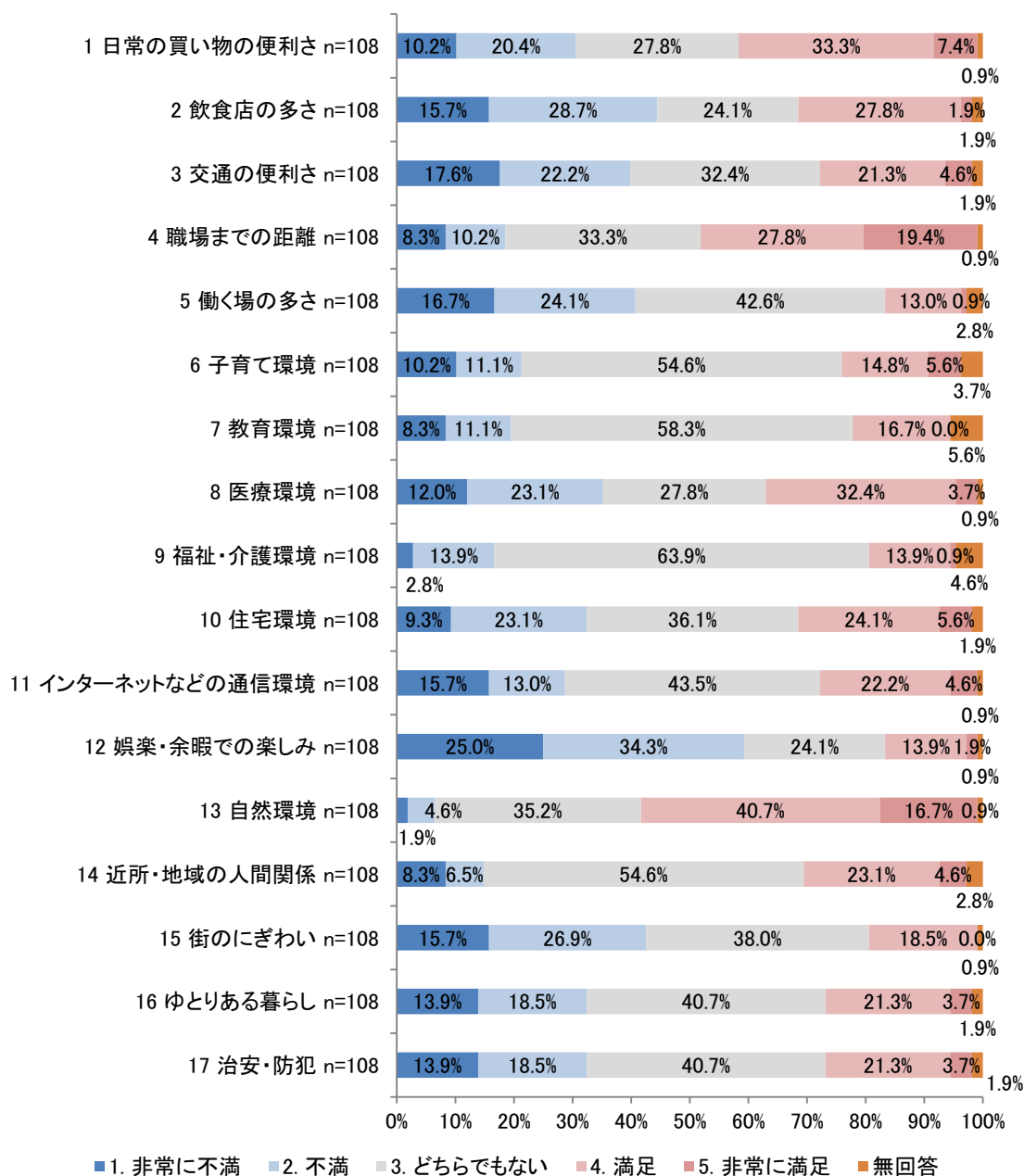
n=108

転入者に関するアンケート【設問別】

問 26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

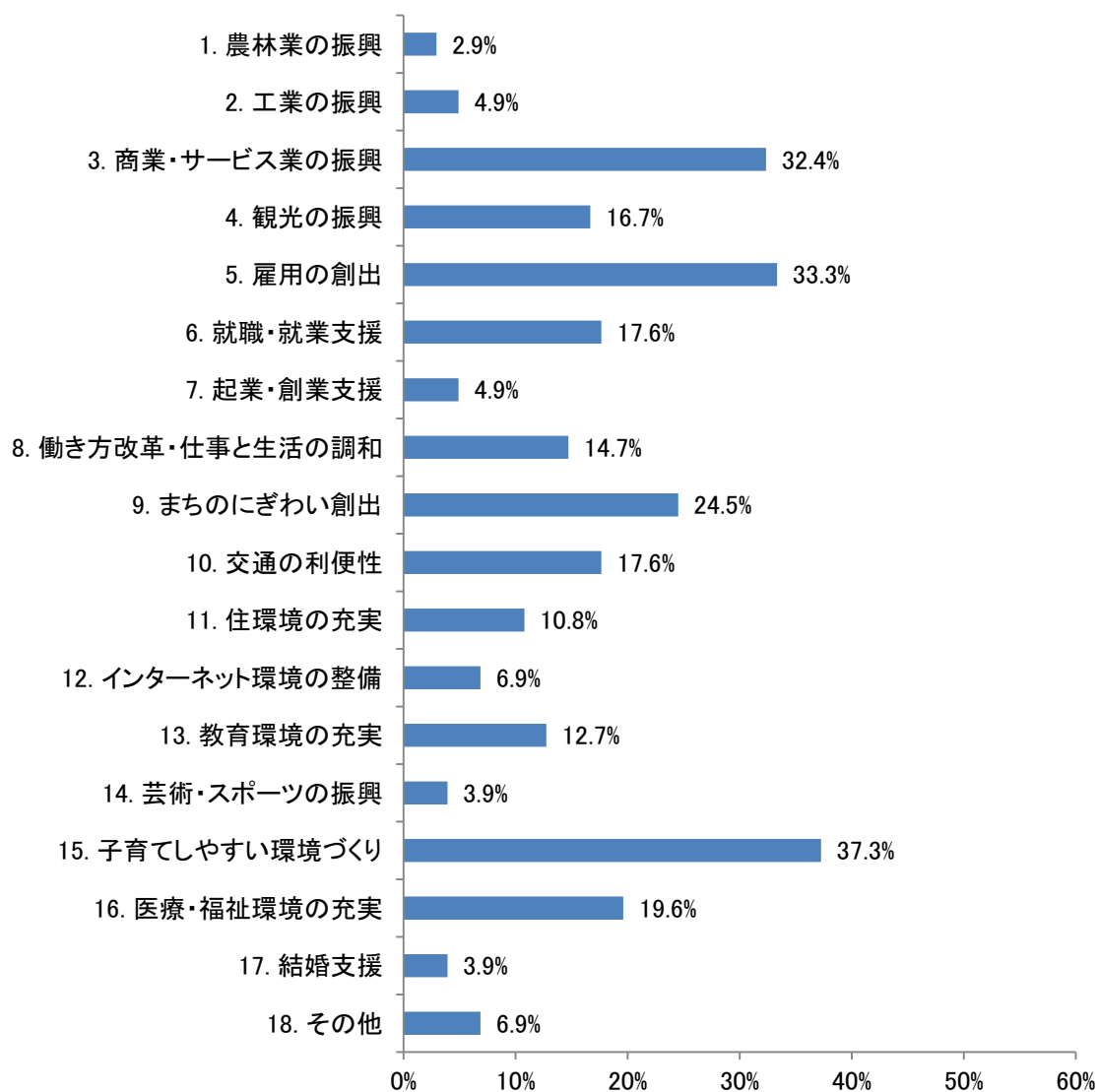
「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 59.3%と最も多く、「飲食店の多さ」が 44.4%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 57.4%と最も多く、「職場までの距離」が 47.2%と続いています。



問 27 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

「子育てしやすい環境づくり」が37.3%と最も高く、「雇用の創出」の33.3%、「商業・サービス業の振興」の32.4%が続いています。



n=102

※複数回答のため、合計は100%にならない

転入者に関するアンケート【設問別】

問 29 若者が多く暮らすようになるには、一関市がどのようなまちになったらよいか、あなたのお考えやご提案がありましたら、お書きください。

問 29（自由記載）では 69 人から意見があり、「子育てしやすい環境づくり」が 19 件と最も多く、次いで「商業・サービス業の振興」、「雇用の創出」が 17 件となっています。

なお、1 人の意見で複数の内容にまたがる場合、それぞれ各 1 件として集計しています。

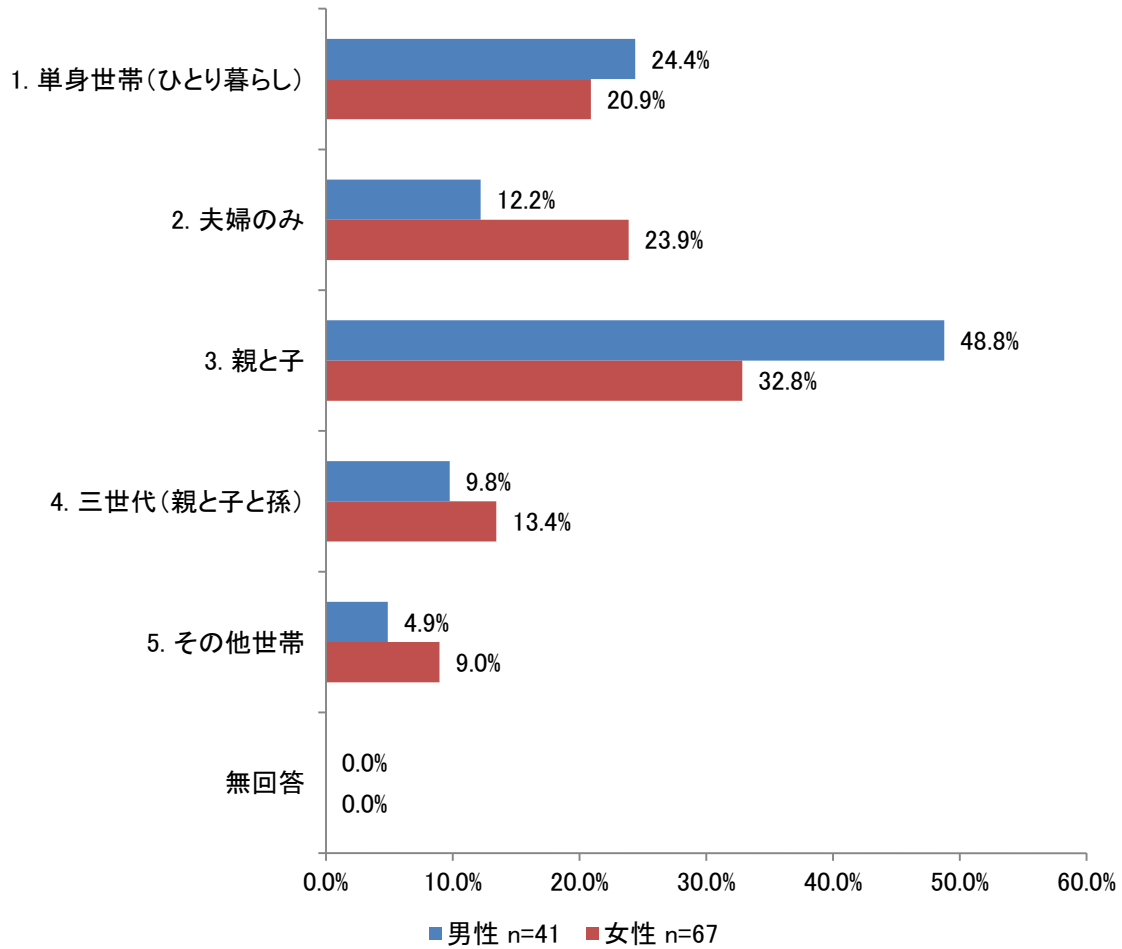
回答内容（要約）	件数
商業・サービス業の振興	19
子育てしやすい環境づくり	19
雇用の創出	17
労働条件の改善	13
医療・福祉環境の充実	12
娯楽・余暇での楽しみ	10
就職・就業支援	9
近所・地域の人間関係の良さ	8
まちのにぎわい創出	7
交通の利便性	7
教育環境の充実	6
行事・イベントの充実	6
公園等の整備	6
広報・PR活動の充実	5
観光の振興	4
結婚支援	4
飲食店の多さ	4
移住者に対する支援	4
住環境の充実	3
インターネット環境の整備	2
日常の生活の便利さ	2
自然環境の良さ	2
起業・創業支援	1
芸術・スポーツの振興	1
ゆとりある暮らし	1
その他	23
計	195

(2) 回答者属性別調査結果

問5 あなたの家族構成を教えてください。(1つ選択)

問5で尋ねた家族構成について、男女別に示しています。
男女ともに「親と子」の割合が最も高い結果となっています。

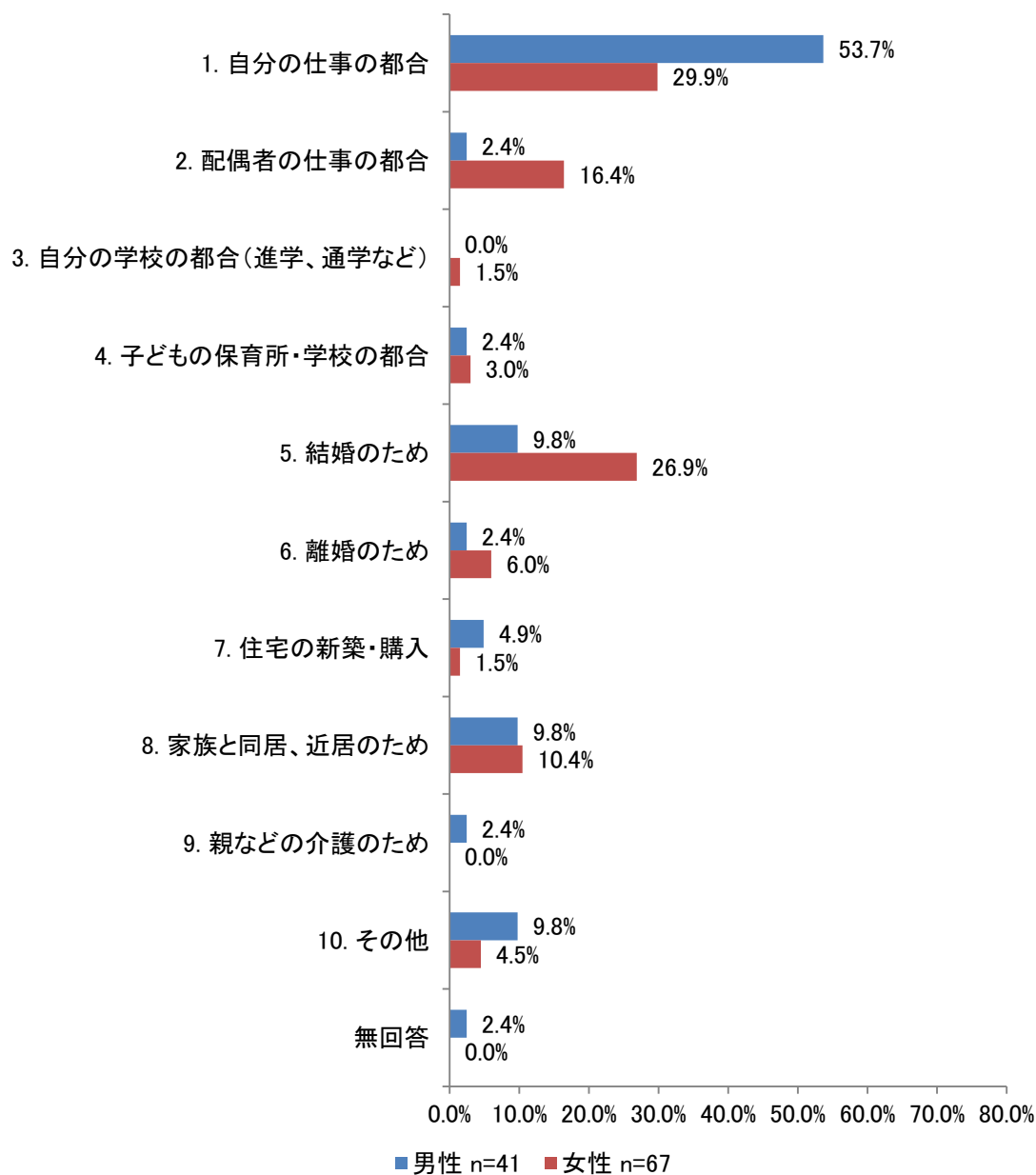
1) 男女別



問 13 一関市に転入された主な理由は何ですか。(1つ選択)

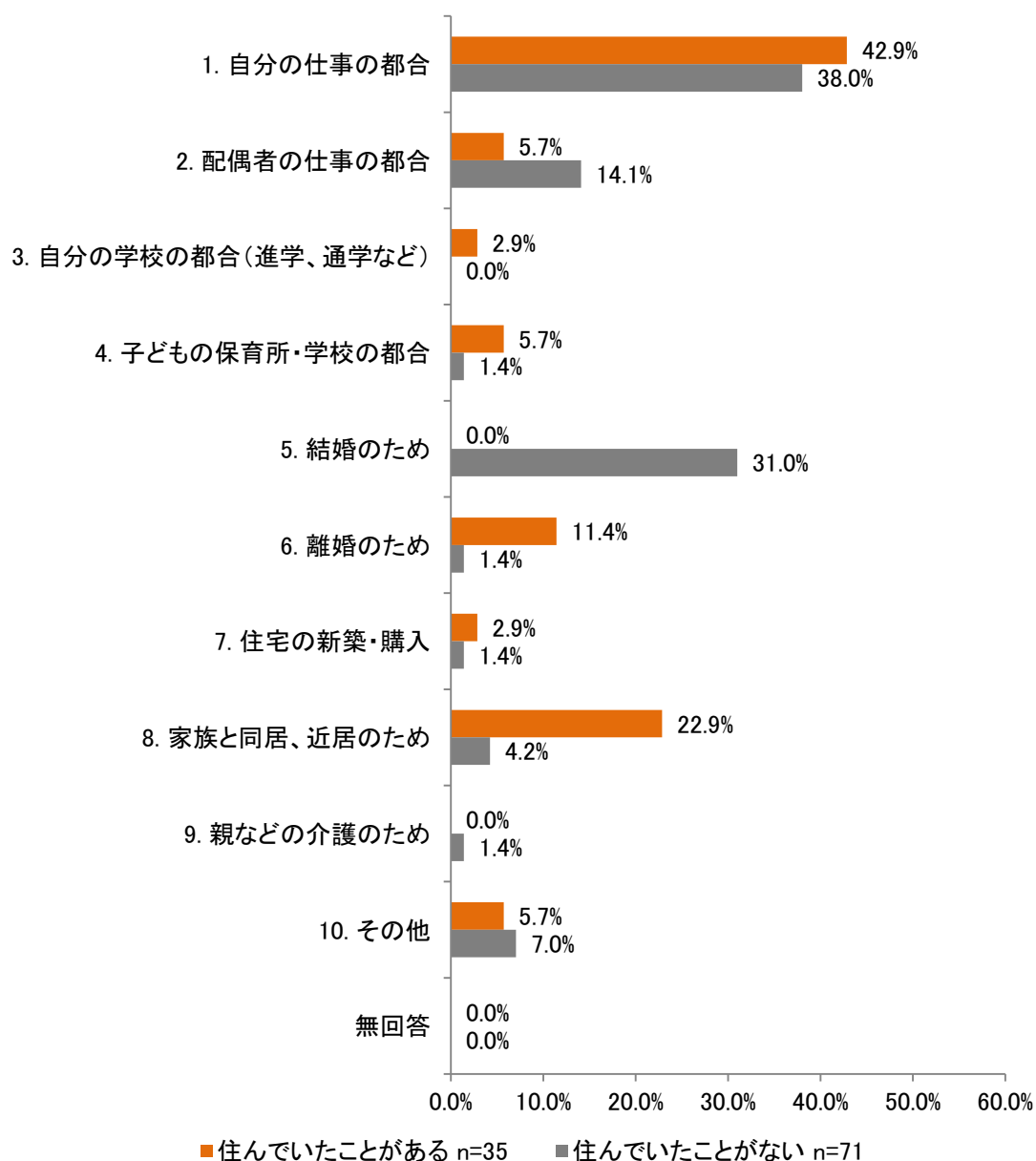
1) 男女別

男女ともに「自分の仕事の都合」が最も多い結果となっています。また、「自分の仕事の都合」では男性が多く、「配偶者の仕事の都合」では女性が多い結果となっています。



2) 問 12 の一関市に転入する前の一関市居住経験の有無

住んでいたことがある人、ない人ともに「自分の仕事の都合」の割合が転入理由で最も高い結果となっています。住んでいたことがある人では、「家族と同居、近居のため」が転入理由で多く、住んでいたことがない人では、「結婚のため」が転入理由で多い結果となっています。



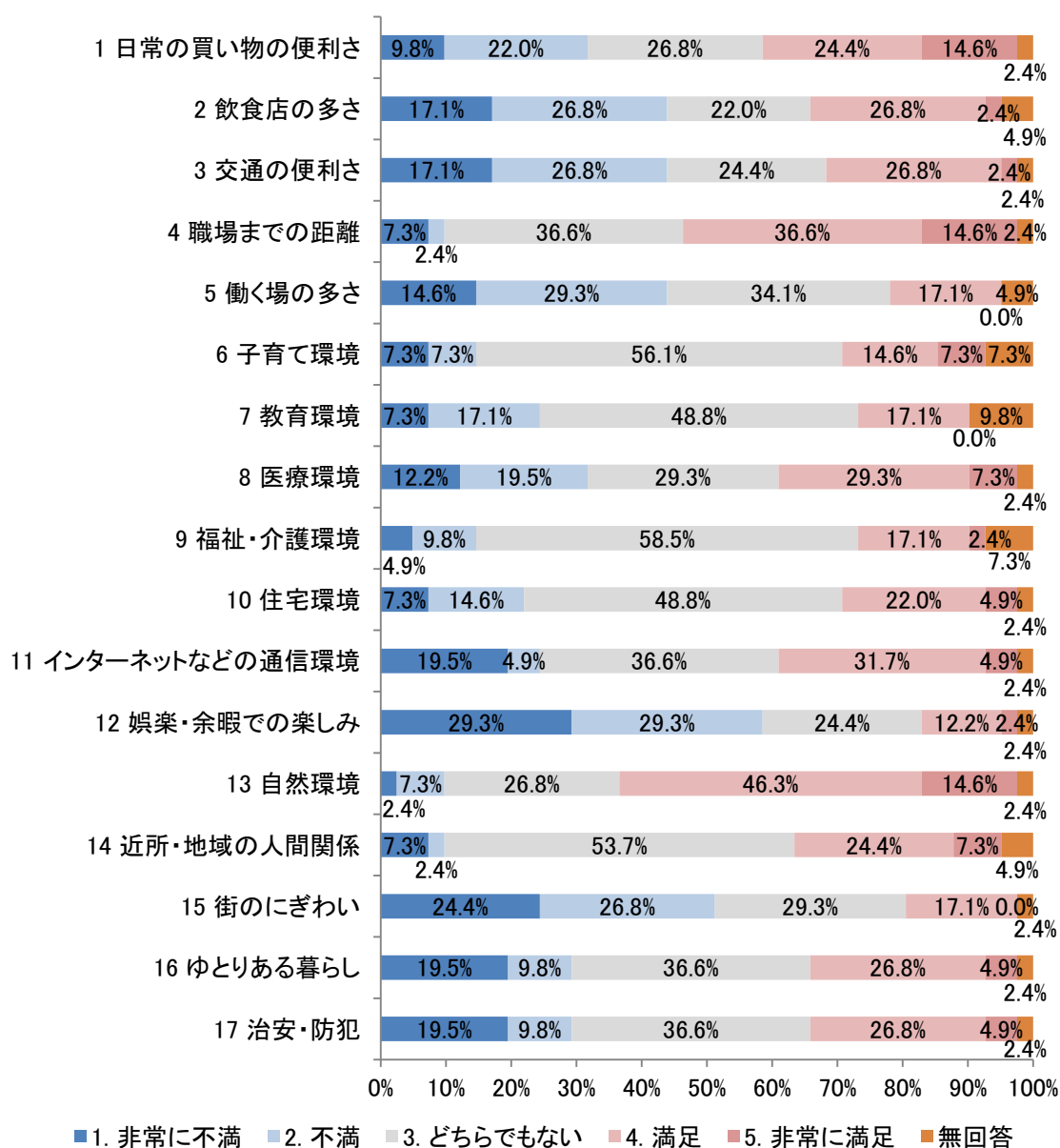
問 26 以前にお住まいの市区町村と比べて、一関市の生活環境の満足度をうかがいます。次の各項目について、1「非常に不満」～5「非常に満足」の5段階評価で、あてはまる番号を1つ選択してください。

問 28 の満足度について尋ねた結果について、男女別に示しています。

1) 男性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 58.6%と最も多く、「街のにぎわい」が 51.2%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 60.9%と最も多く、「職場までの距離」が 51.2%と続いています。

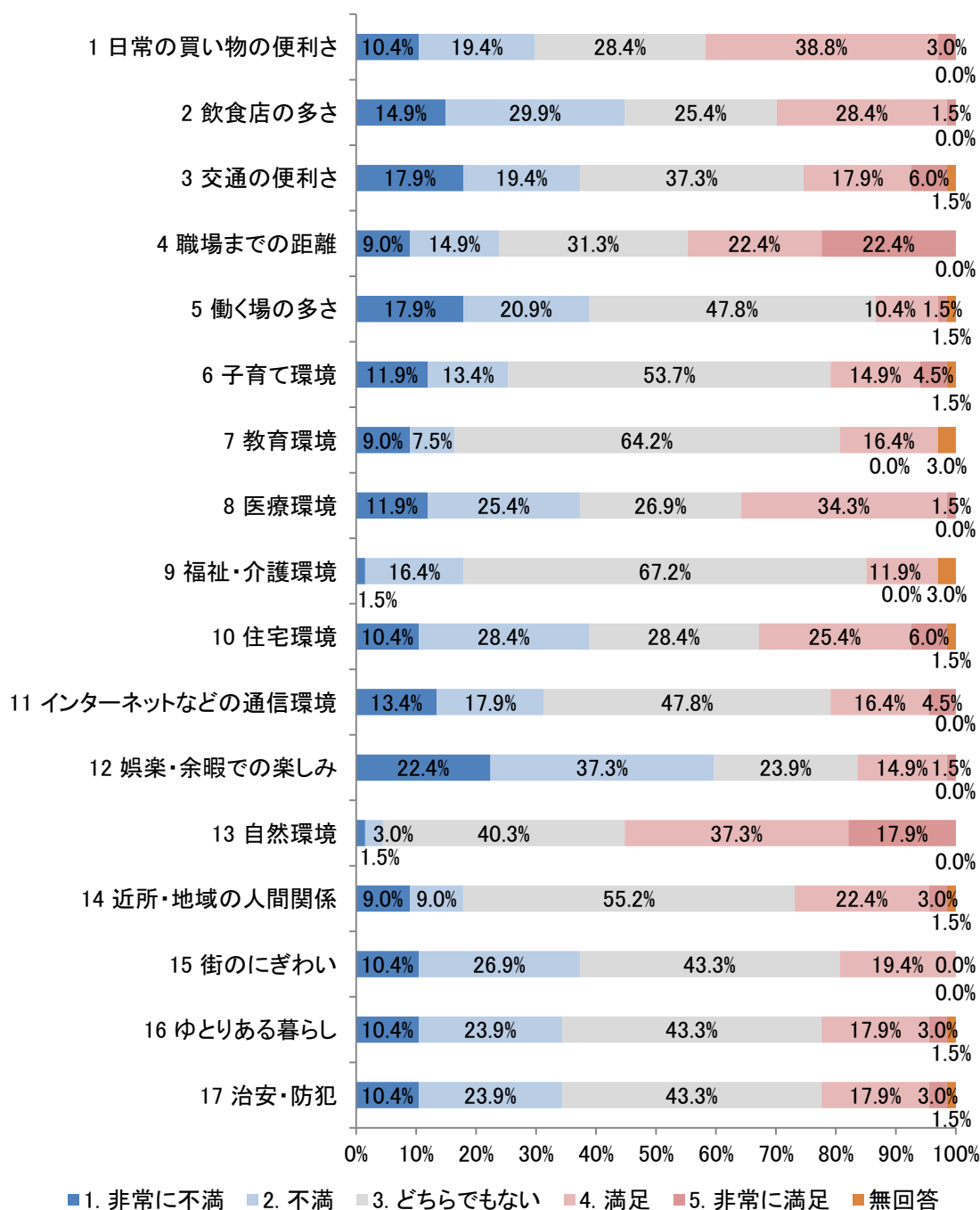


n=41

2) 女性

「非常に不満」または「不満」が選択された割合は「娯楽・余暇での楽しみ」が 59.7%と最も多く、「飲食店の多さ」が 44.8%と続いています。

「非常に満足」または「満足」が選択された割合は「自然環境」が 55.2%と最も多く、「職場までの距離」が 44.8%と続いています。



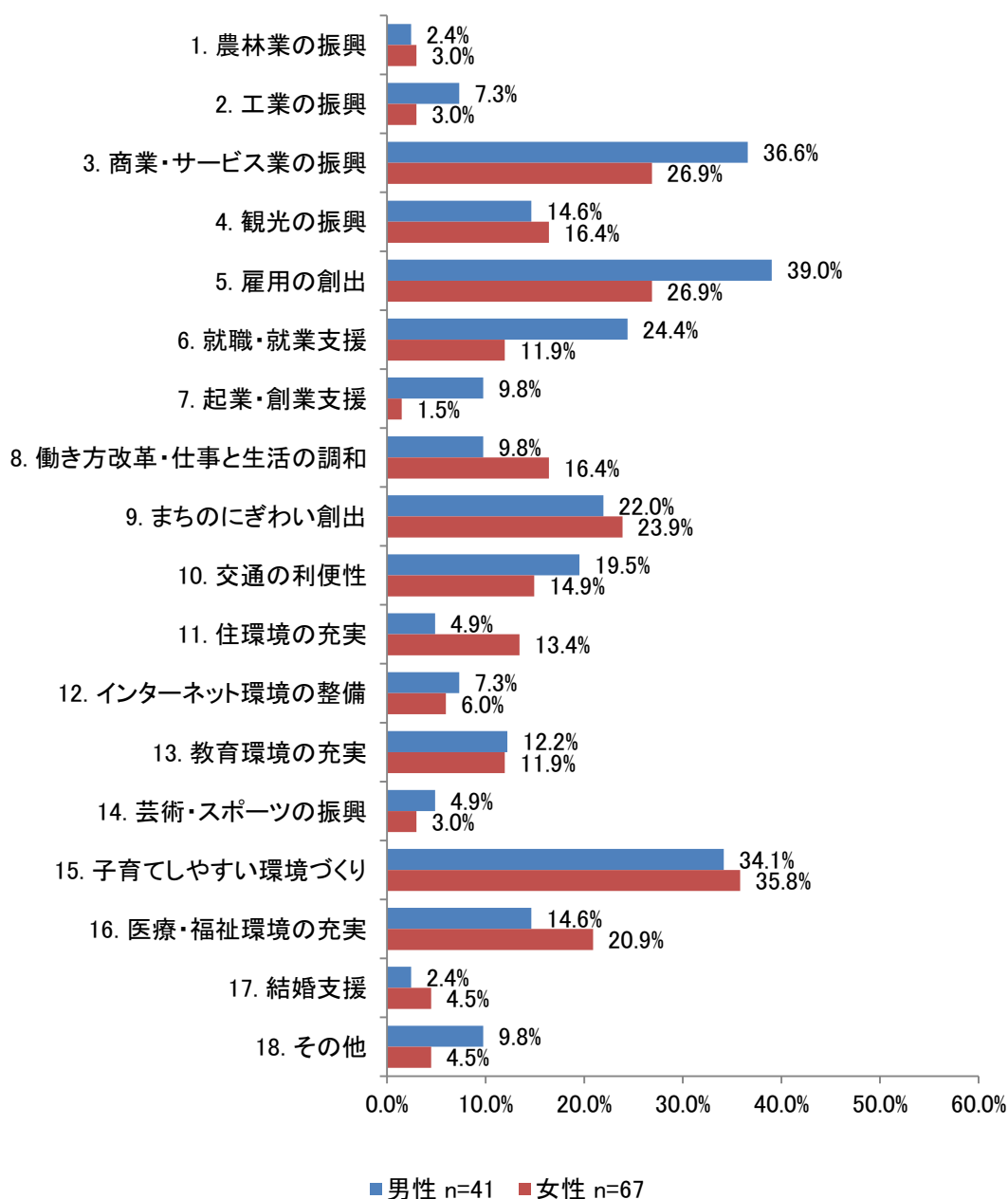
n=67

問 27 一関市が若者から住んでみたいと思われるまちになるためにどのような分野に力を入れればよいと思いますか。(あてはまるもの3つまで選択)

問 23 で尋ねた若者から住んでみたいと思われるまちになるために力を入れたほうがよい分野について、男女別に示しています。

1) 男女別

男女ともに「子育てしやすい環境づくり」の割合が多い結果となっています。また、「雇用の創出」、「就職・就業支援」、「起業・創業支援」といった職に関係する項目は男性の割合が多い傾向にあります。



※複数回答のため、合計は100%にならない